

全 唐 诗

(第十九部)

主编 卢炳瑞

延边大学出版社

目 录

【和思黯忆南庄见示】	1
【酬思黯见示小饮四韵】	1
【和仆射牛相公春日闲坐见怀】	1
【酬元九侍御赠壁竹鞭长句】	2
刘禹锡	2
【酬窦员外使君，寒食日途次松滋渡，先寄示四韵】	2
【寄杨八拾遗】	2
【酬窦员外郡斋宴客，偶命柘枝因见寄，兼呈张十一院	3
长元九侍御】	3
【谢窦员外旬休早凉见示诗】	3
【南海马大夫远示著述，兼酬拙诗，辄著微诚再有长句，	4
时蔡戎未弭故见于篇末】	4
【和南海马大夫闻杨侍郎出守郴州因有寄上之作】	4
【马大夫见示浙西王侍御赠答诗因命同作】	5
【寄唐州杨八归厚】	5
【寄朗州温右史曹长】	5
【酬杨司业巨源见寄】	6
【酬国子崔博士立之见寄】	6
【张郎中籍远寄长句，开缄之日已及新秋，因举目前	7
仰酬高韵】	7
【浙东元相公书叹梅雨郁蒸之候，因寄七言】	7
【酬严给事贺加五品兼简同制水部李郎中】	8
【裴相公大学士见示答张秘书谢马诗，并群公属和，	8
因命追作】	8
【奉和裴侍中将赴汉南留别座上诸公】	9

【和苏郎中寻丰安里旧居寄主客张郎中】	9
【酬浙东李侍郎越州春晚即事长句】	9
【酬淮南牛相公述旧见贻】	10
【和仆射牛相公追感韦裴六相登庸, 皆四十余未五十	10
薨歿, 岂早荣早枯之义, 今年将六十犹粗强健, 因亲故劝洒率	10
然成篇并见寄之作】	10
【和仆射牛相公以离阙庭七年班行亲故亡歿, 十无一	11
人, 再睹龙颜喜庆, 虽极感叹风烛能不怵然, 因成四韵, 并示集	11
贤中书二相公所和】	11
【和仆射牛相公见示长句】	11
【和牛相公雨后寓怀见示】	12
【和陈许王尚书酬白少傅侍郎长句, 因通简汝洛旧游	12
之什】	12
【和仆射牛相公寓言二首】	13
【酬太原狄尚书见寄】	13
【酬宣州崔大夫见寄】	13
【酬皇甫十少尹暮秋久雨喜晴有怀见示】	14
【再授连州至衡阳酬柳柳州赠别】	14
【望夫山】	14
【怀妓】	15
【答东阳于令寒碧图诗】	15
【麻姑山】	16
【自江陵沿流道中】	16
【别夔州官吏】	16
【鱼复江中】	17
【巫山神女庙】	17
【柳絮】	17
【赠同年陈长史员外】	18

【送周鲁儒赴举诗】	18
【送曹璩归越中旧隐诗】	18
【白鹰】	19
【送工部张侍郎入蕃吊祭】	19
【早秋送台院杨侍御归朝】	19
【送陆侍御归淮南使府五韵】	20
【送令狐相公自仆射出镇南梁】	20
【奉送裴司徒令公自东都留守再命太原】	20
【海阳湖别浩初师】	21
【许给事见示哭工部刘尚书诗因命同作】	21
【武陵书怀五十韵】	21
【早秋集贤院即事】	23
【奉和吏部杨尚书太常李卿二相公策免后即事述怀赠 答十韵】	23
【晚岁登武陵城顾望水陆怅然有作】	24
【罢郡归洛阳寄友人】	24
【经伏波神祠】	24
【和汴州令狐相公到镇改月偶书所怀】	25
【遥贺白宾客分司初到洛中，戏呈冯尹】	25
【白侍郎大尹自河南寄示池北新葺水斋即事招宾十 四韵，兼命同作】	26
【和令狐相公谢太原李侍中寄蒲桃】	26
【和令狐相公玩白菊】	27
【令狐相公见示新栽蕙兰二草之什，兼命同作】	27
【和令狐相公南斋小宴听阮咸】	27
【和令狐相公九日对黄白二菊花见怀】	28
【令狐仆射与余投分素深，纵山川阻修然音问相继， 今年十一月仆射疾不起，闻予已承讣书，寝门长恸。后日有使	29

者两辈持书并诗，计其日时已是卧疾，手笔盈幅翰墨尚新，律	29
词一篇音韵弥切，收泪握管以成报章。虽广陵之弦于今绝矣，	29
而盖泉之感犹庶闻焉。焚之帐之前，附于旧编之末】 ~	29
【和乐天闲园独赏八韵，前以蜂鹤拙句寄呈，今辱蜗	30
蚁妍词见答，因成小巧以取大诮】	30
【奉和裴令公新成绿野堂即书】	30
【三月三日与乐天及河南李尹奉陪裴令公泛洛禊饮各	31
赋十二韵】	31
【乐天少傅五月长斋，广延缁徒谢绝文友，坐成暌间	32
因以戏之】	32
【酬乐天晚夏闲居欲相访先以诗见贻】	32
【酬乐天醉后狂吟十韵】	33
【牛相公见示新什，谨依本韵次用以抒下情】	33
【奉和中书崔舍人八月十五日夜玩月二十韵】	34
【奉和淮南李相公早秋即事，寄成都武相公】	34
【元和癸巳岁仲秋，诏发江陵偏师问罪蛮，徼后命宣	35
慰释兵归降，凯旋之辰，率尔成咏，寄荆南严司空】	35
【和李六侍御文宣王庙释奠作】	36
【和窦中丞晚入容江作】	36
【南海马大夫见惠著述三通勒成四帙，上自邃古达于	37
国朝，采其菁华至简如富，钦受嘉贶诗以谢之】	37
【和杨侍郎初至郴州纪事书情题郡斋八韵】	37
【和东川王相公新涨驿池八韵】	38
【酬杨八庶子喜韩吴兴与余同迁见赠】	38
【和兵部郑侍郎省中四松诗十韵】	39
【酬郑州权舍人见寄二十韵】	39
【和牛相公题姑苏所寄太湖石兼寄李苏州】	40
【浙西李大夫述梦四十韵，并浙东元相公酬和，斐然	41

继声】	41
【和浙西李大夫伊川卜居】	42
【省试风光草际浮】	42
【历阳书事七十韵】	43
【和武中丞秋日寄怀简诸僚故】	44
【和令狐相公春日寻花有怀白侍郎阁老】	45
【荆州歌二首】	45
【纪南歌】	45
【视刀环歌】	46
【三阁辞四首】	46
【纥那曲二首】	46
【淮阴行五首】	47
【浑侍中宅牡丹】	47
【咏红柿子】	47
【吕八见寄郡内书怀因而戏和】	48
【秋风引】	48
【柳花词三首】	48
【路傍曲】	48
【君山怀古】	49
【庭竹】	49
【唐郎中宅与诸公同饮酒看牡丹】	49
【题寿安甘棠馆二首】	49
【古词二首】	50
【寓兴二首】	50
【咏史二首】	50
【经檀道济故垒】	51
【伤段右丞】	51
【伤独孤舍人】	51

【再伤庞尹】	51
【敬酬微公见寄二首】	52
【鄂渚留别李二十一表臣大夫】	52
【答表臣赠别二首】	52
【始发鄂渚寄表臣二首】	52
【出鄂州界怀表臣二首】	53
【和游房公旧竹亭闻琴绝句】	53
【西州李尚书知愚与元武昌有旧，远示二篇吟之泫然，因以继和二首】	53
【别苏州二首】	54
【罢和州游建康】	54
【九日登高】	54
【答柳子厚】	54
【馆娃宫在旧郡西南砚石山前，瞰姑苏台傍有采香径，梁天监中置佛寺曰灵岩，即故宫也，信为绝境因赋二章】	55
【听琴】	55
【魏宫词二首】	56
【杨枝词二首】	56
【竹枝词二首】	56
【堤上行三首】	57
【踏歌词四首】	57
【步虚词二首】	58
【阿娇怨】	58
【秋词二首】	58
【秋扇词】	59
【竹枝词九首】	59
【杨柳枝词九首】	60
【浪淘沙九首】	61

【洛中送韩七中丞之吴兴口号五首】	62
【送寥参谋东游二首】	62
【洛中春末送杜录事赴蕲州】	63
【夜燕福建卢侍郎宅因送之镇】	63
【重送鸿举师赴江陵谒马逢侍御】	63
【赠长沙讚头陀】	64
【送霄韵上人游天台】	64
【台城怀古】	64
【戏赠崔千牛】	65
【扬州春夜，李端公益张侍御登段侍御平路密县李少	66
府秘书张正字复元同会于水馆，对酒联句，追刻烛击铜钵故事， ...	66
迟辄举觥以饮之，逮夜艾群公沾醉纷然就枕，余偶独醒，因题	66
诗于段君枕上，以志其事】	66
【逢王十二学士入翰林，因以诗赠】	67
【阙下口号呈柳仪曹】	67
【监祠夕月坛书事】	67
【元和甲午岁诏书尽征江湘逐客，余自武陵赴京，宿	68
于都亭，有怀续来诸君子】	68
【元和十一年自朗州召至京，戏赠看花诸君子】	68
【再游玄都观】	69
【与歌者米嘉荣】	69
【望夫石】	69
【听旧宫中乐人穆氏唱歌】	70
【金陵五题·石头城】	70
【金陵五题·乌衣巷】	70
【金陵五题·台城】	71
【金陵五题·生公讲堂】	71
【金陵五题·江令宅】	71

【韩信庙】	72
【李贾二大谏拜命后寄杨八寿州】	72
【美温尚书镇定兴元以诗寄贺】	72
【酬瑞州吴大夫夜泊湘川见寄一绝】	73
【征还京师见旧番官冯叔达】	73
【与歌者何戡】	73
【与歌童田顺郎】	74
【燕尔馆破，屏风所画至精，人多叹赏题之】	74
【赏牡丹】	74
【题欹器图】	75
【伤桃源薛道士】	75
【王思道碑堂下作】	75
【伤愚溪三首】	76
【伤循州浑尚书】	76
【代靖安佳人怨二首】	76
【碧涧寺见元九侍御和展上人诗，有三生之句因以和】	77
【思黯南墅赏牡丹】	77
【和浙西尚书闻常州杨给事制新楼因寄之作】	77
【后梁宣明二帝碑堂下作】	78
【赠李司空妓】	78
【和西川李尚书伤孔雀及薛涛之什】	78
【同乐天登栖灵寺塔】	79
【有所嗟二首】	79
【和裴相公傍水闲行】	79
【杏园花下酬乐天见赠】	80
【和乐天春词】	80
【和严给事闻唐昌观玉蕊花下有游仙二绝】	80
【忆乐天】	81

【醉答乐天】	81
【虎丘寺见元相公二年前题名怆然有咏】	81
【寄赠小樊】	82
【吟乐天自问怆然有作】	82
【和令狐相公别牡丹】	82
【和令狐相公闻思帝乡有感】	83
【酬令狐相公见寄】	83
【令狐相公春思见寄】	83
【城内花园颇曾游玩，令公居守亦有素期，适春霜一 夕委谢书实以答令狐相公见谑】	84
【奉和裴晋公凉风亭睡觉】	84
【答裴令公雪中讶白二十二与诸公不相访之什】	85
【吴方之见示听江西故吏朱幼恭歌三篇，颇有怀故林 之想，吟讽不足因而和之】	85
【裴令公见示谏乐天寄奴买马绝句裴言仰和且戏乐 天】	86
【酬思黯代书见戏】	86
【答张侍御贾喜再登科后，自洛赴上都赠别】	87
【赴连州途经洛阳，诸公置酒相送，张员外贾以诗见 赠，率尔酬之】	87
【赠元九侍御文石枕以诗奖之】	87
【酬元九院长自江陵见寄】	88
【酬杨侍郎凭见寄】	88
【酬马大夫登涯口戍见寄】	88
【答杨八敬之绝句】	89
【重寄表臣二首】	89
【重寄绝句】	89
【酬杨八副使将赴湖南途中见寄一绝】	90

【遥和韩睦州元相公二君子】	90
【吴兴敬郎中见惠斑竹杖兼示一绝聊以谢之】	90
【奉和裴令公夜宴】	91
【秋夜安国观闻笙】	91
【酬仆射牛相公，晋国池上别后至甘棠馆，忽梦同游， 因成口号见寄】	91
【裴侍郎大尹雪中遗酒一壶，兼示喜眼疾平一绝，有 闲行把酒之句，斐然仰酬】	92
【和滑州李尚书上巳忆江南禊事】	92
【酬柳柳州家鸡之赠】	92
【答前篇】	93
【答后篇】	93
【重答柳柳州】	93
【登清晖楼】	94
【赴和州于武昌县再遇毛仙翁十八兄因成一绝】	94
【寄毗陵杨给事三首】	94
【陪崔大尚书及诸阁老宴杏园】	95
【曹刚】	95
【寄湖州韩中丞】	95
【杨柳枝】	96
【田顺郎歌】	96
【夜闻商人船中箏】	96
【闻道士弹思归引】	97
【喜康将军见访】	97
【赠刘景擢第】	97
【赴连山途次德宗山陵寄张员外】	98
【尝茶】	98
【梁国祠】	98

【望洞庭】	99
【杨柳枝】	99
【楼上】	99
【洛滨病卧，户部李侍郎见惠药物，谑以文星之句， 斐然仰谢】	100
【故洛城古墙】	100
【句】	100
【山亭怀古】	101
【和张相公太原山亭怀古诗】	101
【和张相公太原山亭怀古诗】	101
【和张相公太原山亭怀古诗】	102
【和张相公太原亭怀古诗】	102
【句】	102
【和太原山亭怀古诗】	102
【和裴司空答张秘书赠马诗】	103
【句】	103
【吴兴三绝】	103
【湖州贡焙新茶】	104
【句】	104
【缙山鹤】	104
【夜闻洛滨吹笙】	105
【上元日听太清宫步虚】	105
【玉绳低建章】	105
【寒云轻重色】	106
【圣明乐】	106
【献寿词】	106
【宫中乐五首】	106
【春游曲三首】	107

【春闺思】	107
【春江曲二首】	107
【太平词】	108
【陇上行】	108
【思君恩】	108
【王昭君】	108
【秋夜曲】	109
【秋思赠远】	109
【塞上曲】	109
【塞下曲五首】	110
【秋思二首】	110
【汉苑行二首】	111
【天马辞二首】	111
【燕子楼诗三首】	111
【赋得冬日可爱】	112
【赠毛仙翁】	112
【和李德裕游汉州房公湖二首】	113
【中书相公任兵部侍郎日，后阁植四松，逾数年浣忝 此官，因献拙什】	113
【和李德裕房公旧竹亭闻琴】	114
【句】	114
【游栖霞寺】	114
【春风扇微和】	114
【观藏冰】	115
【赋得春风扇微和】	115
【金谷园怀古】	115
【句】	116
【立春日晓望三素云】	116

【立春日晓望三素云】	116
【立春日晓望三素云】	117
【春台晴望】	117
【玉壶冰】	117
【赋得竹箭有筠】	118
【观庆云图】	118
【赠毛仙翁】	118
【省试春台晴望】	119
【霜菊】	119
【赋得竹箭有筠】	119
【省试观庆云图】	120
【赋得冬日可爱】	120
【郡斋三月下旬作】	120
【五月水边柳】	121
【三月五日陪裴大夫泛长沙东湖】	121
【山鸡舞石镜】	121
【题都城南庄】	122
【晚鸡】	122
【赠药山高僧惟俨二首】	122
【赠毛仙翁】	123
【拜禹歌】	123
【广庆寺】	123
【奉酬刘言史宴光风亭】	124
【戏赠诗】	124
【题浯溪石】	124
【石佛谷】	125
【出世篇】	125
【蜀绵州越王楼诗】	126

【催妆】	126
【官舍迎内子有庭花开】	126
【古松感兴】	127
【怨回纥歌】	127
【江上送别】	127
【采莲子二首】	128
【抛球乐】	128
【劝僧酒】	128
【登郭隗台】	129
【杨柳枝词二首】	129
【浪淘沙二首】	129
【句】	130
【送皇甫湜赴举】	130
【贞元旱岁】	130
【暮春醉中寄李干秀才】	131
【答卢仝结交诗】	131
【白云起封中诗】	132
【终南精舍月中闻磬声诗】	132
【青出蓝诗】	132
【奉和李相公早朝于中书候传点，偶书所怀奉呈门下 武相公中书郑相公】	133
【奉和武中丞秋日台中寄怀简诸僚友】	133
【吐蕃别馆和周十一郎中杨七录事望白水山作】	134
【奉和张舍人阁中直夜思闻雅琴因书事通简僚友】	134
【和舍弟惜花绝句】	134
【和恭听晓笼中山鹊】	135
【和舍弟让笼中鹰】	135
【同恭夏日题寻真观李宽中秀才书院】	135

【同舍弟恭岁暮寄晋州李六协律三十韵】	136
【青海西寄窦三端公】	136
【蕃中拘留岁馀回至陇石先寄城中亲故】	137
【吐蕃别馆卧病寄朝中诸友】	137
【吐蕃别馆中和日寄朝中僚旧】	137
【及第后答潼关主人】	138
【河中城南姚家浴后题赠主人】	138
【看浑中丞山桃花，初有他客不通，晚方得入，因	138
【赠友人】	139
【道州夏日郡内北桥新亭书怀赠何元二处士】	139
【道州弘道县主簿知县三年，颇著廉慎，秩满秩满县	140
阙申使请留，将赴衡州题其厅事】	140
【道州将赴衡州酬别江华毛令】	140
【道州夏日早访荀参军林园敬酬见赠】	140
【道州敬酬何处士怀郡楼月夜之作】	141
【道州敬酬何处士书情见赠】	141
【戏赠灵澈上人】	141
【二月一日是贞元旧节，有感绝句，寄黔南窦三洛阳	142
卢七】	142
【初发道州答崔三连州题海阳亭见寄绝句】	142
【答段秀才】	143
【宗礼欲往桂州，苦雨因以戏赠】	143
【道州奉寄襄阳裴相公】	143
【吐蕃别馆月夜】	144
【望思台作】	144
【孟冬蒲津关河亭作】	144
【巩路感怀】	144
【题梁宣帝陵二首】	145

【岳阳怀古】	145
【道州途中即事】	145
【登少陵原,望秦中诸川,太原王至德妙用】	146
【奉敕祭南岳十四韵】	146
【经河源军汉村作】	147
【题河州赤岸桥】	147
【题阳人城】	147
【晋王龙骧墓】	148
【题石勒城二首】	148
【刘郎浦口号】	148
【自江华之衡阳途中作】	149
【吐蕃别馆送杨七录事先归】	149
【奉送范司空赴朔方】	149
【送文畅上人东游】	150
【喜俭北至送宗礼南行】	150
【送段九秀才归澧州】	150
【衡州送李十一兵曹赴浙东】	151
【临洮送袁七书记归朝】	151
【江陵酒中留别坐客】	151
【道州酬送何山人之容州】	152
【道州送戴简处士往贺州谒杨侍郎】	152
【春日游郭驸马大安亭子】	152
【楚州追制后舍弟直长安县失囚花下共饮】	153
【衡州岁前游合江亭,见山樱蕊未折,因赋含彩吝惊春】	153
【衡州登楼望南馆临水花,呈房戴段李诸公】	154
【合江亭槛前多高竹,不见远岸花,客命翦之,感而成咏】	154

【道州春游欧阳家林亭】	155
【衡州早春偶游黄溪口号】	155
【衡州夜后把火看花留客】	155
【夜后把火看花南园,招李十一兵曹不至,呈座上诸公】	156
【顺宗至德大圣大安孝皇帝挽歌词三首】	156
【咏蜀客石琴枕】	157
【河南府试赎帖,赋得乡饮酒诗】	157
【赋得失群鹤】	157
【道州南楼换柱】	158
【道州北池放鹅】	158
【回风有怀】	158
【蕃中答退浑词二首】	159
【上官昭容书楼歌】	159
【闻砧有感】	160
【早觉有感】	160
【冬日病中即事】	160
【病中自户部员外郎转司封】	161
【久病初朝衢中即事】	161
【道州城北楼观李花】	161
【道州秋夜南楼即事】	162
【道州观野火】	162
【衡州早春二首】	162
【郡内书怀寄刘连州窦夔州】	163
【偶然作二首】	163
【古兴】	163
【风咏】	164
【镜中叹白发】	164

【友人邀听歌有感】	164
【贞元十四年旱甚，见权门移芍药花】	165
【冬夜即事】	165
【道州郡斋卧疾寄东馆诸贤】	165
【读小弟诗有感，因口号以示之】	166
【读句践传】	166
【道州月叹】	166
【风叹】	167
【道州感兴】	167
【和李使君三郎早秋城北亭宴崔司士，因寄关中张评事】	167
【题从叔园林】	168
【送僧归漳州】	168
【列女操】	168
【灞上轻薄行】	169
【长安羁旅行】	169
【长安道】	169
【送远吟】	170
【古薄命妾】	170
【古离别】	170
【杂怨】	171
【静女吟】	171
【归信吟】	171
【山老吟】	172
【游子吟】	172
【小隐吟】	172
【苦寒吟】	173
【猛将吟】	173
【伤哉行】	173

【怨诗】	174
【湘弦怨】	174
【楚竹吟酬卢虔端公见和湘弦怨】	174
【远愁曲】	175
【贫女词寄从叔先辈简】	175
【边城吟】	175
【新平歌送许问】	176
【杀气不在边】	176
【结爱】	176
【弦歌行】	177
【覆巢行】	177
【出门行】	177
【湘妃怨】	178
【巫山曲】	178
【巫山高】	178
【楚怨】	179
【塘下行】	179
【临池曲】	179
【车遥遥】	180
【征妇怨】	180
【空城雀】	180
【闲怨】	181
【羽林行】	181
【古意】	181
【古别离】	181
【游侠行】	182
【黄雀吟】	182
【有所思】	182

【求仙曲】	183
【婵娟篇】	183
【南浦篇】	183
【清东曲】	184
【望远曲】	184
【织妇辞】	184
【古意】	185
【折杨柳】	185
【和丁助教塞上吟】	186
【古怨别】	186
【古别曲】	186
【戏赠陆大夫十二丈】	187
【劝善吟】	187
【望夫石】	187
【寒江吟】	188
【审交】	188
【怨别】	188
【百忧】	189
【路病】	189
【衰松】	189
【遣兴】	190
【退居】	190
【卧病】	190
【隐士】	191
【独愁】	191
【春日有感】	191
【将见故人】	192
【伤时】	192

【寓言】	192
【偶作】	193
【劝学】	193
【赠农人】	193
【长安早春】	194
【罪松】	194
【感兴】	194
【感怀】	195
【达士】	196
【暮秋感思】	196
【古兴】	196
【劝友】	197
【夷门雪赠主人】	197
【尧歌】	197
【乱离】	198
【劝酒】	198
【去妇】	198
【君子勿郁郁士有谤毁者作诗以赠之】	199
【闻砧】	199
【游子】	199
【自叹】	200
【求友】	200
【投所知】	200
【病客吟】	201
【感怀】	201
【离思】	202
【结交】	202
【伤春】	202

【择友】	203
【夜忧】	203
【惜苦】	203
【寒地百姓吟】	204
【出东门】	204
【教坊歌儿】	204
【访疾】	205
【酒德】	205
【冬日】	205
【饥雪吟】	206
【偷诗】	206
【晚雪吟】	206
【自惜】	207
【老恨】	207
【湖州取解述情】	207
【落第】	208
【咏怀】	208
【病起言怀】	208
【秋夕贫居述怀】	209
【夜感自遣】	209
【再下第】	209
【下第东归留别长安知己】	209
【失意归吴因寄东台刘复侍御】	210
【下第东南行】	210
【叹命】	210
【商州客舍】	211
【长安旅情】	211
【长安羁旅】	212

【渭上思归】	212
【登科后】	212
【初于洛中选】	212
【乙酉岁舍弟扶侍归兴义庄居后独止舍待替人】	213
【西斋养病夜怀多感因呈上从叔子云】	213
【秋怀】	214
【靖安寄居】	216
【雪】	217
【春愁】	217
【懊恼】	217
【游城南韩氏庄】	218
【与二三友秋宵会话清上人院】	218
【招文士饮】	219
【陪侍御叔游城南山墅】	219
【登华岩寺楼望终南山赠林校书兄弟】	219
【游终南山】	220
【游终南龙池寺】	220
【南阳公请东樱桃亭子春宴】	220
【游华山云台观】	221
【喜与长文上人宿李秀才小山池亭】	221
【邀花伴】	221
【石淙】	222
【游韦七洞庭别业】	223
【越中山水】	224
【春集越州皇甫秀才山亭】	224
【和皇甫判官游琅琊溪】	225
【汝州南潭陪陆中丞公宴】	225
【汝州陆中丞席喜张从事至同赋十韵】	225

【夜集汝州郡斋听陆僧辩弹琴】	226
【同年春燕】	226
【罗氏花下奉招陈侍御】	227
【游石龙涡】	227
【浮石亭】	227
【看花】	228
【济源春】	228
【济源寒食】	229
【游枋口】	229
【与王二十一员外涯游枋口柳溪】	230
【与王二十一员外涯游昭成寺】	230
【嵩少】	231
【旅次洛城东水亭】	231
【洛桥晚望】	231
【北郭贫居】	232
【题陆鸿渐上饶新开山舍】	232
【题韦承总吴王故城下幽居】	232
【苏州昆山惠聚寺僧房】	233
【题从叔述灵岩山壁】	233
【题林校书花严寺书窗】	233
【蓝溪元居士草堂】	234
【新卜清罗幽居奉献陆大夫】	234
【题韦少保静恭宅藏书洞】	234
【生生亭】	235
【寒溪】	235
【立德新居】	237
【西上经灵宝观】	238
【泛黄河】	238

【往河阳宿峡陵，寄李侍御】	239
【鸦路溪行，呈陆中丞】	239
【独宿岘首忆长安故人】	239
【自商行谒复州卢使君虔】	240
【梦泽中行】	240
【京山行】	240
【旅次湘沅有怀灵均】	241
【过彭泽】	241
【过分水岭】	241
【分水岭别夜示从弟寂】	242
【连州吟】	242
【旅行】	243
【上河阳李大夫】	243
【投赠张端公】	243
【赠苏州韦郎中使君】	244
【上张徐州】	244
【上包祭酒】	244
【赠别崔纯亮】	245
【赠文应上人】	245
【严河南】	246
【赠李观】	246
【吴安西馆赠从弟楚客】	246
【赠章仇将军】	247
【赠道月上人】	247
【抒情因上郎中二十二叔监察十五叔，兼呈李益端 公、柳缜评事】	248
【赠城郭道士】	248
【桐庐山中赠李明府】	249

【献汉南樊尚书】	249
【赠转运陆中丞】	249
【赠万年陆郎中】	250
【擢第后东归书怀，献座主吕侍御】	250
【古意赠梁肃补阙】	250
【赠黔府王中丞楚】	251
【上达奚舍人】	251
【赠主人】	251
【赠建业契公】	252
【献襄阳于大夫】	252
【赠郑夫子鲂】	252
【大隐坊·崔从事郾以直隳职】	253
【大隐坊·章仇将军良弃功守贫】	253
【大隐坊·赵记室俶在职无事】	253
【赠韩郎中愈】	254
【戏赠无本】	254
【寄张籍】	255
【忆周秀才、素上人，时间各在一方】	255
【舟中喜遇从叔简别后寄上，时从叔初擢第归江南，郊 不从行】	256
【怀南岳隐士】	256
【春夜忆萧子真】	256
【寄院中诸公】	257
【寄洺州李大夫】	257
【寄卢虔使君】	257
【寄崔纯亮】	258
【汴州离乱后忆韩愈、李翱】	258
【寄张籍】	259

【寄义兴小女子】	259
【忆江南弟】	259
【宿空侄院寄澹公】	260
【寄陕府邓给事】	260
【送谏议十六叔至孝义渡后奉寄】	261
【至孝义渡寄郑军事唐二十五】	261
【答友人】	261
【酬友人见寄新文】	262
【答韩愈、李观别，因献张徐州】	262
【答昼上人止谗作】	263
【答姚怱见寄】	263
【答郭郎中】	263
【答卢虔故园见寄】	264
【汝坟蒙从弟楚材见赠，时郊将入秦，楚材适楚】	264
【同从叔简酬卢殷少府】	264
【酬李侍御书记秋夕雨中病假见寄】	265
【答卢仝】	265
【奉报翰林张舍人见遗之诗】	266
【送从弟郢东归】	266
【山中送从叔简赴举】	267
【送别崔寅亮下第】	267
【大梁送柳淳先入关】	267
【送无怀道士游富春山水】	268
【送温初下第】	268
【送卢虔端公守复州】	268
【送任载、齐古二秀才自洞庭游宣城】	269
【送晓公归庭山】	269
【送豆卢策归别墅】	269

【送清远上人归楚山旧寺】	270
【山中送从叔简】	270
【送萧炼师入四明山】	270
【感别送从叔校书简再登科东归】	271
【送玄亮师】	271
【送李尊师玄】	271
【同昼上人送郭秀才江南寻兄弟】	272
【春日同韦郎中使君送邹儒立少府扶侍赴云阳】	272
【送从叔校书简南归】	272
【送韩愈从军】	273
【同茅郎中使君送河南裴文学】	273
【送李翱习之】	273
【送丹霞子阮芳颜上人归山】	274
【送从舅端适楚地】	274
【送卢汀侍御归天德幕】	274
【送草书献上人归庐山】	275
【和薛先辈送独孤秀才上都赴嘉会得青字】	275
【送崔爽之湖南】	275
【送超上人归天台】	276
【同李益、崔放送王炼师还楼观，兼为群公先营山居】	276
【张徐州席送岑秀才】	276
【送黄构擢第后归江南】	277
【送道士】	277
【送孟寂赴举】	277
【同溧阳宰送孙秀才】	278
【溧阳唐兴寺观蔷薇花，同诸公饯陈明府】	278
【送柳淳】	278
【送殷秀才南游】	279

【送青阳上人游越】	279
【奉同朝贤送新罗使】	279
【留弟郢不得送之江南】	280
【送陆畅归湖州，因凭题故人皎然塔、陆羽坟】	280
【送淡公】	280
【送魏端公入朝】	282
【送卢郎中汀】	282
【送郑仆射出节山南】	283
【别妻家】	283
【赠姚怱别】	283
【赠竟陵卢使君虔别】	284
【与韩愈、李翱、张籍话别】	284
【监察十五叔东斋招李益端公会别】	284
【汴州留别韩愈】	285
【赠别殷山人说易后归幽墅】	285
【寿安西渡奉别郑相公】	285
【宇文秀才斋中海柳咏】	286
【摇柳】	286
【晓鹤】	287
【和蔷薇花歌】	287
【邀人赏蔷薇】	287
【和宣州钱判官使院厅前石楠树】	288
【酬郑毗踣蹢咏】	288
【品松】	288
【答李员外小榼味】	289
【井上枸杞架】	289
【蜘蛛讽】	289
【蚊】	290

【烛蛾】	290
【和钱侍郎甘露】	290
【和令狐侍郎、郭郎中题项羽庙】	291
【读张碧集】	291
【听琴】	291
【闻夜啼赠刘正元】	292
【喜雨】	292
【终南山下作】	292
【观种树】	292
【春雨后】	293
【答友人赠炭】	293
【烂柯石】	293
【寻言上人】	294
【喷玉布】	294
【姑蔑城】	294
【峥嵘岭】	295
【寻裴处士】	295
【子庆诗】	295
【憩淮上观公法堂】	296
【江邑春霖奉赠陈侍御】	296
【溧阳秋霁】	296
【列仙文·方诸青童君】	297
【列仙文·清虚真人】	297
【列仙文·金母飞空歌】	297
【列仙文·安度明】	298
【夏日谒智远禅师】	298
【访嵩阳道士不遇】	298
【听蓝溪僧为元居士说维摩经】	299

【借车】	299
【喜符郎诗有天纵】	299
【凭周况先辈于朝贤乞茶】	300
【上昭成阁不得，于从侄僧悟空院叹嗟】	300
【魏博田兴尚书听嫂命不立非夫人诗】	300
【读经】	301
【谢李翰再到】	301
【忽不贫，喜卢全书船归洛】	302

【和思黯忆南庄见示】

刘禹锡

丞相新家伊水头，智囊心匠日增修。化成池沼无痕迹，
奔走清波不自由。台上看山徐举酒，潭中见月慢回舟。
从来天下推尤物，合属人间第一流。

【酬思黯见示小饮四韵】

刘禹锡

抛却人间第一官，俗情惊怪我方安。兵符相印无心恋，
洛水嵩云恣意看。三足鼎中知味久，百寻竿上掷身难。
追呼故旧连宵饮，直到天明兴未阑。

【和仆射牛相公春日闲坐见怀】

刘禹锡

官曹崇重难频入，第宅清闲且独行。阶蚁相逢如偶语，
园蜂速去恐违程。人于红药惟看色，莺到垂杨不惜声。
东洛池台怨抛掷，移文非久会应成。

【酬元九侍御赠壁竹鞭长句】

刘禹锡

碧玉孤根生在林，美人相赠比双金。初开郢客缄封后，
想见巴山冰雪深。多节本怀端直性，露青犹有岁寒心。
何时策马同归去，关树扶疏敲镫吟。

【酬窦员外使君，寒食日途次松滋渡，先寄示四韵】

刘禹锡

楚乡寒食橘花时，野渡临风驻彩旗。草色连云去人住，
水纹如縠燕差池。朱轮尚忆群飞雉，青绶初县左顾龟。
非是湓城旧司马，水曹何事与新诗。

【寄杨八拾遗】

刘禹锡

闻君前日独庭争，汉帝偏知白马生。忽领簿书游太学，
宁劳侍从厌承明。洛阳本自宜才子，海内而今有直声。
为谢同僚老博士，范云来岁即公卿。

【酬窦员外郡斋宴客，偶命柘枝因见寄，兼

呈张十一院

长元九侍御】

刘禹锡

分忧余刃又从公，白羽胡床啸咏中。彩笔谕戎矜倚马，
华堂留客看惊鸿。渚宫油幕方高步，澧浦甘棠有几丛。
若问骚人何处所，门临寒水落江枫。

【谢窦员外旬休早凉见示诗】

刘禹锡

新秋十日浣朱衣，铃阁无声公吏归。风韵渐高梧叶动，
露光初重槿花稀。四时苒苒催容鬓，三爵油油忘是非。
更报明朝池上酌，人知太守字玄晖。

【南海马大夫远示著述，兼酬拙诗，辄著

微诚再有长句，

时蔡戎未弭故见于篇末】

刘禹锡

汉家旄节付雄才，百越南溟统外台。身在绛纱传六艺，
腰悬青绶亚三台。连天浪静长鲸息，映日帆多宝舶来。
闻道楚氛犹未灭，终须旌旆扫云雷。

【和南海马大夫闻杨侍郎出守郴州因有寄

上之作】

刘禹锡

忽惊金印驾朱轓，遂别鸣珂听晓猿。碧落仙来虽暂谪，
赤泉侯在是深恩。玉环庆远瞻台坐，铜柱勋高压海门。
一咏琼瑶百忧散，何劳更树北堂萱。

【马大夫见示浙西王侍御赠答诗因命同作】

刘禹锡

忆逐羊车凡几时，今来旧府统戎师。象筵照室会词客，
铜鼓临轩舞海夷，百越酋豪称故吏，十洲风景助新诗。
秣陵从事何年别，一见琼章如素期。

【寄唐州杨八归厚】

刘禹锡

淮安古地拥州师，画角金饶旦夕吹。浅草遥迎鹧鸪马，
春风乱飏辟邪旗。谪仙年月今应满，戆谏声名众所知。
何况迁乔旧同伴，一双先入凤凰池。

【寄朗州温右史曹长】

刘禹锡

暂别瑶墀鸳鹭行，彩旗双引到沅湘。城边流水桃花过，
帘外春风杜若香。史笔枉将书纸尾，朝缨不称濯沧浪。
云台公业家声在，征诏何时出建章。

【酬杨司业巨源见寄】

刘禹锡

辟雍流水近灵台，中有诗篇绝世才。渤海归人将集去，
梨园弟子请词来。琼枝未识魂空断，宝匣初临手自开。
莫道专城管云雨，其如心似不然灰。

【酬国子崔博士立之见寄】

刘禹锡

健笔高科早绝伦，后来无不揖芳尘。遍看今日乘轩客，
多是昔年呈卷人。胄子执经瞻讲坐，郎官共食接华茵。
烦君远寄相思曲，慰问天南一逐臣。

【张郎中籍远寄长句，开缄之日已及新秋，

因举目前

仰酬高韵】

刘禹锡

南宫词客寄新篇，清似湘灵促柱弦。京邑旧游劳梦想，
历阳秋色正澄鲜。云衔日脚成山雨，风驾潮头入渚田。
对此独吟还独酌，知音不见思怆然。

【浙东元相公书叹梅雨郁蒸之候，因寄七

言】

刘禹锡

稽山自与岐山别，何事连年鸞鷟飞。百辟商量旧相入，
九天祇候老臣归。平湖晚泛窥清镜，高阁晨开扫翠微。
今日看书最惆怅，为闻梅雨损朝衣。

**【酬严给事贺加五品兼简同制水部李郎
中】**

刘禹锡

九天雨露传青诏，八舍郎官换绿衣。初佩银鱼随仗入，
宜乘白马退朝归。雕盘贺喜开瑶席，彩笔题诗出锁闱。
闻道水曹偏得意，霞朝雾夕有光辉。

**【裴相公大学士见示答张秘书谢马诗，并
群公属和，**

因命追作】

刘禹锡

草玄门户少尘埃，丞相并州寄马来。初自塞垣衔苜蓿，
忽行幽径破莓苔。寻花缓辔威迟去，带酒垂鞭躞蹀回。
不与王侯与词客，知轻富贵重清才。

【奉和裴侍中将赴汉南留别座上诸公】

刘禹锡

金貂晓出凤池头，玉节前临南雍州。暂辍洪炉观剑戟，
还将大笔注春秋。管弦席上留高韵，山水途中入胜游。
岷首风烟看未足，便应重拜富民侯。

【和苏郎中寻丰安里旧居寄主客张郎中】

刘禹锡

漳滨卧起恣闲游，宣室征还未白头。旧隐来寻通德里，
新篇写出畔牢愁。池看科斗成文字，鸟听提壶忆献酬。
同学同年又同舍，许君云路并华轺。

【酬浙东李侍郎越州春晚即事长句】

刘禹锡

越中蔼蔼繁华地，秦望峰前禹穴西。湖草初生边雁去，
山花半谢杜鹃啼。青油昼卷临高阁，红旆晴翻绕古堤。
明日汉庭征旧德，老人争出若耶溪。

【酬淮南牛相公述旧见贻】

刘禹锡

少年曾忝汉庭臣，晚岁空馀老病身。初见相如成赋日，
寻为丞相扫门人。追思往事咨嗟久，喜奉清光笑语频。
犹有登朝旧冠冕，待公三入拂埃尘。

【和仆射牛相公追感韦裴六相登庸，皆四十 十余未五十

薨歿，岂早荣早枯之义，今年将六十犹粗
强健，因亲故劝洒率

然成篇并见寄之作】

刘禹锡

坐镇清朝独殷然，闲征故事数前贤。用才同践钧衡地，
禀气终分大小年。威凤本池思泛泳，仙查旧路望回旋。
犹怜绮季深山里，唯有松风与石田。

【和仆射牛相公以离阙庭七年班行亲故亡

歿，十无一

人，再睹龙颜喜庆，虽极感叹风烛能不怵

然，因成四韵，并示集

贤中书二相公所和】

刘禹锡

久辞龙阙拥红旗，喜见天颜拜赤墀。三省英寮非旧侣，
万年芳树长新枝。交朋接武居仙院，幕客追风入凤池。
云母屏风即施设，可怜荣耀冠当时。

【和仆射牛相公见示长句】

刘禹锡

静得天和兴自浓，不缘宦达性灵慵。大鹏六月有闲意，
仙鹤千年无躁容。流辈尽来多叹息，官班高后少过从。
唯应加筑露台上，賸见终南云外峰。

【和牛相公雨后寓怀见示】

刘禹锡

金火交争正抑扬，萧萧飞雨助清商，晓看纨扇恩情薄，
夜觉纱灯刻数长。树上早蝉才发响，庭中百草已无光。
当年富贵亦惆怅，何况悲翁发似霜。

【和陈许王尚书酬白少傅侍郎长句，因通

简汝洛旧游

之什】

刘禹锡

寥廓高翔不可追，风云失路暂相随。方同洛下书生咏，
又见军前大将旗。雪里命宾开玉帐，饮中请号驻金卮。
竹林一自王戎去，嵇阮虽贫兴未衰。

【和仆射牛相公寓言二首】

刘禹锡

两度竿头立定夸，回眸举袖拂青霞。尽抛今日贵人样，
复振前朝名相家。御史定来休直宿，尚书依旧趁参衙。
具瞻尊重诚无敌，犹忆洛阳千树花。
心如止水鉴常明，见尽人间万物情。雕鹗腾空犹逞俊，
骅骝啮足自无惊。时来未觉权为崇，贵了方知退是荣。
只恐重重世缘在，事须三度副苍生。

【酬太原狄尚书见寄】

刘禹锡

家声烜赫冠前贤，时望穹崇镇北边。身上官衔如座主，
幕中谭笑取同年。幽并侠少趋鞭弭，燕赵佳人奉管弦。
仍把天兵书号笔，远题长句寄山川。

【酬宣州崔大夫见寄】

刘禹锡

白衣曾拜汉尚书，今日恩光到敝庐。再入龙楼称绮季，
应缘狗监说相如。中郎南镇权方重，内史高斋兴有馀。
遥想敬亭春欲暮，百花飞尽柳花初。

【酬皇甫十少尹暮秋久雨喜晴有怀见示】

刘禹锡

雨馀独坐卷帘帷，便得诗人喜霁诗。摇落从来长年感，
惨舒偏是病身知。扫开云雾呈光景，流尽潢污见路岐。
何况菊香新酒熟，神州司马好狂时。

【再授连州至衡阳酬柳柳州赠别】

刘禹锡

去国十年同赴召，渡湘千里又分岐。重临事异黄丞相，
三黜名惭柳士师。归目并随回雁尽，愁肠正遇断猿时。
桂江东过连山下，相望长吟有所思。

【望夫山】

刘禹锡

何代提戈去不还，独留形影白云间。肌肤销尽雪霜色，

罗绮点成苔藓斑。江燕不能传远信，野花空解妒愁颜。
近来岂少征人妇，笑采蘋芜上北山。

【怀妓】

刘禹锡

玉钗重合两无缘，鱼在深潭鹤在天。得意紫鸾休舞镜，
能言青鸟罢衔笺。金盆已覆难收水，玉轸长抛不续弦。
若向蘼芜山下过，遥将红泪洒穷泉。
鸾飞远树栖何处，凤得新巢想称心。红壁尚留香漠漠，
碧云初断信沉沉。情知点污投泥玉，犹自经营买笑金。
从此山头似人石，丈夫形状泪痕深。
但曾行处遍寻看，虽是生离死一般。买笑树边花已老，
画眉窗下月犹残。云藏巫峡音容断，路隔星桥过往难。
莫怪诗成无泪滴，尽倾东海也须干。
三山不见海沉沉，岂有仙踪更可寻。青鸟去时云路断，
姮娥归处月宫深。纱窗遥想春相忆，书幌谁怜夜独吟。
料得夜来天上镜，只应偏照两人心。

【答东阳于令寒碧图诗】

刘禹锡

东阳本是佳山水，何况曾经沉隐侯。化得邦人解吟咏，
如今县令亦风流。新开潭洞疑仙境，远写丹青到雍州。
落在寻常画师手，犹能三伏凛生秋。

【麻姑山】

刘禹锡

曾游仙迹见丰碑，除却麻姑更有谁。云盖青山龙卧处，
日临丹洞鹤归时。霜凝上界花开晚，月冷中天果熟迟。
人到便须抛世事，稻田还拟种灵芝。

【自江陵沿流道中】

刘禹锡

三千三百西江水，自古如今要路津。月夜歌谣有渔父，
风天气色属商人。沙村好处多逢寺，山叶红时觉胜春。
行到南朝征战地，古来名将尽为神。

【别夔州官吏】

刘禹锡

三年楚国巴城守，一去扬州扬子津。青帐联延喧驿步，
白头俯偻到江滨。巫山暮色常含雨，峡水秋来不恐人。
惟有九歌词数首，里中留与赛蛮神。

【鱼复江中】

刘禹锡

扁舟尽室贫相逐，白发藏冠镊更加。远水自澄终日绿，
晴林长落过春花。客情浩荡逢乡语，诗意留连重物华。
风樯好住贪程去，斜日青帘背酒家。

【巫山神女庙】

刘禹锡

巫山十二郁苍苍，片石亭亭号女郎。晓雾乍开疑卷幔，
山花欲谢似残妆。星河好夜闻清佩，云雨归时带异香。
何事神仙九天上，人间来就楚襄王。

【柳絮】

刘禹锡

飘飏南陌起东邻，漠漠濛濛暗度春。花巷暖随轻舞蝶，
玉楼晴拂艳妆人。萦回谢女题诗笔，点缀陶公漉酒巾。
何处好风偏似雪，隋河堤上古江津。

【赠同年陈长史员外】

刘禹锡

明州长史外台郎，忆昔同年翰墨场。一自分襟多岁月，相逢满眼是凄凉。推贤有愧韩安国，论旧唯存盛孝章。所叹谬游东阁下，看君无计出栖惶。

【送周鲁儒赴举诗】

刘禹锡

宋日营阳内史孙，因家占得九疑村。童心便有爱书癖，手指今馀把笔痕。自握蛇珠辞白屋，欲凭鸡卜谒金门。若逢广坐问羊酪，从此知名在一言。

【送曹璩归越中旧隐诗】

刘禹锡

行尽潇湘万里馀，少逢知己忆吾庐。数间茅屋闲临水，一盏秋灯夜读书。地远何当随计吏，策成终自诣公车。剡中若问连州事，唯有千山画不如。

【白鷹】

刘禹锡

毛羽煊烂白纁裁，马前擎出不惊猜。轻抛一点入云去，
喝杀三声掠地来。绿玉觜攒鸡脑破，玄金爪擘兔心开。
都缘解搦生灵物，所以人人道俊哉。

第三百六十二卷

【送工部张侍郎入蕃吊祭】

刘禹锡

月窟宾诸夏，云官降九天。饰终邻好重，锡命礼容全。
水咽犹登陇，沙鸣稍极边。路因乘驿近，志为饮冰坚。
毳帐差池见，乌旗摇曳前。归来赐金石，荣耀自编年。

【早秋送台院杨侍御归朝】

刘禹锡

仙署棣华春，当时已绝伦。今朝丹阙下，更入白眉人。
重振高阳族，分居要路津。一门科第足，五府辟书频。
鸢鸟得秋气，法星悬火旻。圣朝寰海静，所至不埋轮。

【送陆侍御归淮南使府五韵】

刘禹锡

江左重诗篇，陆生名久传。凤城来已熟，羊酪不嫌膻。
归路芙蓉府，离堂玳瑁筵。泰山呈腊雪，隋柳布新年。
曾忝扬州荐，因君达短笺。

【送令狐相公自仆射出镇南梁】

刘禹锡

夏木正阴成，戎装出帝京。沾襟辞阙泪，回首别乡情。
云树褒中路，风烟汉上城。前旌转谷去，后骑踏桥声。
久领鸳行重，无嫌虎绶轻。终提一麾去，再入福苍生。

【奉送裴司徒令公自东都留守再命太原】

刘禹锡

星使出关东，兵符赐上公。山河归旧国，管籥换离宫。
行色旌旗动，军声鼓角雄。爱棠馀故吏，骑竹见新童。
汉垒三秋静，胡沙万里空。其如天下望，旦夕咏清风。

【海阳湖别浩初师】

刘禹锡

近郭看殊境，独游常鲜欢。逢君驻缙锡，观貌称林峦。
湖满景方霁，野香春未阑。爱泉移席近，闻石辍棋看。
风止松犹韵，花繁露未干。桥形出树曲，岩影落池寒。
别路千嶂里，诗情暮云端。他年买山处，似此得隳官。

【许给事见示哭工部刘尚书诗因命同作】

刘禹锡

汉室贤王后，孔门高第人。济时成国器，乐道任天真。
特达圭无玷，坚贞竹有筠。总戎宽得众，市义贵能贫。
护塞无南牧，驰心拱北辰。乞身来阙下，赐告卧漳滨。
荣耀初题剑，清羸已拖绅。宫星徒列位，隙日不回轮。
自昔追飞侣，今为侍从臣。素弦哀已绝，青简叹犹新。
未遂挥金乐，空悲撤瑟晨。凄凉竹林下，无复见清尘。

【武陵书怀五十韵】

刘禹锡

西汉开支郡，南朝号戚藩。四封当列宿，百雉俯清沅。

高岸朝霞合，惊湍激箭奔。积阴春暗度，将霁雾先昏。

俗尚东皇祀，谣传义帝冤。桃花迷隐迹，楝叶慰忠魂。
户算资渔猎，乡豪恃子孙。照山畚火动，踏月俚歌喧。
拥楫舟为市，连蓑竹覆轩。披沙金粟见，拾羽翠翘翻。
茗折苍溪秀，蘋生枉渚暄。禽惊格磔起，鱼戏噉喁繁。
沉约台榭故，李衡墟落存。湘灵悲鼓瑟，泉客泣酬恩。
露变蒹葭浦，星悬橘柚村。虎咆空野震，鼉作满川浑。
邻里皆迁客，儿童习左言。炎天无冽井，霜月见芳荪。
清白家传远，诗书志所敦。列科叨甲乙，从宦出丘樊。
结友心多契，驰声气尚吞。士安曾重赋，元礼许登门。
草檄嫖姚幕，巡兵戊己屯。筑台先自隗，送客独留髡。
遂结王畿绶，来观衢室樽。鸢飞入鹰隼，鱼目俪玃璠。
晓烛罗驰道，朝阳辟帝阍。王正会夷夏，月朔盛旗幡。
独立当瑶阙，传呵步紫垣。按章清犴狱，视祭洁蘋蘩。
御历昌期远，传家宝祚蕃。繇文光夏后，神教畏轩辕。
内禅因天性，雄图授化元。继明悬日月，出震统乾坤。
大孝三朝备，洪恩九族惇。百川宗渤澥，五岳辅昆仑。
何幸逢休运，微班识至尊。校缙资筦榷，复土奉山园。
一失贵人意，徒闻太学论。直庐辞锦帐，远守愧朱幡。
巢幕方犹燕，抢榆尚笑鲲。迢回过荆楚，流落感凉温。
旅望花无色，愁心醉不悁。春江千里草，暮雨一声猿。
问卜安冥数，看方理病源。带赊衣改制，尘涩剑成痕。
三秀悲中散，二毛伤虎贲。来忧御魑魅，归愿牧鸡豚。
就日秦京远，临风楚奏烦。南登无灞岸，旦夕上高原。

《全唐诗》第·23·

【早秋集贤院即事】

刘禹锡

金数已三伏，火星正西流。树含秋露晓，阁倚碧天秋。
灰琯应新律，铜壶添夜筹。商飙从朔塞，爽气入神州。
蕙草香书殿，槐花点御沟。山明真色见，水静浊烟收。
早岁忝华省，再来成白头。幸依群玉府，末路尚瀛洲。

【奉和吏部杨尚书太常李卿二相公策免后

即事述怀赠

答十韵】

刘禹锡

文雅关西族，衣冠赵北都。有声真汉相，无颡胜隋珠。
当轴龙为友，临池凤不孤。九天开内殿，百辟看晨趋。
诚满澄欹器，成功别大垆。馀芳在公论，积庆是神扶。
步武离台席，徊翔集帝梧。铨材秉秦镜，典乐去齐竽。
潇洒风尘外，逢迎诗酒徒。唯应待华诰，更食万钱厨。

【晚岁登武陵城顾望水陆怅然有作】

刘禹锡

星象承乌翼，蛮陬想犬牙。俚人祠竹节，仙洞闭桃花。
城基历汉魏，江源自賁巴。华表廖王墓，菜地黄琼家。
霜轻菊秀晚，石浅水纹斜。樵音绕故垒，汲路明寒沙。
清风稍改叶，卢橘始含葩。野桥过驿骑，丛祠发迴笳。
跳鳞避举网，倦鸟寄行楂。路尘高出树，山火远连霞。
夕曛转赤岸，浮靄起苍葭。轧轧渡水桨，连连赴林鸦。
叫阍道非远，赐环期自赊。孤臣本危涕，乔木在天涯。

【罢郡归洛阳寄友人】

刘禹锡

远谪年犹少，初归鬓已衰。门闲故吏去，室静老僧期。
不见蜘蛛集，频为佝偻欺。颖微囊未出，寒甚谷难吹。
濩落唯心在，平生有己知。商歌夜深后，听者竟为谁。

【经伏波神祠】

刘禹锡

蒙蒙篁竹下，有路上壶头。汉垒麇鼯斗，蛮溪雾雨愁。
怀人敬遗像，阅世指东流。自负霸王略，安知恩泽侯。

乡园辞石柱，筋力尽炎洲。一以功名累，翻思马少游。

【和汴州令狐相公到镇改月偶书所怀】

刘禹锡

受脤新梁苑，和羹旧傅岩。援毫动星宿，垂钓取韬铃。
赫奕三川至，欢呼百姓瞻。绿油貔虎拥，青纸凤凰衔。
外垒曾无警，中厨亦罢监。推诚人自服，去杀令逾严。
赳赳容皆饰，幡幡口尽钳。为兄怜庾翼，选婿得萧咸。
郁倔咽喉地，骈臻水陆兼。度桥鸣绀幘，入肆飏云帆。
端月当中气，东风应远占。管弦喧夜景，灯烛掩寒蟾。
酒每倾三雅，书能发百函。词人羞布鼓，远客献貂襜。
歌榭白团扇，舞筵金缕衫。旌旗遥一簇，舄履近相搀。
花树当朱阁，晴河逼翠帘。衣风飘飒磳，烛泪滴巉岩。
玉笋虚频易，金炉暖更添。映环窥艳艳，隔袖见纤纤。
谢傅何由接，桓伊定不凡。应怜郡斋老，旦夕镊霜髯。

【遥贺白宾客分司初到洛中，戏呈冯尹】

刘禹锡

西辞望苑去，东占洛阳才。度岭无愁思，看山不懊来。
冥鸿何所慕，辽鹤乍飞回。洗竹通新径，携琴上旧台。
尘埃长者辙，风月故人杯。闻道龙门峻，还因上客开。

【白侍郎大尹自河南寄示池北新葺水斋即

事招宾十

四韵，兼命同作】

刘禹锡

公府有高政，新斋池上开。再吟佳句后，一似画图来。
结构疏林下，夤缘曲岸隈。绿波穿户牖，碧甃叠琼瑰。
幽异当轩满，清光绕砌回。潭心澄晚镜，渠口起晴雷。
瑶草缘堤种，松烟上岛栽。游鱼惊拨刺，浴鹭喜毵毹。
为客烹林笋，因僧采石苔。酒瓶常不罄，书案任成堆。
檐外青雀舫，坐中鹦鹉杯。蒲根抽九节，莲萼捧重台。
芳讯此时到，胜游何日陪。共讥吴太守，自占洛阳才。

【和令狐相公谢太原李侍中寄蒲桃】

刘禹锡

珍果出西域，移根到北方。昔年随汉使，今日寄梁王。
上相芳缄至，行台绮席张。鱼鳞含宿润，马乳带残霜。
染指铅粉腻，满喉甘露香。酝成十日酒，味敌五云浆。
咀嚼停金盏，称嗟响画堂。惭非末至客，不得一枝尝。

【和令狐相公玩白菊】

刘禹锡

家家菊尽黄，梁国独如霜。莹静真琪树，分明对玉堂。
仙人披雪氅，素女不红妆。粉蝶来难见，麻衣拂更香。
向风摇羽扇，含露滴琼浆。高艳遮银井，繁枝覆象床。
桂丛惭并发，梅蕊妒先芳。一入瑶华咏，从兹播乐章。

【令狐相公见示新栽蕙兰二草之什，兼命 同作】

刘禹锡

上国庭前草，移来汉水浔。朱门虽易地，玉树有余阴。
艳彩凝还泛，清香绝复寻。光华童子佩，柔软美人心。

惜晚含远思，赏幽空独吟。寄言知音者，一奏风中琴。

【和令狐相公南斋小宴听阮咸】

刘禹锡

阮巷久芜沉，四弦有遗音。雅声发兰室，远思含竹林。
座绝众宾语，庭移芳树阴。飞觴助真气，寂听无流心。
影似白团扇，调谐朱弦琴。一毫不平意，幽怨古犹今。

【和令狐相公九日对黄白二菊花见怀】

刘禹锡

素萼迎寒秀，金英带露香。繁华照旄钺，荣盛对银黄。
琮璧交辉映，衣裳杂彩章。晴云遥盖覆，秋蝶近悠扬。
空想逢九日，何由陪一觴。满丛佳色在，未肯委严霜。

【令狐仆射与余投分素深，纵山川阻修然

音问相继，

今年十一月仆射疾不起，闻予已承讣书，

寝门长恸。后日有使

者两辈持书并诗，计其日时已是卧疾，手

笔盈幅翰墨尚新，律

词一篇音韵弥切，收泪握管以成报章。虽

广陵之弦于今绝矣，

而盖泉之感犹庶闻焉。焚之帐之前，附于

旧编之末】 ~

刘禹锡

前日寝门恸，至今悲有余。已嗟万化尽，方见八行书。

满纸传相忆，裁诗怨索居。危弦音有绝，哀玉韵犹虚。
忽叹幽明异，俄惊岁月除。文章虽不朽，精魄竟焉如。
零泪沾青简，伤心见素车。凄凉从此后，无复望双鱼。

【和乐天闲园独赏八韵，前以蜂鹤拙句寄

呈，今辱蜗

蚁妍词见答，因成小巧以取大诰】

刘禹锡

永日无人事，芳园任兴行。陶庐树可爱，潘宅雨新晴。
傅粉琅玕节，熏香菡萏茎。榴花裙色好，桐子药丸成。
柳蠹枝偏亚，桑空叶再生。睢盱欲斗雀，索漠不言莺。
动植物随四气，飞沉含五情。抢榆与水击，小大强为名。

【奉和裴令公新成绿野堂即书】

刘禹锡

蔼蔼鼎门外，澄澄洛水湾。堂皇临绿野，坐卧看青山。
位极却忘贵，功成欲爱闲。官名司管籥，心术去机关。
禁苑凌晨出，园花及露攀。池塘鱼拨刺，竹径鸟绵蛮。
志在安潇洒，尝经历险艰。高情方造适，众意望征还。

好客交珠履，华筵舞玉颜。无因随贺燕，翔集画梁间。

【三月三日与乐天及河南李尹奉陪裴令公

泛洛禊饮各

赋十二韵】

刘禹锡

洛下今修禊，群贤胜会稽。盛筵陪玉铉，通籍尽金闺。
波上神仙妓，岸傍桃李蹊。水嬉如鹭振，歌响杂莺啼。
历览风光好，沿洄意思迷。棹歌能俚曲，墨客竞分题。
翠幄连云起，香车向道齐。人夸绫步障，马惜锦障泥。
尘暗宫墙外，霞明苑树西。舟形随鹢转，桥影与虹低。
川色晴犹远，乌声暮欲栖。唯馀踏青伴，待月魏王堤。

【乐天少傅五月长斋，广延缁徒谢绝文友，

坐成睽间

因以戏之】

刘禹锡

五月长斋戒，深居绝送迎。不离通德里，便是法王城。
举目皆僧事，全家少俗情。精修无上道，结念未来生。
宾阁缁衣占，书堂信鼓鸣。戏童为塔象，啼鸟学经声。
黍用青菰角，葵承玉露烹。马家供薏苡，刘氏饷芜菁。
暗网笼歌扇，流尘晦酒铛。不知何次道，作佛几时成。

【酬乐天晚夏闲居欲相访先以诗见贻】

刘禹锡

池榭堪临泛，翛然散郁陶。步因驱鹤缓，吟为听蝉高。
林密添新竹，枝低绀晚桃。酒醅晴易熟，药圃夏频薅。
老是班行旧，闲为乡里豪。经过更何处，风景属吾曹。

【酬乐天醉后狂吟十韵】

刘禹锡

散诞人间乐，逍遥地上仙。诗家登逸品，释氏悟真筌。

制造留台阁，歌词入管弦。处身于木雁，任世变桑田。
吏隐情兼遂，儒玄道两全。八关斋适罢，三雅兴尤偏。
文墨中年旧，松筠晚岁坚。鱼书曾替代，香火有因缘。
欲向醉乡去，犹为色界牵。好吹杨柳曲，为我舞金钿。

【牛相公见示新什，谨依本韵次用以抒下情】

刘禹锡

剧韵新篇至，因难始见能。雨天龙变化，晴日凤鸾腾。
游海惊何极，闻韶素不曾。惬心时拊髀，击节日麾肱。
符彩添隃墨，波澜起剡藤。拣金光熠熠，累壁势层层。
珠媚多藏贾，花撩欲定僧。封来真宝物，寄与愧交朋。
已老无时疾，长贫望岁登。雀罗秋寂寂，虫翅晓兢兢。
羸骥方辞绊，虚舟已绝絙。荣华甘死别，健美亦生憎。
玉柱琤琤韵，金觥霍凸棱。何时良宴会，促膝对华灯。

【奉和中书崔舍人八月十五日夜玩月二十韵】

刘禹锡

暮景中秋爽，阴灵既望圆。浮精离碧海，分照接虞渊。
迥见孤轮出，高从倚盖旋。二仪含皎澈，万象共澄鲜。
整御当西陆，舒光丽上玄。从星变风雨，顺日助陶甄。
远近同时望，晶荧此夜偏。运行调玉烛，洁白应金天。

曲沼疑瑶镜，通衢若象筵。逢人尽冰雪，遇景即神仙。
引素吞银汉，凝清洗绿烟。皋禽警露下，邻杵思风前。
水是还珠浦，山成种玉田。剑沉三尺影，灯罢九枝然。
象外形无迹，寰中影有迁。稍当云阙正，未映斗城悬。
静对挥宸翰，闲临褰彩笺。境同牛渚上，宿在凤池边。
兴掩寻安道，词胜命仲宣。从今纸贵后，不复咏陈篇。

【奉和淮南李相公早秋即事，寄成都武相公】

刘禹锡

八柱共承天，东西别隐然。远夷争慕化，真相故临边。
并进夔龙位，仍齐龟鹤年。同心舟已济，造膝壁常联。
对领专征寄，遥持造物权。斗牛添气色，井络静氛烟。

献可通三略，分甘出万钱。汉南趋节制，赵北赐山川。
玉帐观渝舞，虹旌猎楚田。步嫌双绶重，梦入九城偏。
秋雨离情动，新诗乐府传。聆音还窃抃，不觉抚么弦。

【元和癸巳岁仲秋，诏发江陵偏师问罪蛮，

徼后命宣

慰释兵归降，凯旋之辰，率尔成咏，寄荆

南严司空】

刘禹锡

蛮水阻朝宗，兵符下渚宫。前筹得上策，无战已成功。
汉使星飞入，夷心草偃同。歌谣开竹栈，拜舞戢桑弓。

就日知冰释，投人念鸟穷。网罗三面解，章奏九门通。
卉服联操袂，雕题尽鞠躬。降幡秋练白，驿骑昼尘红。
火号休传警，机桥罢亘空。登山不见虏，振旆自生风。
江远烟波静，军回气色雄。伫看闻喜后，金石赐元戎。

第三百六十三卷

【和李六侍御文宣王庙释奠作】

刘禹锡

叹息鲁先师，生逢周室卑。有心律天道，无位救陵夷。
历聘不能用，领徒空尔为。儒风正礼乐，旅象入蓍龟。
西狩非其应，中都安足施。世衰由我贱，泣下为人悲。
遗教光文德，兴王叶梦期。土田封后胤，冕服饰虚仪。
钟鼓胶庠荐，牲牢郡邑祠。闻君喟然叹，偏在上丁时。

【和窦中丞晚入容江作】

刘禹锡

汉郡三十六，郁林东南遥。人伦选清臣，天外颁诏条。
桂水步秋浪，火山凌雾朝。分圻辨风物，入境闻讴谣。
莎岸见长亭，烟林隔丽谯。日落舟益驶，川平旗自飘。
珠浦远明灭，金沙晴动摇。一吟道中作，离思悬层霄。

【南海马大夫见惠著述三通勒成四帙，上

自遂古达于

国朝，采其菁华至简如富，钦受嘉贶诗以

谢之】

刘禹锡

红旗阅五兵，绛帐领诸生。味道轻鼎食，退公犹笔耕。
青箱传学远，金匮纳书成。一瞬见前事，九流当抗行。
编蒲曾苦思，垂竹愧无名。今日承芳讯，谁言赠袞荣。

【和杨侍郎初至郴州纪事书情题郡斋八

韵】

刘禹锡

旌节下朝台，分圭从北回。城头鹤立处，驿树凤栖来。
旧路芳尘在，新恩駟骑催。里闾风偃草，鼓舞扑成雷。
吏散山禽噪，庭香夏蕊开。郡斋堪四望，壁记有三台。
人讶征黄晚，文非吊屈哀。一吟梁甫曲，知是卧龙才。

【和东川王相公新涨驿池八韵】

刘禹锡

今日池塘上，初移造物权。苞藏成别岛，沿渚致清涟。
变化生言下，蓬瀛落眼前。泛觴惊翠羽，开幕对红莲。

远写风光入，明含气象全。渚烟笼驿树，波日漾宾筵。
曲岸留缇骑，中流转彩船。无因接元礼，共载比神仙。

【酬杨八庶子喜韩吴兴与余同迁见赠】

刘禹锡

早遇圣明朝，雁行登九霄。文轻傅武仲，酒逼盖宽饶。
舍矢同瞻鹄，当筵共赛橈。琢磨三益重，唱和五音调。
台柏烟常起，池荷香暗飘。星文辞北极，旗影度东辽。
直道由来黜，浮名岂敢要。三湘与百越，雨散又云摇。
远守惭侯籍，征还荷诏条。悴容唯舌在，别恨几魂销。
满眼悲陈事，逢人少旧僚。烟霞为老伴，蒲柳任先凋。
虎绶悬新印，龙舳理去桡。断肠天北郡，携手洛阳桥。
幢盖今虽贵，弓旌会见招。其如草玄客，空宇久寥寥。

【和兵部郑侍郎省中四松诗十韵】

刘禹锡

右相历中台，移松武库栽。紫茸抽组绶，青实长玫瑰。
便有干霄势，看成构厦材。数分天柱半，影逐日轮回。
旧赏台阶去，新知谷口来。息阴常仰望，玩境几裴回。
翠粒晴悬露，苍鳞雨起苔。凝音助瑶瑟，飘蕊泛金罍。

月桂花遥烛，星榆叶对开。终须似鸡树，荣茂近昭回。

【酬郑州权舍人见寄二十韵】

刘禹锡

朱户凌晨后，碧梧含早凉。人从桔柣至，书到漆沮傍。
抃会因佳句，情深取断章。惬心同笑语，入耳胜笙簧。
忆昔三条路，居邻数仞墙。学堂青玉案，彩服紫罗囊。
麟角看成就，龙驹见抑扬。馥中飞一箭，云际落双鶑。
甸邑叨前列，天台愧后行。鲤庭传事业，鸡树遂翱翔。
书殿连鵷鹄，神池接凤凰。追游蒙尚齿，惠好结中肠。
铄翮方抬举，危根易损伤。一麾怜弃置，五字借恩光。
汝海崆峒秀，溱流芍药芳。风行能偃草，境静不争桑。
转旆趋关右，颁条匝渭阳。病吟犹有思，老醉已无狂。
尘满鸿沟道，沙惊白狄乡。伫闻黄纸诏，促召紫微郎。

【和牛相公题姑苏所寄太湖石兼寄李苏州】

刘禹锡

震泽生奇石，沉潜得地灵。初辞水府出，犹带龙宫腥。
发自江湖国，来荣卿相庭。从风夏云势，上汉古查形。
拂拭鱼鳞见，铿锵玉韵聆。烟波含宿润，苔藓助新青。
嵌穴胡雏貌，纤铓虫篆铭。孱颜傲林薄，飞动向雷霆。

烦热近还散，馀醒见便醒。凡禽不敢息，浮壻莫能停。
静称垂松盖，鲜宜映鹤翎。忘忧常目击，素尚与心冥。
眇小欺湘燕，团圆笑落星。徒然想融结，安可测年龄。
采取询乡耆，搜求按旧经。垂钩入空隙，隔浪动晶荧。
有获人争贺，欢谣众共听。一州惊阅宝，千里远扬舲。
睹物洛阳陌，怀人吴御亭。寄言垂天翼，早晚起沧溟。

【浙西李大夫述梦四十韵，并浙东元相公

酬和，斐然

继声】

刘禹锡

位是才能取，时因际会遭。羽仪呈鸞鷟，铙刃试豪曹。
洛下推年少，山东许地高。门承金铉鼎，家有玉璫韬。
海浪扶鹏翅，天风引骥髦。便知蓬阁闕，不识鲁衣褒。
兴发春塘草，魂交益部刀。形开犹抱膝，烛尽遽挥毫。
昔仕当初筮，逢时咏载橐。怀铅辨虫蠹，染素学鹅毛。
车骑方休汝，归来欲效陶。南台资謏谥，内署选风骚。
羽化如乘鲤，楼居旧冠鳌。美香焚湿麝，名果赐干萄。
议赦蝇栖笔，邀歌蚁泛醪。代言无所戏，谢表自称叨。
兰焰凝芳泽，芝泥莹玉膏。对频声价出，直久梦魂劳。
草诏令归马，批章答献獒。银花悬院榜，翠羽映帘绦。
讽谏欣然纳，奇觚率尔操。禁中时谔谔，天下免忉忉。
左顾龟成印，双飞鹄织袍。谢宾缘地密，洁己是心豪。
五日思归沐，三春美众邀。茶炉依绿笋，棋局就红桃。
溟海桑潜变，阴阳炭暗熬。仙成脱屣去，臣恋捧弓号。

建节辞乌柏，宣风看鹭涛。土山京口峻，铁瓮郡城牢。
曲岛花千树，官池水一篙。莺来和丝管，雁起拂麾旄。
宛转倾罗扇，回旋堕玉搔。罚筹长竖纛，觥盞样如舩。

山是千重障，江为四面濠。卧龙曾得雨，孤鹤尚鸣皋。
剑用雄开匣，弓闲蛰受弦。凤姿尝在竹，鸚羽不离蒿。
吴越分双镇，东西接万艘。今朝比潘陆，江海更滔滔。

【和浙西李大夫伊川卜居】

刘禹锡

早入八元数，尝承三接恩。飞鸣天上路，镇压海西门。
清望寰中许，高情物外存。时来诚不让，归去每形言。
洛下思招隐，江干厌作藩。按经修道具，依样买山村。
开凿随人化，幽阴为律暄。远移难得树，立变旧荒园。
绝塞通潜径，平泉占上原。烟霞遥在想，簿领益为繁。
丹禁虚东閤，苍生望北辕。徒令双白鹤，五里自翩翻。

【省试风光草际浮】

刘禹锡

熙熙春景霁，草绿春光丽。的历乱相鲜，葳蕤互亏蔽。
乍疑芊绵里，稍动丰茸际。影碎翻崇兰，浮香转丛蕙。
含烟绚碧彩，带露如珠缀。幸因采掇日，况此临芳岁。

【历阳书事七十韵】

刘禹锡

一夕为湖地，千年列郡名。霸王迷路处，亚父所封城。
汉置东南尉，梁分肘腋兵。本吴风俗剽，兼楚语音伧。
沸井今无涌，乌江旧有名。土台游柱史，石室隐彭铿。
曹操祠犹在，濡须坞未平。海潮随月大，江水应春生。
忆昨深山里，终朝看火耕。鱼书来北阙，鹄首下南荆。
云雨巫山暗，蕙兰湘水清。章华树已失，鄂渚草来迎。
庐阜香炉出，湓城粉堞明。雁飞彭蠡暮，鸦噪大雷晴。
平野分风使，恬和趁夜程。贵池登陆峻，春谷渡桥鸣。
骆驿主人问，悲欢故旧情。几年方一面，卜昼便三更。
助喜杯盘盛，忘机笑语訇。管清疑警鹤，弦巧似娇莺。
炽炭烘蹲兽，华茵织斗鲸。回裾飘雾雨，急节堕琼英。
敛黛凝愁色，施钿耀翠晶。容华本南国，妆束学西京。
日落方收鼓，天寒更炙笙。促筵交履舄，痛饮倒簪缨。
谑浪容优孟，娇怜许智琼。蔽明添翠帟，命烛挂金茎。
坐久罗衣皱，杯频粉面赪。兴来从请曲，意堕即飞觥。
令急重须改，欢馀醉尽呈。诘朝还选胜，来日又寻盟。
道别殷勤惜，邀筵次第争。唯闻嗟短景，不复有馀醒。
众散扃朱户，相携话素诚。晤言犹亹亹，残漏自丁丁。
出祖千夫拥，行厨五熟烹。离亭临野水，别思入哀箏。
接境人情洽，方冬馔具精。中流为界道，隔岸数飞甍。
沙浦王浑镇，沧洲谢朓城。望夫人化石，梦帝日环营。
半渡趋津吏，缘堤簇郡氓。场黄堆晚稻，篱碧见冬菁。

里社争来献，壶浆各自擎。鵩夷倾底写，粬糗斗成□。
采石风传柝，新林暮击钲。蜃纶牵拨刺，犀焰照澄泓。
露冕观原野，前驱抗旆旌。分庭展宾主，望阙拜恩荣。
比屋惇耆辈，连年水旱并。遐思常后已，下令必先庚。
远岫低屏列，支流曲带萦。湖鱼香胜肉，官酒重于饔。
忆昔泉源变，斯须地轴倾。鸡笼为石颗，龟眼入泥坑。
事系人风重，官从物论轻。江春俄澹荡，楼月几亏盈。
柳长千丝宛，田塍一线耕。游鱼将婢从，野雉见媒惊。
波净攒凫鹄，洲香发杜蘅。一钟菰葑米，千里水葵羹。
受谴时方久，分忧政未成。比琼虽碌碌，于铁尚铮铮。
早忝登三署，曾闻奏六英。无能甘负弩，不慎在提衡。
口语成中遘，毛衣阻上征。时闻关利钝，智亦有聋盲。
昔愧山东妙，今惭海内兄。后来登甲乙，早已在蓬瀛。
心托秦明镜，才非楚白珩。齿衰亲药物，宦薄傲公卿。
捧日皆元老，宣风尽大彭。好令朝集使，结束赴新正。

【和武中丞秋日寄怀简诸僚故】

刘禹锡

退朝还公府，骑吹息繁阴。吏散秋庭寂，乌啼烟树深。
威生奉白简，道胜外华簪。风物清远目，功名怀寸阴。
云衢念前侣，彩翰写冲襟。凉菊照幽径，败荷攒碧浔。
感时江海思，报国松筠心。空愧寿陵步，芳尘何处寻。

【和令狐相公春日寻花有怀白侍郎阁老】

刘禹锡

芳菲满雍州，鸾凤许同游。花径须深入，时光不少留。
色鲜由树嫩，枝亚为房稠。静对仍持酒，高看特上楼。
晴宜连夜赏，雨便一年休。共忆秋官处，馀霞曲水头。

第三百六十四卷

【荆州歌二首】

刘禹锡

渚宫杨柳暗，麦城朝雉飞。可怜踏青伴，乘暖著轻衣。
今日好南风，商旅相催发。沙头檣竿上，始见春江阔。

【纪南歌】

刘禹锡

风烟纪南城，尘土荆门路。天寒多猎骑，走上樊姬墓。

【视刀环歌】

刘禹锡

常恨言语浅，不如人意深。今朝两相视，脉脉万重心。

【三阁辞四首】

刘禹锡

贵人三阁上，日晏未梳头。不应有恨事，娇甚却成愁。
珠箔曲琼钩，仔细见扬州。北兵那得度，浪话判悠悠。
沉香帖阁柱，金缕画门楣。回首降幡下，已见黍离离。
三人出晋井，一身登槛车。朱门漫临水，不可见鲈鱼。

【纥那曲二首】

刘禹锡

杨柳郁青青，竹枝无限情。周郎一回顾，听唱纥那声。
踏曲兴无穷，调同词不同。愿郎千万寿，长作主人翁。

【淮阴行五首】

刘禹锡

簇簇淮阴市，竹楼缘岸上。好日起樯竿，乌飞惊五两。
今日转船头，金乌指西北。烟波与春草，千里同一色。

船头大铜镮，摩挲光阵阵。早早使风来，沙头一眼认。
何物令依美，羡郎船尾燕。衔泥趁樯竿，宿食长相见。
隔浦望行船，头昂尾幰幰。无奈晚来时，清淮春浪软。

【浑侍中宅牡丹】

刘禹锡

径尺千余朵，人间有此花。今朝见颜色，更不向诸家。

【咏红柿子】

刘禹锡

晓连星影出，晚带日光悬。本因遗采掇，翻自保天年。

【吕八见寄郡内书怀因而戏和】

刘禹锡

文苑振金声，循良冠百城。不知今史氏，何处列君名。

【秋风引】

刘禹锡

何处秋风至，萧萧送雁群。朝来入庭树，孤客最先闻。

【柳花词三首】

刘禹锡

开从绿条上，散逐香风远。故取花落时，悠扬占春晚。
轻飞不假风，轻落不委地。撩乱舞晴空，发人无限思。
晴天闇闇雪，来送青春暮。无意似多情，千家万家去。

【路傍曲】

刘禹锡

南山宿雨晴，春入凤凰城。处处闻弦管，无非送酒声。

【君山怀古】

刘禹锡

属车八十一，此地阻长风。千载威灵尽，赭山寒水中。

【庭竹】

刘禹锡

露涤铅粉节，风摇青玉枝。依依似君子，无地不相宜。

【唐郎中宅与诸公同饮酒看牡丹】

刘禹锡

今日花前饮，甘心醉数杯。但愁花有语，不为老人开。

【题寿安甘棠馆二首】

刘禹锡

公馆似仙家，池清竹径斜。山禽忽惊起，冲落半岩花。

门前洛阳道，门里桃花路。尘土与烟霞，其间十馀步。

【古词二首】

刘禹锡

轩后初冠冕，前旒为蔽明。安知从复道，然后见人情。
簿领乃俗士，清谈信古风。吾观苏令绰，朱墨一何工。

【寓兴二首】

刘禹锡

常谈即至理，安事非常情。寄语何平叔，无为轻老生。
世途多礼数，鹏鷃各逍遥。何事陶彭泽，抛官为折腰。

【咏史二首】

刘禹锡

骠骑非无势，少卿终不去。世道剧颓波，我心如砥柱。
贾生明王道，卫绾工车戏。同遇汉文时，何人居贵位。

【经檀道济故垒】

刘禹锡

万里长城坏，荒营野草秋。秣陵多士女，犹唱白符鸠。

【伤段右丞】

刘禹锡

江海多豪气，朝廷有直声。何言马蹄下，一旦是佳城。

【伤独孤舍人】

刘禹锡

昔别矜年少，今悲丧国华。远来同社燕，不见早梅花。

【再伤庞尹】

刘禹锡

京兆归何处，章台空暮尘。可怜鸾镜下，哭杀画眉人。

【敬酬微公见寄二首】

刘禹锡

凄凉沃州僧，憔悴柴桑宰。别来二十年，唯馀两心在。
越江千里镜，越岭四时雪。中有逍遥人，夜深观水月。

【鄂渚留别李二十一表臣大夫】

刘禹锡

高檣起行色，促柱动离声。欲问江深浅，应如远别情。

【答表臣赠别二首】

刘禹锡

昔为瑶池侣，飞舞集蓬莱。今作江汉别，风雪一徘徊。
嘶马立未还，行舟路将转。江头暝色深，挥袖依稀见。

【始发鄂渚寄表臣二首】

刘禹锡

祖帐管弦绝，客帆西风生。回车已不见，犹听马嘶声。

晓发柳林戍，遥城闻五鼓。忆与故人眠，此时犹晤语。

【出鄂州界怀表臣二首】

刘禹锡

离席一挥杯，别愁今尚醉。迟迟有情处，却恨江帆驶。
梦觉疑连榻，舟行忽千里。不见黄鹤楼，寒沙雪相似。

【和游房公旧竹亭闻琴绝句】

刘禹锡

尚有竹间路，永无綦下尘。一闻流水曲，重忆餐霞人。

【西州李尚书知愚与元武昌有旧，远示二

篇吟之

然，因以继和二首】

刘禹锡

如何赠琴日，已是绝弦时。无复双金报，空馀挂剑悲。
宝匣从此闲，朱弦谁复调。只应随玉树，同向土中销。

【别苏州二首】

刘禹锡

三载为吴郡，临岐祖帐开。虽非谢桀黠，且为一裴回。
流水阊门外，秋风吹柳条。从来送客处，今日自魂销。

【罢和州游建康】

刘禹锡

秋水清无力，寒山暮多思。官闲不计程，遍上南朝寺。

【九日登高】

刘禹锡

世路山河险，君门烟雾深。年年上高处，未省不伤心。

【答柳子厚】

刘禹锡

年方伯玉早，恨比四愁多。会待休车骑，相随出尉罗。

【馆娃宫在旧郡西南砚石山前，瞰姑苏台

傍有采香

径，梁天监中置佛寺曰灵岩，即故宫也，

信为绝境因赋二章】

刘禹锡

宫馆贮娇娃，当时意大夸。艳倾吴国尽，笑入楚王家。
月殿移椒壁，天花代舜华。唯馀采香径，一带绕山斜。

第三百六十五卷

【听琴】

刘禹锡

禅思何妨在玉琴，真僧不见听时心。
秋堂境寂夜方半，云去苍梧湘水深。

【魏宫词二首】

刘禹锡

日晚长秋帘外报，望陵歌舞在明朝。
添炉欲爇熏衣麝，忆得分时不忍烧。
日映西陵松柏枝，下台相顾一相思。
朝来乐府长歌曲，唱著君王自作词。

【杨枝词二首】

刘禹锡

迎得春光先到来，浅黄轻绿映楼台。
只缘袅娜多情思，更被春风长倩猜。
巫峡巫山杨柳多，朝云暮雨远相和。
因想阳台无限事，来君回唱竹枝歌。

【竹枝词二首】

刘禹锡

杨柳青青江水平，闻郎江上唱歌声。
东边日出西边雨，道是无晴却有晴。
楚水巴山江雨多，巴人能唱本乡歌。
今朝北客思归去，回入纥那披绿罗。

【堤上行三首】

刘禹锡

酒旗相望大堤头，堤下连樯堤上楼。
日暮行人争渡急，桨声幽轧满中流。

江南江北望烟波，入夜行人相应歌。
桃叶传情竹枝怨，水流无限月明多。
春堤缭绕水徘徊，酒舍旗亭次第开。
日晚上楼招估客，轲峨大艑落帆来。

【踏歌词四首】

刘禹锡

春江月出大堤平，堤上女郎连袂行。
唱尽新词欢不见，红霞映树鹧鸪鸣。
桃蹊柳陌好经过，灯下妆成月下歌。
为是襄王故宫地，至今犹自细腰多。
新词宛转递相传，振袖倾鬟风露前。
月落乌啼云雨散，游童陌上拾花钿。
日暮江头闻竹枝，南人行乐北人悲。
自从雪里唱新曲，直到三春花尽时。

【步虚词二首】

刘禹锡

阿母种桃云海际，花落子成三千岁。
海风吹折最繁枝，跪捧琼盘献天帝。
华表千年一鹤归，凝丹为顶雪为衣。
星星仙语人听尽，却向五云翻翅飞。

【阿娇怨】

刘禹锡

望见葳蕤举翠华，试开金屋扫庭花。
须臾宫女传来信，言幸平阳公主家。

【秋词二首】

刘禹锡

自古逢秋悲寂寥，我言秋日胜春朝。
晴空一鹤排云上，便引诗情到碧霄。

山明水净夜来霜，数树深红出浅黄。
试上高楼清入骨，岂如春色嗾人狂。

【秋扇词】

刘禹锡

莫道恩情无重来，人间荣谢递相催。
当时初入君怀袖，岂念寒炉有死灰。

【竹枝词九首】

刘禹锡

白帝城头春草生，白盐山下蜀江清。
南人上来歌一曲，北人莫上动乡情。
山桃红花满上头，蜀江春水拍山流。
花红易衰似郎意，水流无限似依愁。
江上朱楼新雨晴，瀼西春水縠纹生。
桥东桥西好杨柳，人来人去唱歌行。
日出三竿春雾消，江头蜀客驻兰桡。
凭寄狂夫书一纸，家住成都万里桥。

两岸山花似雪开，家家春酒满银杯。
昭君坊中多女伴，永安宫外踏青来。
城西门前滟滪堆，年年波浪不能摧。
懊恼人心不如石，少时东去复西来。
瞿塘嘈嘈十二滩，人言道路古来难。
长恨人心不如水，等闲平地起波澜。
巫峡苍苍烟雨时，清猿啼在最高枝。

个里愁人肠自断，由来不是此声悲。
山上层层桃李花，云间烟火是人家。
银钏金钗来负水，长刀短笠去烧畲。

【杨柳枝词九首】

刘禹锡

塞北梅花羌笛吹，淮南桂树小山词。
请君莫奏前朝曲，听唱新翻杨柳枝。
南陌东城春早时，相逢何处不依依。
桃红李白皆夸好，须得垂杨相发挥。
凤阙轻遮翡翠帟，龙池遥望麴尘丝。

御沟春水相辉映，狂杀长安年少儿。
金谷园中莺乱飞，铜驼陌上好风吹。
城中桃李须臾尽，争似垂杨无限时。
花萼楼前初种时，美人楼上斗腰肢。
如今抛掷长街里，露叶如啼欲向谁。
炀帝行宫汴水滨，数枝杨柳不胜春。
晚来风起花如雪，飞入宫墙不见人。
御陌青门拂地垂，千条金缕万条丝。
如今绾作同心结，将赠行人知不知。
城外春风吹酒旗，行人挥袂日西时。
长安陌上无穷树，唯有垂杨管别离。
轻盈袅娜占年华，舞榭妆楼处处遮。
春尽絮花留不得，随风好去落谁家。

【浪淘沙九首】

刘禹锡

九曲黄河万里沙，浪淘风簸自天涯。
如今直上银河去，同到牵牛织女家。

洛水桥边春日斜，碧流清浅见琼砂。
无端陌上狂风急，惊起鸳鸯出浪花。
汴水东流虎眼纹，清淮晓色鸭头春。
君看渡口淘沙处，渡却人间多少人。
鹦鹉洲头浪飏沙，青楼春望日将斜。
衔泥燕子争归舍，独自狂夫不忆家。
濯锦江边两岸花，春风吹浪正淘沙。
女郎剪下鸳鸯锦，将向中流匹晚霞。
日照澄洲江雾开，淘金女伴满江隈。
美人首饰侯王印，尽是沙中浪底来。
八月涛声吼地来，头高数丈触山回。
须臾却入海门去，卷起沙堆似雪堆。
莫道谗言如浪深，莫言迁客似沙沉。
千淘万漉虽辛苦，吹尽狂沙始到金。
流水淘沙不暂停，前波未灭后波生。
令人忽忆潇湘渚，回唱迎神三两声。

【洛中送韩七中丞之吴兴口号五首】

刘禹锡

昔年意气结群英，几度朝回一字行。
海北江南零落尽，两人相见洛阳城。
自从云散各东西，每日欢娱却惨凄。
离别苦多相见少，一生心事在书题。
今朝无意诉离杯，何况清弦急管催。
本欲醉中轻远别，不知翻引酒悲来。
骆驼桥上蘋风急，鹦鹉杯中箬下春。
水碧山青知好处，开颜一笑向何人。
溪中士女出笆篱，溪上鸳鸯避画旗。
何处人间似仙境，春山携妓采茶时。

【送寥参谋东游二首】

刘禹锡

九陌逢君又别离，行云别鹤本无期。
望嵩楼上忽相见，看过花开花落时。

繁花落尽君辞去，绿草垂杨引征路。
东道诸侯皆故人，留连必是多情处。

【洛中春末送杜录事赴蕲州】

刘禹锡

樽前花下长相见，明日忽为千里人。
君过午桥回首望，洛城犹自有残春。

【夜燕福建卢侍郎宅因送之镇】

刘禹锡

暂驻旌旗洛水堤，绮筵红烛醉兰闺。
美人美酒长相逐，莫怕猿声发建溪。

【重送鸿举师赴江陵谒马逢侍御】

刘禹锡

西北秋风凋蕙兰，洞庭波上碧云寒。
茂陵才子江陵住，乞取新诗合掌看。

【赠长沙讚头陀】

刘禹锡

外道邪山千万重，真言一发尽摧峰。
有时明月无人夜，独向昭潭制恶龙。

【送霄韵上人游天台】

刘禹锡

曲江僧向松江见，又到天台看石桥。
鹤恋故巢云恋岫，比君犹自不逍遥。

【台城怀古】

刘禹锡

清江悠悠王气沉，六朝遗事何处寻。
宫墙隐嶙围野泽，鹳鹄夜鸣秋色深。

【戏赠崔千牛】

刘禹锡

学道深山许老人，留名万代不关身。
劝君多买长安酒，南陌东城占取春。

【扬州春夜，李端公益张侍御登段侍御平

路密县李少

府秘书张正字复元同会于水馆，对酒联句，

追刻烛击铜钵故事，

迟辄举觥以饮之，逮夜艾群公沾醉纷然就

枕，余偶独醒，因题

诗于段君枕上，以志其事】

刘禹锡

寂寂独看金烬落，纷纷只见玉山颓。

自羞不是高阳侣，一夜星星骑马回。

【逢王十二学士入翰林，因以诗赠】

刘禹锡

厩马翩翩禁外逢，星槎上汉杳难从。

定知欲报淮南诏，促召王褒入九重。

【阙下口号呈柳仪曹】

刘禹锡

彩仗神旗猎晓风，鸡人一唱鼓蓬蓬。

铜壶漏水何时歇，如此相催即老翁。

【监祠夕月坛书事】

刘禹锡

西嶂司分昼夜平，羲和停午太阴生。

铿锵揖让秋光里，观者如云出凤城。

【元和甲午岁诏书尽征江湘逐客，余自武

陵赴京，宿

于都亭，有怀续来诸君子】

刘禹锡

雷雨江山起卧龙，武陵樵客蹑仙踪。

十年楚水枫林下，今夜初闻长乐钟。

【元和十一年自朗州召至京，戏赠看花诸

君子】

刘禹锡

紫陌红尘拂面来，无人不道看花回。

玄都观里桃千树，尽是刘郎去后栽。

【再游玄都观】

刘禹锡

百亩庭中半是苔，桃花净尽菜花开。
种桃道士归何处，前度刘郎今又来。

【与歌者米嘉荣】

刘禹锡

唱得凉州意外声，旧人唯数米嘉荣。
近来时世轻先辈，好染髭须事后生。

【望夫石】

刘禹锡

终日望夫夫不归，化为孤石苦相思。
望来已是几千载，只似当时初望时。

【听旧宫中乐人穆氏唱歌】

刘禹锡

曾随织女渡天河，记得云间第一歌。
休唱贞元供奉曲，当时朝士已无多。

【金陵五题·石头城】

刘禹锡

山围故国周遭在，潮打空城寂寞回。
淮水东边旧时月，夜深还过女墙来。

【金陵五题·乌衣巷】

刘禹锡

朱雀桥边野草花，乌衣巷口夕阳斜。
旧时王谢堂前燕，飞入寻常百姓家。

【金陵五题·台城】

刘禹锡

台城六代竞豪华，结绮临春事最奢。
万户千门成野草，只缘一曲后庭花。

【金陵五题·生公讲堂】

刘禹锡

生公说法鬼神听，身后空堂夜不扃。
高坐寂寥尘漠漠，一方明月可中庭。

【金陵五题·江令宅】

刘禹锡

南朝词臣北朝客，归来唯见秦淮碧。
池台竹树三亩馀，至今人道江家宅。

【韩信庙】

刘禹锡

将略兵机命世雄，苍黄钟室叹良弓。
遂令后代登坛者，每一寻思怕立功。

【李贾二大谏拜命后寄杨八寿州】

刘禹锡

谏省新登二直臣，万方惊喜捧丝纶。
则知天子明如日，肯放淮南高卧人。

【美温尚书镇定兴元以诗寄贺】

刘禹锡

旌旗入境犬无声，戮尽鲸鲵汉水清。
从此世人开耳目，始知名将出书生。

【酬瑞州吴大夫夜泊湘川见寄一绝】

刘禹锡

夜泊湘川逐客心，月明猿苦血沾襟。
湘妃旧竹痕犹浅，从此因君染更深。

【征还京师见旧番官冯叔达】

刘禹锡

前者匆匆襦被行，十年憔悴到京城。
南宫旧吏来相问，何处淹留白发生。

【与歌者何戡】

刘禹锡

二十馀年别帝京，重闻天乐不胜情。
旧人唯有何戡在，更与殷勤唱渭城。

【与歌童田顺郎】

刘禹锡

天下能歌御史娘，花前叶底奉君王。
九重深处无人见，分付新声与顺郎。

【燕尔馆破，屏风所画至精，人多叹赏题 之】

刘禹锡

画时应遇空亡日，卖处难逢识别人。
唯有多情往来客，强将衫袖拂埃尘。

【赏牡丹】

刘禹锡

庭前芍药妖无格，池上芙蕖净少情。
唯有牡丹真国色，花开时节动京城。

【题歆器图】

刘禹锡

秦国功成思税驾，晋臣名遂叹危机。
无因上蔡牵黄犬，愿作丹徒一布衣。

【伤桃源薛道士】

刘禹锡

坛边松在鹤巢空，白鹿闲行旧径中。
手植红桃千树发，满山无主任春风。

【王思道碑堂下作】

刘禹锡

苍苍宰树起寒烟，尚有威名海内传。
四府旧闻多故吏，几人垂泪拜碑前。

【伤愚溪三首】

刘禹锡

溪水悠悠春自来，草堂无主燕飞回。
隔帘惟见中庭草，一树山榴依旧开。
草圣数行留坏壁，木奴千树属邻家。
唯见里门通德榜，残阳寂寞出樵车。
柳门竹巷依依在，野草青苔日日多。
纵有邻人解吹笛，山阳旧侣更谁过。

【伤循州浑尚书】

刘禹锡

贵人沦落路人哀，碧海连天丹旆回。

遥想长安此时节，朱门深巷百花开。

【代靖安佳人怨二首】

刘禹锡

宝马鸣珂踏晓尘，鱼文匕首犯车茵。
适来行哭里门外，昨夜华堂歌舞人。
秉烛朝天遂不回，路人弹指望高台。
墙东便是伤心地，夜夜流萤飞去来。

**【碧涧寺见元九侍御和展上人诗，有三生
之句因以和】**

刘禹锡

廊下题诗满壁尘，塔前松树已皴鳞。
古来唯有王文度，重见平生竺道人。

【思黯南墅赏牡丹】

刘禹锡

偶然相遇人间世，合在增城阿姥家。
有此倾城好颜色，天教晚发赛诸花。

**【和浙西尚书闻常州杨给事制新楼因寄之
作】**

刘禹锡

文昌星象尽东来，油幕朱门次第开。
且上新楼看风月，会乘云雨一时回。

【后梁宣明二帝碑堂下作】

刘禹锡

玉马朝周从此辞，园陵寂寞对丰碑。
千行宰树荆州道，暮雨萧萧闻子规。

【赠李司空妓】

刘禹锡

高髻云鬟宫样妆，春风一曲杜韦娘。
司空见惯浑闲事，断尽苏州刺史肠。

【和西川李尚书伤孔雀及薛涛之什】

刘禹锡

玉儿已逐金钿葬，翠羽先随秋草萎。
唯见芙蓉含晓露，数行红泪滴清池。

【同乐天登栖灵寺塔】

刘禹锡

步步相携不觉难，九层云外倚阑干。
忽然笑语半天上，无限游人举眼看。

【有所嗟二首】

刘禹锡

庾令楼中初见时，武昌春柳似腰肢。
相逢相笑尽如梦，为雨为云今不知。
鄂渚濛濛烟雨微，女郎魂逐暮云归。
只应长在汉阳渡，化作鸳鸯一只飞。

【和裴相公傍水闲行】

刘禹锡

为爱逍遥第一篇，时时闲步赏风烟。
看花临水心无事，功业成来二十年。

【杏园花下酬乐天见赠】

刘禹锡

二十余年作逐臣，归来还见曲江春。
游人莫笑白头醉，老醉花间有几人。

【和乐天春词】

刘禹锡

新妆面面下朱楼，深锁春光一院愁。
行到中庭数花朵，蜻蜓飞上玉搔头。

【和严给事闻唐昌观玉蕊花下有游仙二 绝】

刘禹锡

玉女来看玉蕊花，异香先引七香车。
攀枝弄雪时回顾，惊怪人间日易斜。
雪蕊琼丝满院春，衣轻步步不生尘。
君平帘下徒相问，长伴吹箫别有人。

【忆乐天】

刘禹锡

寻常相见意殷勤，别后相思梦更频。
每遇登临好风景，羡他天性少情人。

【醉答乐天】

刘禹锡

洛城洛城何日归，故人故人今转稀。
莫嗟雪里暂时别，终拟云间相逐飞。

【虎丘寺见元相公二年前题名怆然有咏】

刘禹锡

浣水送君君不还，见君题字虎丘山。
因知早贵兼才子，不得多时在世间。

【寄赠小樊】

刘禹锡

花面丫头十三四，春来绰约向人时。
终须买取名春草，处处将行步步随。

【吟乐天自问怆然有作】

刘禹锡

亲友关心皆不见，风光满眼倍伤神。
洛阳城里多池馆，几处花开有主人。

【和令狐相公别牡丹】

刘禹锡

平章宅里一栏花，临到开时不在家。
莫道两京非远别，春明门外即天涯。

【和令狐相公闻思帝乡有感】

刘禹锡

当初造曲者为谁，说得思乡恋阙时。
沧海西头旧丞相，停杯处分不须吹。

【酬令狐相公见寄】

刘禹锡

群玉山头住四年，每闻笙鹤看诸仙。
何时得把浮丘袖，白日将升第九天。

【令狐相公春思见寄】

刘禹锡

一纸书封四句诗，芳晨对酒远相思。
长吟尽日西南望，犹及残春花落时。

【城内花园颇曾游玩，令公居守亦有素期，

适春霜一

夕委谢书实以答令狐相公见谑】

刘禹锡

楼下芳园最占春，年年结侣采花频。
繁霜一夜相撩治，不似佳人似老人。

【奉和裴晋公凉风亭睡觉】

刘禹锡

骊龙睡后珠元在，仙鹤行时步又轻。
方寸莹然无一事，水声来似玉琴声。

【答裴令公雪中讶白二十二与诸公不相访
之什】

刘禹锡

玉树琼楼满眼新，的知开閤待诸宾。
迟迟未去非无意，拟作梁园坐右人。

【吴方之见示听江西故吏朱幼恭歌三篇，
颇有怀故林

之想，吟讽不足因而和之】

刘禹锡

侯家故吏歌声发，逸处能高怨处低。
今岁洛中无雨雪，眼前风景是江西。

【裴令公见示谗乐天寄奴买马绝句斐言仰

和且戏乐

天】

刘禹锡

常奴安得似方回，争望追风绝足来。
若把翠娥酬騄耳，始知天下有奇才。

【酬思黯代书见戏】

刘禹锡

官冷如浆病满身，凌寒不易过天津。
少年留取多情兴，请待花时作主人。

【答张侍御贾喜再登科后，自洛赴上都赠别】

刘禹锡

又被时人写姓名，春风引路入京城。
知君忆得前身事，分付莺花与后生。

【赴连州途经洛阳，诸公置酒相送，张员外贾以诗见赠，率尔酬之】

刘禹锡

谪在三湘最远州，边鸿不到水南流。
如今暂寄樽前笑，明日辞君步步愁。

【赠元九侍御文石枕以诗奖之】

刘禹锡

文章似锦气如虹，宜荐华簪绿殿中。
纵使凉飙生旦夕，犹堪拂拭愈头风。

【酬元九院长自江陵见寄】

刘禹锡

无事寻花至仙境，等闲栽树比封君。
金门通籍真多士，黄纸除书每日闻。

【酬杨侍郎凭见寄】

刘禹锡

翔鸾阙底谢皇恩，纓上沧浪旧水痕。
疏傅挥金忽相忆，远擎长句与招魂。

【酬马大夫登涯口戍见寄】

刘禹锡

新辞将印拂朝纓，临水登山四体轻。
犹念天涯未归客，瘴云深处守孤城。

【答杨八敬之绝句】

刘禹锡

饱霜孤竹声偏切，带火焦桐韵本悲。
今日知音一留听，是君心事不平时。

【重寄表臣二首】

刘禹锡

对酒临流奈别何，君今已醉我蹉跎。
分明记取星星鬓，他日相逢应更多。
世间人事有何穷，过后思量尽是空。
早晚同归洛阳陌，卜邻须近祝鸡翁。

【重寄绝句】

刘禹锡

淮西既是平安地，鸦路今无羽檄飞。
闻道唐州最清静，战场耕尽野花稀。

【酬杨八副使将赴湖南途中见寄一绝】

刘禹锡

知逐征南冠楚材，远劳书信到阳台。
明朝若上君山上，一道巴江自此来。

【遥和韩睦州元相公二君子】

刘禹锡

玉人紫绶相辉映，却要霜须一两茎。
其奈无成空老去，每临明镜若为情。

【吴兴敬郎中见惠斑竹杖兼示一绝聊以谢之】

刘禹锡

一茎炯炯琅玕色，数节重重玳瑁文。
拄到高山未登处，青云路上愿逢君。

【奉和裴令公夜宴】

刘禹锡

天下苍生望不休，东山虽有但时游。
从来海上仙桃树，肯逐人间风露秋。

【秋夜安国观闻笙】

刘禹锡

织女分明银汉秋，桂枝梧叶共飕飕。
月露满庭人寂寂，霓裳一曲在高楼。

【酬仆射牛相公，晋国池上别后至甘棠馆，

忽梦同游，

因成口号见寄】

刘禹锡

已嗟池上别魂惊，忽报梦中携手行。
此夜独归还乞梦，老人无睡到天明。

【裴侍郎大尹雪中遗酒一壶，兼示喜眼疾

平一绝，有

闲行把酒之句，斐然仰酬】

刘禹锡

卷尽轻云月更明，金篦不用且闲行。
若倾家酿招来客，何必池塘春草生。

【和滑州李尚书上巳忆江南禊事】

刘禹锡

白马津头春日迟，沙州归雁拂旌旗。
柳营唯有军中戏，不似江南三月时。

【酬柳柳州家鸡之赠】

刘禹锡

日日临池弄小雏，还思写论付官奴。
柳家新样元和脚，且尽姜芽敛手徒。

【答前篇】

刘禹锡

小儿弄笔不能嗔，浣壁书窗且当勤。
闻彼梦熊犹未兆，女中谁是卫夫人。

【答后篇】

刘禹锡

昔日慵工记姓名，远劳辛苦写西京。
近来渐有临池兴，为报元常欲抗行。

【重答柳柳州】

刘禹锡

弱冠同怀长者忧，临岐回想尽悠悠。
耦耕若便遗身老，黄发相看万事休。

【登清晖楼】

刘禹锡

浔阳江色潮添满，彭蠡秋声雁送来。
南望庐山千万仞，共夸新出栋梁材。

【赴和州于武昌县再遇毛仙翁十八兄因成

一绝】

刘禹锡

武昌山下蜀江东，重向仙舟见葛洪。
又得案前亲礼拜，大罗天诀玉函封。

【寄毗陵杨给事三首】

刘禹锡

挥毫起制来东省，蹑足修名谒外台。
好著囊鞬莫惆怅，出文入武是全才。
曾主鱼书轻刺史，今朝自请左鱼来。
青云直上无多地，却要斜飞取势回。
东城南陌昔同游，坐上无人第二流。
屈指如今已零落，且须欢喜作邻州。

【陪崔大尚书及诸阁老宴杏园】

刘禹锡

更将何面上春台，百事无成老又催。
唯有落花无俗态，不嫌憔悴满头来。

【曹刚】

刘禹锡

大弦嘈囋小弦清，喷雪含风意思生。
一听曹刚弹薄媚，人生不合出京城。

【寄湖州韩中丞】

刘禹锡

老郎日日忧苍鬓，远守年年厌白蘋。
终日相思不相见，长频相见是何人。

【杨柳枝】

刘禹锡

杨子江头烟景迷，隋家宫树拂金堤。
嵯峨犹有当时色，半蘸波中水鸟栖。

【田顺郎歌】

刘禹锡

清歌不是世间音，玉殿尝闻称主心。
唯有顺郎全学得，一声飞出九重深。

【夜闻商人船中筝】

刘禹锡

大舩高帆一百尺，新声促柱十三弦。
扬州市里商人女，来占江西明月天。

【闻道士弹思归引】

刘禹锡

仙公一奏思归引，逐客初闻自泫然。
莫怪殷勤悲此曲，越声长苦已三年。

【喜康将军见访】

刘禹锡

谪居愁寂似幽栖，百草当门茅舍低。
夜猎将军忽相访，鹧鸪惊起绕篱啼。

【赠刘景擢第】

刘禹锡

湘中才子是刘郎，望在长沙住桂阳。
昨日鸿都新上第，五陵年少让清光。

【赴连山途次德宗山陵寄张员外】

刘禹锡

常时并冕奉天颜，委佩低簪彩仗间。
今日独来张乐地，万重云水望桥山。

【尝茶】

刘禹锡

生拍芳丛鹰觜芽，老郎封寄谪仙家。
今宵更有湘江月，照出菲菲满碗花。

【梁国祠】

刘禹锡

梁国三郎威德尊，女巫箫鼓走乡村。
万家长见空山上，雨气苍茫生庙门。

【望洞庭】

刘禹锡

湖光秋月两相和，潭面无风镜未磨。
遥望洞庭山水翠，白银盘里一青螺。

【杨柳枝】

刘禹锡

春江一曲柳千条，二十年前旧板桥。
曾与美人桥上别，恨无消息到今朝。

【楼上】

刘禹锡

江上楼高二十梯，梯梯登遍与云齐。
人从别浦经年去，天向平芜尽处低。

【洛滨病卧，户部李侍郎见惠药物，谑以

文星之句，

斐然仰谢】

刘禹锡

隐几支颐对落晖，故人书信到柴扉。
周南留滞商山老，星象如今属少微。

【故洛城古墙】

刘禹锡

粉落椒飞知几春，风吹雨洒旋成尘。
莫言一片危基在，犹过无穷来往人。

【句】

刘禹锡

湖上收宿雨。
故国思如此，若为天外心。

东屯沧海阔，南让洞庭宽。

翠粒照晴露。

银花垂院榜，翠羽撼绛铃。

第三百六十六卷

【山亭怀古】

张弘靖

丛石依古城，悬泉洒清池。高低袤丈内，衡霍相蔽亏。

归田竟何因，为郡岂所宜。谁能辨人野，寄适聊在斯。

【和张相公太原山亭怀古诗】

韩察

公府政多暇，思与仁智全。为山想岩穴，引水听潺湲。

轩冕迹自逸，尘俗无由牵。苍生方瞩目，讵得赋归田。

【和张相公太原山亭怀古诗】

崔恭

高情乐闲放，寄迹山水中。朝霞铺座右，虚白贮清风。

潜窦激飞泉，石路跻且崇。步武有胜概，不与俗情同。

【和张相公太原山亭怀古诗】

陆澹

激水泻飞瀑，寄怀良在兹。如何谢安石，要结东山期。
入座兰蕙馥，当轩松桂滋。于焉悟幽道，境寂心自怡。

【和张相公太原亭怀古诗】

胡证

飞泉天台状，峭石蓬莱姿。潺湲与青翠，咫尺当幽奇。
居然尽精道，得以书妍词。岂无他山胜，懿此清轩墀。

【句】

胡证

诗书入京国，旌旆过乡关。

【和太原山亭怀古诗】

张贾

中庭起崖谷，漱玉下涟漪。丹丘谁云远，寓象得心期。
岂不贵钟鼎，至怀在希夷。唯当蓬莱阁，灵凤复来仪。

【和裴司空答张秘书赠马诗】

张贾

阁下从容旧客卿，寄来骏马赏高情。任追烟景骑仍醉，
知有文章倚便成。步步自怜春日影，萧萧犹起朔风声。
须知上宰吹嘘意，送入天门上路行。

【句】

张贾

夫子生知者，相期妙理中。

【吴兴三绝】

张文规

蘋洲须觉池沼俗，苕布直胜罗纨轻。清风楼下草初出，
明月峡中茶始生。吴兴三绝不可舍，劝子强为吴会行。

【湖州贡焙新茶】

张文规

凤辇寻春半醉回，仙娥进水御帘开。
牡丹花笑金钿动，传奏吴兴紫笋来。

【句】

张文规

谁云隼旟吏，长对虎头岩。

第三百六十七卷

【缙山鹤】

张仲素

羽客骖仙鹤，将飞驻碧山。映松残雪在，度岭片云还。
清唳因风远，高姿对水闲。笙歌忆天上，城郭叹人间。
几变霜毛洁，方殊藻质斑。迢迢烟路逸，奋翮讵能攀。

【夜闻洛滨吹笙】

张仲素

王子千年后，笙音五夜闻。逶迤绕清洛，断续下仙云。
泄泄飘难定，啾啾曲未分。松风助幽律，波月动轻文。
凤管听何远，鸾声若在群。暗空思羽盖，馀气自氛氲。

【上元日听太清宫步虚】

张仲素

仙客开金篆，元辰会玉京。灵歌宾紫府，雅韵出层城。
磬杂音徐彻，风飘响更清。纤馀空外尽，断续听中生。
舞鹤纷将集，流云住未行。谁知九陌上，尘俗仰遗声。

【玉绳低建章】

张仲素

迢迢玉绳下，芒彩正阑干。稍复临鵷鹊，方疑近露寒。
微明连粉堞，的皪映仙盘。横接河流照，低将夜色残。
天榆随影没，宫树与光攒。遐想西垣客，长吟欲罢难。

【寒云轻重色】

张仲素

佳期当可许，托思望云端。鳞影朝犹落，繁阴暮自寒。
因风方袅袅，间石已漫漫。隐映看鸿度，霏微觉树攒。
凝空多似黛，引素乍如纨。每向愁中览，含毫欲状难。

【圣明乐】

张仲素

九陌祥烟合，千春瑞月明。宫花将苑柳，先发凤凰城。

【献寿词】

张仲素

玉帛殊方至，歌钟比屋闻。华夷今一贯，同贺圣朝君。

【宫中乐五首】

张仲素

网户交如绮，纱窗薄似烟。乐吹天上曲，人是月中仙。

翠匣开寒镜，珠钗挂步摇。妆成只畏晓，更漏促春宵。
红果瑶池实，金盘露井冰。甘泉将避暑，台殿晓光凝。
月采浮鸾殿，砧声隔凤楼。笙歌临水槛，红烛乍迎秋。

奇树留寒翠，神池结夕波。黄山一夜雪，渭水泻声多。

【春游曲三首】

张仲素

烟柳飞轻絮，风榆落小钱。濛濛百花里，罗绮竞秋千。
骋望登香阁，争高下砌台。林间踏青去，席上寄笺来。
行乐三春节，林花百和香。当年重意气，先占斗鸡场。

【春闺思】

张仲素

袅袅城边柳，青青陌上桑。提笼忘采叶，昨夜梦渔阳。

【春江曲二首】

张仲素

家寄征河岸，征人几岁游。不如潮水信，每日到沙头。

乘晓南湖去，参差叠浪横。前洲在何处，霜里雁嚶嚶。

【太平词】

张仲素

圣德超千古，皇威静四方。苍生今息战，无事觉时良。

【陇上行】

张仲素

行到黄云陇，唯闻羌戍鼙。不如山下水，犹得任东西。

【思君恩】

张仲素

紫禁香如雾，青天月似霜。云韶何处奏，只是在朝阳。

【王昭君】

张仲素

仙娥今下嫁，骄子自同和。剑戟归田尽，牛羊绕塞多。

【秋夜曲】

张仲素

丁丁漏水夜何长，漫漫轻云露月光。
秋逼暗虫通夕响，征衣未寄莫飞霜。

【秋思赠远】

张仲素

博山沉燎绝馀香，兰烬金檠怨夜长。
为问青青河畔草，几回经雨复经霜。

【塞上曲】

张仲素

卷旆生风喜气新，早持龙节静边尘。
汉家天子图麟阁，身是当今第一人。

【塞下曲五首】

张仲素

三戍渔阳再渡辽，
骍弓在臂剑横腰。
匈奴似若知名姓，
休傍阴山更射雕。
猎马千行雁几双，
燕然山下碧油幢。
传声漠北单于破，
火照旌旗夜受降。
朔雪飘飘开雁门，
平沙历乱卷蓬根。
功名耻计擒生数，
直斩楼兰报国恩。
陇水潺湲陇树秋，
征人到此泪双流。
乡关万里无因见，
西戍河源早晚休。
阴碛茫茫塞草肥，
桔槔烽上暮云飞。

交河北望天连海，
苏武曾将汉节归。

【秋思二首】

张仲素

碧窗斜日蔼深晖，
愁听寒蛩泪湿衣。
梦里分明见关塞，
不知何路向金微。
秋天一夜静无云，
断续鸿声到晓闻。
欲寄征衣问消息，
居延城外又移军。

【汉苑行二首】

张仲素

回雁高飞太液池，新花低发上林枝。
年光到处皆堪赏，春色人间总不知。
春风淡荡景悠悠，莺啭高枝燕入楼。
千步回廊闻凤吹，珠帘处处上银钩。

【天马辞二首】

张仲素

天马初从渥水来，郊歌曾唱得龙媒。
不知玉塞沙中路，苜蓿残花几处开。
躩蹠宛驹齿未齐，摐金喷玉向风嘶。
来时欲尽金河道，猎猎轻风在碧蹄。

【燕子楼诗三首】

张仲素

楼上残灯伴晓霜，独眠人起合欢床。
相思一夜情多少，地角天涯不是长。
北邙松柏锁愁烟，燕子楼人思悄然。
自埋剑履歌尘散，红袖香消已十年。

适看鸿雁岳阳回，又睹玄禽逼社来。
瑶瑟玉箫无意绪，任从蛛网任从灰。

第三百六十八卷

【赋得冬日可爱】

庾承宣

宿雾开天霁，寒郊见初日。林疏照逾远，冰轻影微出。
岂假阳和气，暂忘玄冬律。愁抱望自宽，羁情就如失。
欣欣事几许，矍矍状非一。倾心倘知期，良愿自兹毕。

【赠毛仙翁】

郑澣

至道无名，至人长生。爰观绘事，似挹真形。方口渥丹，
浓眉刷青。松姿本秀，鹤质自轻。道德神仙，内蕴心灵。
红肌丝发，外彰华精。色如含芳，貌若和光。胚浑造化，
含吐阴阳。吾闻安期，隐见不常。或在世间，或游上苍。
猗欤真人，得非后身。写此仙骨，久而不磷。皎皎明眸，
了然如新。蔼蔼童颜，的然如春。金石可并，丹青不泯。
通天台上，有见常人。俗士观瞻，方悟幽尘。君子图之，
敬兮如神。

【和李德裕游汉州房公湖二首】

郑澣

太尉留琴地，时移重可寻。徽弦一掩抑，风月助登临。
荣驻青油骑，高张白雪音。祇言酬唱美，良史记王箴。
静对烟波夕，犹思栋宇清。卧龙空有处，驯鸟独忘情。
顾步襟期远，参差物象横。自宜雕乐石，爽气际青城。

【中书相公任兵部侍郎日，后阁植四松，

逾数年澣忝

此官，因献拙什】

郑澣

丞相当时植，幽襟对此开。人知舟楫器，天假栋梁材。
错落龙鳞出，褰褰鹤翅回。重阴罗武库，细响静山台。
得地公堂里，移根涧水隈。吴臣梦寐远，秦岳岁年摧。
转觉飞缨缪，何因继组来。几寻珠履迹，愿比角弓培。
柏悦犹依社，星高久照台。后凋应共操，无复问良媒。

【和李德裕房公旧竹亭闻琴】

郑澣

石室寒飙骛，孙枝雅器裁。坐来山水操，弦断吊遗埃。

【句】

郑澣

但虑彩色污，无虞臂胛肥。

【游栖霞寺】

张汇

跻险入幽林，翠微含竹殿。泉声无休歇，山色时隐见。
潮来杂风雨，梅落成霜霰。一从方外游，顿觉尘心变。

【春风扇微和】

张汇

木德生和气，微微入曙风。暗催南向叶，渐翫北归鸿。
澹荡侵冰谷，悠扬转蕙丛。拂尘回广路，泛籁过遥空。

暖上烟光际，云移律候中。扶摇如可借，从此戾苍穹。

【观藏冰】

张汇

寒气方穷律，阴精正结冰。体坚风带壮，影素月临凝。
冬赋凌人掌，春期命妇升。凿来壶色彻，纳处镜光澄。
鲁史曾留问，幽诗旧见称。同观里射享，王道颂还兴。

【赋得春风扇微和】

陈通方

习习和风扇，悠悠淑气微。阳升知候改，律应喜春归。
池柳晴初拆，林莺暖欲飞。川原浮彩翠，台馆动光辉。
泛艳摇丹阙，扬芳入粉闱。发生当有分，枯朽幸因依。

【金谷园怀古】

陈通方

缓步洛城下，軫怀金谷园。昔人随水逝，旧树逐春繁。
冉冉摇风弱，菲菲裊露翻。歌台岂易见，舞袖乍如存。
戏蝶香中起，流莺暗处喧。徒闻施锦帐，此地拥行轩。

【句】

陈通方

应念路傍憔悴翼，昔年乔木幸同迁。

【立春日晓望三素云】

李应

玄鸟初来日，灵仙望里分。冰容朝上界，玉辇拥朝云。
碧落流轻艳，红霓间彩文。带烟时缥缈，向斗更氤氲。
仿佛随风驭，迢遥出晓雰。兹辰三见后，希得从元君。

【立春日晓望三素云】

陈师穆

晴晓初春日，高心望素云。彩光浮玉辇，紫气隐元君。
缥缈中天去，逍遥上界分。鸾骖攀不及，仙吹远难闻。
礼候于斯睹，明循在解纷。人归悬想处，霞色自氛氲。

【立春日晓望三素云】

李季何

霭霭青春曙，飞仙驾五云。浮轮初缥缈，承盖下氤氲。
薄影随风度，殊容向日分。羽毛纷共远，环珮杳犹闻。
静合烟霞色，遥将鸾鹤群。年年瞻此节，应许从元君。

【春台晴望】

李程

曲台送春目，景物丽新晴。霭霭烟收翠，忻忻木向荣。
静看迟日上，闲爱野云平。风慢游丝转，天开远水明。
登高尘虑息，观徼道心清。更有迁乔意，翩翩出谷莺。

【玉壶冰】

李程

琢玉性惟坚，成壶体更圆。虚心含众象，应物受寒泉。
温润资天质，清贞禀自然。日融光乍散，雪照色逾鲜。
至鉴功宁宰，无私照岂偏。明将水镜对，白与粉闱连。
拂拭终为美，提携伫见传。勿令毫发累，遗恨鲍公篇。

【赋得竹箭有筠】

李程

常爱凌寒竹，坚贞可喻人。能将先进礼，义与后凋邻。
冉冉犹全节，青青尚有筠。陶钧二仪内，柯叶四时春。
待凤花仍吐，停霜色更新。方持不易操，对此欲观身。

【观庆云图】

李程

五云从表瑞，藻绘宛成图。柯叶何时改，丹青此不渝。
非烟色尚丽，似盖状应殊。渥彩看犹在，轻阴望已无。
方将遇翠幄，那羨起苍梧。欲识从龙处，今逢圣合符。

【赠毛仙翁】

李程

茫茫尘累愧腥膻，强把蜉蝣望列仙。闲指紫霄峰下路，
却归白鹿洞中天。吹箫凤去经何代，茹玉方传得几年。
他日更来人世看，又应东海变桑田。

【省试春台晴望】

高弁

层台聊一望，遍赏帝城春。风暖闻啼鸟，冰开见跃鳞。
晴山烟外翠，香蕊日边新。已变青门柳，初销紫陌尘。
金汤千里国，车骑万方人。此处云霄近，凭高愿致身。

【霜菊】

席夔

时令忽已变，行看被霜菊。可怜后时秀，当此凛风肃。
淅沥翠枝翻，凄清金蕊馥。凝姿节堪重，澄艳景非淑。
宁祛青女威，愿盈君子掬。持来泛樽酒，永以照幽独。

【赋得竹箭有筠】

席夔

共爱东南美，青青叹有筠。贞姿众木异，秀色四时均。
枝叶当无改，风霜岂惮频。虚心如待物，劲节自留春。
鲜润期栖凤，婵娟可并人。可怜初箨卷，粉泽更宜新。

【省试观庆云图】

李行敏

缣素传休祉，丹青状庆云。非烟凝漠漠，似盖乍纷纷。
尚驻从龙意，全舒捧日文。光因五色起，影向九霄分。
裂素观嘉瑞，披图贺圣君。宁同窥汗漫，方此睹氛氲。

【赋得冬日可爱】

陈讽

寒日临清昼，寥天一望时。未消埋径雪，先暖读书帷。
属思光难驻，舒情影若遗。晋臣曾比德，谢客昔言诗。
散彩宁偏照，流阴信不追。馀辉如可就，回烛幸无私。

【郡斋三月下旬作】

崔护

春事日已歇，池塘旷幽寻。残红披独坠，嫩绿间浅深。
偃仰卷芳褥，顾步爱新阴。谋春未及竟，夏初遽见侵。

【五月水边柳】

崔护

结根挺涯涘，垂影覆清浅。睡脸寒未开，懒腰晴更软。
摇空条已重，拂水带方展。似醉烟景凝，如愁月露泫。
丝长鱼误恐，枝弱禽惊践。长别几多情，含春任攀搴。

【三月五日陪裴大夫泛长沙东湖】

崔护

上巳馀风景，芳辰集远坰。彩舟浮泛荡，绣毂下娉婷。
林树回葱蒨，笙歌入杳冥。湖光迷翡翠，草色醉蜻蜓。
鸟弄桐花日，鱼翻谷雨萍。从今留胜会，谁看画兰亭。

【山鸡舞石镜】

崔护

庐峰开石镜，人说舞山鸡。物象纤无隐，禽情只自迷。
景当烟雾歇，心喜锦翎齐。宛转乌呈彩，婆娑凤欲栖。
何言资羽族，在地得天倪。应笑翰音者，终朝饮败醯。

【题都城南庄】

崔护

去年今日此门中，人面桃花相映红。
人面不知何处去，桃花依旧笑春风。

【晚鸡】

崔护

黯黯严城罢鼓鼙，数声相续出寒栖。
不嫌惊破纱窗梦，却恐为奴半夜啼。

第三百六十九卷

【赠药山高僧惟俨二首】

李翱

练得身形似鹤形，千株松下两函经。
我来问道无馀说，云在青霄水在瓶。
选得幽居惬野情，终年无送亦无迎。
有时直上孤峰顶，月下披云啸一声。

【赠毛仙翁】

李翱

紫霄仙客下三山，因救生灵到世间。龟鹤计年承甲子，
冰霜为质驻童颜。韬藏休咎传真箓，变化荣枯试小还。
从此便教尘骨贵，九霄云路愿追攀。

【拜禹歌】

李翱

惟天地之无穷兮，哀生人之常勤。往者吾弗及兮，
来者吾弗闻。已而，已而。

【广庆寺】

李翱

传者不足信，见景胜如闻。一水远赴海，两山高入云。
鱼龙晴自戏，猿狖晚成群。醉酒斜阳下，离心草自薰。

【奉酬刘言史宴光风亭】

李翱

闰馀春早景沉沉，禊饮风亭恣赏心。
红袖青娥留永夕，汉阴宁肯羨山阴。

【戏赠诗】

李翱

县君好砖渠，绕水恣行游。鄙性乐疏野，凿地便成沟。
两岸值芳草，中央漾清流。所尚既不同，砖凿可自修。
从他后人见，境趣谁为幽。

【题浯溪石】

皇甫湜

次山有文章，可惋只在碎。然长于指叙，约洁有馀态。
心语适相应，出句多分外。于诸作者间，拔戟成一队。
中行虽富剧，粹美若可盖。子昂感遇佳，未若君雅裁。
退之全而神，上与千载对。李杜才海翻，高下非可概。
文与一气间，为物莫与大。先王路不荒，岂不仰吾辈。
石屏立衙衙，溪口扬素濑。我思何人知，徙倚如有待。

【石佛谷】

皇甫湜

澶漫太行北，千里一块石。平腹有壑谷，深广数百尺。
土僧何为者，老草毛发白。寝处容身龕，足膝隐成迹。
金仙琢灵象，相好倚北壁。花座五云扶，玉毫六虚射。
文人留纪述，时事可辨析。鸟迹巧均分，龙骸极癯瘠。
枯松间槎枿，猛兽恣腾掷。蛭虫食纵，悬垂露凝滴。
精艺贯古今，穷岩谁爱惜。托师禅诵馀，勿使尘埃积。

【出世篇】

皇甫湜

生当为大丈夫，断羈罗，出泥涂。四散号呶，俶扰无隅。
埋之深渊，飘然上浮。骑龙披青云，泛览游八区。
经太山，绝大海，一长吁。西摩月镜，东弄日珠。
上括天之门，直指帝所居。群仙来迎塞天衢，
凤凰鸾鸟灿金舆。音声嘈嘈满太虚，旨饮食兮照庖厨。
食之不饫饫不尽，使人不陋复不愚。旦旦狎玉皇，
夜夜御天姝。当御者几人，百千为番，宛宛舒舒，
忽不自知。支消体化膏露明，湛然无色茵席濡。
俄而散漫，斐然虚无。翕然复抟，抟久而苏。
精神如太阳，霍然照清都。四肢为琅玕，五脏为璠玕。
颜如芙蓉，顶为醍醐。与天地相终始，浩漫为欢娱。
下顾人间，溷粪蝇蛆。

【蜀绵州越王楼诗】

樊宗师

危楼倚天门，如星辰宫。！ 棖薄龙虎怪，洄洄绕雷风。
徂秋试登临，大霭屯乔空。不见西北路，考怀益雕穷。
石濂薄溅溅，上山杳穹穹。昔人创为逝，所适酤颜红。
今我兹之来，犹校成岁功。辍田植科亩，游圃歌芳丛。

地财无丛厚，人室安取丰。既乏富庶能，千万惭文翁。

【催妆】

卢储

昔年将去玉京游，第一仙人许状头。
今日幸为秦晋会，早教鸾凤下妆楼。

【官舍迎内子有庭花开】

卢储

芍药斩新栽，当庭数朵开。东风与拘束，留待细君来。

【古松感兴】

皇甫松

皇天后土力，使我向此生。贵贱不我均，若为天地情。
我家世道德，旨意匡文明。家集四百卷，独立天地经。
寄言青松姿，岂羨朱槿荣。昭昭大化光，共此遗芳馨。

【怨回纥歌】

皇甫松

白首南朝女，愁听异域歌。收兵颍利国，饮马胡芦河。
毳布腥膻久，穹庐岁月多。雕巢城上宿，吹笛泪滂沱。

【江上送别】

皇甫松

祖席驻征棹，开帆候信潮。隔筵桃叶泣，吹管杏花飘。
船去鸥飞阁，人归尘上桥。别离惆怅泪，江路湿红蕉。

【采莲子二首】

皇甫松

菡萏香连十顷陂，小姑贪戏采莲迟。
晚来弄水船头湿，更脱红裙裹鸭儿。
船动湖光滟滟秋，贪看年少信船流。
无端隔水抛莲子，遥被人知半日羞。

【抛球乐】

皇甫松

红拨一声飘，轻球坠越绡。带翻金孔雀，香满绣蜂腰。
少少抛分数，花枝正索饶。
金蹙花球小，真珠绣带垂。几回冲蜡烛，千度入春怀。
上客终须醉，觥杯自乱排。

【劝僧酒】

皇甫松

劝僧一杯酒，共看青青山。酣然万象灭，不动心印闲。

【登郭隗台】

皇甫松

燕相谋在兹，积金黄巍巍。上者欲何颜，使我千载悲。

【杨柳枝词二首】

皇甫松

烂漫春归水国时，吴王宫殿柳丝垂。
黄莺长叫空闺畔，西子无因更得知。
春入行宫映翠微，玄宗侍女舞烟丝。
如今柳向空城绿，玉笛何人更把吹。

【浪淘沙二首】

皇甫松

滩头细草接疏林，浪恶罾船半欲沉。
宿鹭眠洲非旧浦，去年沙觜是江心。
蛮歌豆蔻北人愁，松雨蒲风野艇秋。
浪起鵝鵲眠不得，寒沙细细入江流。

【句】

皇甫松

夜入真珠室，朝游玳瑁宫。

【送皇甫湜赴举】

马异

马蹄声特特，去入天子国。借问去是谁，秀才皇甫湜。
吞吐一腹文，八音兼五色。主文有崔李，郁郁为朝德。
青铜镜必明，朱丝绳必直。称意太平年，愿子长相忆。

【贞元旱岁】

马异

赤地炎都寸草无，百川水沸煮虫鱼。
定应焦烂无人救，泪落三篇古尚书。

【暮春醉中寄李干秀才】

马异

欢异且交亲，酒生开瓮春。不须愁犯卯，且乞醉过申。
折草为筹箸，铺花作锦裀。娇莺解言语，留客也殷勤。

【答卢仝结交诗】

马异

有鸟自南翔，口衔一书扎，达我山之维。
开缄金玉焕陆离，乃是卢仝结交诗。此诗峭绝天边格，
力与文星色相射。长河拔作数条丝，太华磨成一拳石。
莫嗟独笑无往还，月中芳桂难追攀。况值乱邦不平年，
回陵倒谷如等闲。与君俯首大艰阻，喙长三尺不得语，
因君今日形章句。羨猕猴兮著衣裳，悲蚯蚓兮安翅羽。
上天不识察，仰我为辽天失所，将吾剑兮切淤泥，
使良骥兮捕老鼠。昨日脱身卑贱笼，卯星借与老人峰。
抱锄劬地芸芝朮，偃盖参天旧有松，术与松兮保身世。
卧居居兮起于于，漱潺潺兮聆嚶嚶。道在其中可终岁，
不教辜负尧为帝。烧我荷衣摧我身，回看天地如砥平。
钢刀剉骨不辞去，卑躬君子今明明。俯首辞山心惨惻，
白云虽好恋不得。看云且拟直须臾，疾风又卷西飞翼。
为报覃怀心结交，死生富贵存后凋。我心不畏朱公叔，
君意须防刘孝标。以胶投漆苦不早，就中相去万里道。

河水悠悠山之间，无由把袂攄怀抱。忆全吟能文，
治臭成兰薰。不知何处清风夕，拟使张华见陆云。

第三百七十卷

【白云起封中诗】

吕温

封开白云起，汉帝坐斋宫。望在泥金上，疑生秘玉中。
攒柯初缭绕，布叶渐蒙笼。日观祥光合，天门瑞气通。
无心已出岫，有势欲凌风。倘遣成膏泽，从兹遍大空。

【终南精舍月中闻磬声诗】

吕温

月峰禅室掩，幽磬静昏氛。思入空门妙，声从觉路闻。
泠泠满虚壑，杳杳出寒云。天籁疑难辨，霜钟谁可分。
偶来游法界，便欲谢人群。竟夕听真响，尘心自解纷。

【青出蓝诗】

吕温

物有无穷好，蓝青又出青。朱研未比德，白受始成形。

袍裘宜从政，衿垂可问经。当时不采擢，作色几飘零。

【奉和李相公早朝于中书候传点，偶书所

怀奉呈门下

武相公中书郑相公】

吕温

禁门留骑吹，内省正衣冠。稍辨旗常色，尚闻钟漏残。
九天炉气暖，六月玉声寒。宿雾开霞观，晨光泛露盘。
致君期反朴，求友得如兰。政自同归理，言成共不刊。
准绳临百度，领袖映千官。卧鼓流沙静，飞航涨海安。
尽规酬主意，偕赋代交欢。雅韵人间满，多惭窃和难。

【奉和武中丞秋日台中寄怀简诸僚友】

吕温

圣朝思纪律，宪府得中贤。指顾风行地，仪形月丽天。
不仁恒自远，为政复何先。虚室唯生白，闲情却草玄。

迎霜红叶早，过雨碧苔鲜。鱼乐翻秋水，乌声隔暮烟。
旧游多绝席，感物遂成篇。更许穷荒谷，追歌白雪前。

【吐蕃别馆和周十一郎中杨七录事望白水 山作】

吕温

纯精结奇状，皎皎天一涯。玉嶂拥清气，莲峰开白花。
半岩晦云雪，高顶澄烟霞。朝昏对宾馆，隐映如仙家。
夙闻蕴孤尚，终欲穷幽遐。暂因行役暇，偶得志所嘉。
明时无外户，胜境即中华。况今舅甥国，谁道隔流沙。

【奉和张舍人阁中直夜思闻雅琴因书事通 简僚友】

吕温

迢递天上直，寂寞丘中琴。忆尔山水韵，起予仁智心。
凝情在正始，超想疏烦襟。凉生子夜后，月照禁垣深。
远风霭兰气，微露清桐阴。方袭缙衣庆，永奉南薰吟。

【和舍弟惜花绝句】

吕温

去年无花看，今年未看花。更闻飘落尽，走马向谁家。

【和恭听晓笼中山鹊】

吕温

掩抑中天意，凄怆触笼音。惊晓一闻处，伤春千里心。

【和舍弟让笼中鹰】

吕温

未用且求安，无猜也不残。九天飞势在，六月目睛寒。
动触樊笼倦，闲消肉食难。主人憎恶鸟，试待一呼看。

【同恭夏日题寻真观李宽中秀才书院】

吕温

闭院开轩笑语阑，江山并入一壶宽。微风但觉杉香满，
烈日方知竹气寒。披卷最宜生白室，吟诗好就步虚坛。
愿君此地攻文字，如炼仙家九转丹。

【同舍弟恭岁暮寄晋州李六协律三十韵】

吕温

古人犹悲秋，况复岁暮时。急景迫流念，穷阴结长悲。
阳乌下西岭，月鹊惊南枝。揽衣步霜砌，倚杖临冰池。
恍恍若有失，悄悄良不怡。忽闻晨起吟，宛是同所思。
有美壮感激，无何远栖迟。摧藏变化用，掩抑扶摇姿。
时杰岂虚出，天道信可欺。巨川望沔济，寒谷待潜吹。
剑匣益精利，玉韬宁磷缁。戒哉轻沽诸，行矣自宠之。
伊我抱微尚，仲氏即心期。讨论自少小，形影相差池。
比来胸中气，欲耀天下奇。云雨沛萧艾，烟阁双萎蕤。
几年困方枘，一旦迷多岐。道因穷理悟，命以尽性知。

事去类绝弦，时来如转规。伊吕偶然得，孔墨徒尔为。
早行多露悔，强进触藩羸。功名岂身利，仁义非吾私。
万物自身化，一夫何驱驰。不如任行止，委命安所宜。
劝君休感叹，与予陶希夷。明年郊天后，庆泽岁华滋。
曲水杏花雪，香街青柳丝。良时且暂欢，樽酒聊共持。
闲过漆园叟，醉看五陵儿。寄言思隐处，不久来相追。

【青海西寄窦三端公】

吕温

时同事弗同，穷节厉阴风。我役流沙外，君朝紫禁中。
从容非所羨，辛苦竟何功。但示酬恩路，浮生任转蓬。

【蕃中拘留岁馀回至陇石先寄城中亲故】

吕温

蓬转星霜改，兰陔色养违。穷泉百死别，绝域再生归。
镜数成丝发，囊收拭血衣。酬恩有何力，只弃一毛微。

【吐蕃别馆卧病寄朝中诸友】

吕温

星汉纵横车马喧，风摇玉佩烛花繁。
岂知羸卧穷荒外，日满深山犹闭门。

【吐蕃别馆中和日寄朝中僚旧】

吕温

清时令节千官会，绝域穷山一病夫。
遥想满堂欢笑处，几人缘我向西隅。

【及第后答潼关主人】

吕温

本欲云雨化，却随波浪翻。一沾太常第，十过潼关门。
志力且虚弃，功名谁复论。主人故相问，惭笑不能言。

【河中城南姚家浴后题赠主人】

吕温

新浴振轻衣，满堂寒月色。主人有美酒，况是曾相识。

【看浑中丞山桃花，初有他客不通，晚方 得入，因

有戏赠】

吕温

朝来驻马香街里，风度遥闻语笑声。
无事闭门教日晚，山桃落尽不胜情。

【赠友人】

吕温

南山双乔松，擢本皆千寻。夕流膏露津，朝被青云阴。
负雪出深涧，摇风倚高岑。明堂久不构，云干何森森。
匠意方雕巧，时情正夸淫。生材会有用，天地岂无心。

【道州夏日郡内北桥新亭书怀赠何元二处士】

吕温

结构池梁上，登临日几回。晴空交密叶，阴岸积苍苔。
爽气中央满，清风四面来。振衣生羽翰，高枕出尘埃。
齐物鱼何乐，忘机鸟不猜。闲销炎昼静，选胜火云开。
僻远宜羸性，优游赖废材。愿为长泛梗，莫作重然灰。
守道穷非过，先时动是灾。寄言徐孺子，宾榻且徘徊。

【道州弘道县主簿知县三年，颇著廉慎，

秩满秩满县

阍申使请留，将赴衡州题其厅事】

吕温

为理赖同力，陟明非所任。废田方垦草，新柘未成阴。
术浅功难就，人疲感易深。烦君驻归棹，与慰不欺心。

【道州将赴衡州酬别江华毛令】

吕温

布帛精粗任土宜，疲人识信每先期。
明朝别后无他嘱，虽是蒲鞭也莫施。

【道州夏日早访荀参军林园敬酬见赠】

吕温

高眠日出始开门，竹径旁通到后园。陶亮横琴空有意，
任棠置水竟无言。松窗宿翠含风薄，槿援朝花带露繁。

山郡本来车马少，更容相访莫辞喧。

【道州敬酬何处士怀郡楼月夜之作】

吕温

清质悠悠素彩融，长川迴陆合为空。

佳人甚近山城闭，夏夜相望水镜中。

【道州敬酬何处士书情见赠】

吕温

意气曾倾四国豪，偶来幽寺息尘劳。严陵钓处江初满，

梁甫吟时月正高。新识几人知杞梓，故园何岁长蓬蒿。

期君自致青云上，不用伤心叹二毛。

【戏赠灵澈上人】

吕温

僧家亦有芳春兴，自是禅心无滞境。

君看池水湛然时，何曾不受花枝影。

【二月一日是贞元旧节，有感绝句，寄黔

南窦三洛阳

卢七】

吕温

同事先皇立玉墀，中和旧节又支离。
今朝各自看花处，万里遥知掩泪时。

【初发道州答崔三连州题海阳亭见寄绝

句】

吕温

吏中习隐好跻攀，不扰疲人便自闲。
闻说殷勤海阳事，令人转忆舜祠山。

【答段秀才】

吕温

尽日看花君不来，江城半夜与君开。
楼中共指南园火，红烬随花落碧苔。

【宗礼欲往桂州，苦雨因以戏赠】

吕温

农人辛苦绿苗齐，正爱梅天水满堤。
知汝使车行意速，但令骢马著鞿泥。

【道州奉寄襄阳裴相公】

吕温

悠悠世路自浮沉，岂问仁贤待物心。
最忆过时留宴处，艳歌催酒后亭深。

第三百七十一卷

【吐蕃别馆月夜】

吕温

三五穷荒月，还应照北堂。回身向暗卧，不忍见圆光。

【望思台作】

吕温

浸润成宫蛊，苍黄弄父兵。人情疑始变，天性感还生。
宇县犹能洽，闺门讷不平。空令千载后，凄怆望思名。

【孟冬蒲津关河亭作】

吕温

息驾非穷途，未济岂迷津。独立大河上，北风来吹人。

雪霜自兹始，草木当更新。严冬不肃杀，何以见阳春。

【巩路感怀】

吕温

马嘶白日暮，剑鸣秋气来。我心浩无际，河上空徘徊。

【题梁宣帝陵二首】

吕温

即讎终自翦，覆国岂为雄。假号孤城里，何殊在甬东。
祀夏功何薄，尊周义不成。凄凉庾信赋，千载共伤情。

【岳阳怀古】

吕温

晨飙发荆州，落日到巴丘。方知剡剡利，可接鬼神游。
二湖豁南浸，九派驶东流。襟带三千里，尽在岳阳楼。
忆昔斗群雄，此焉争上游。吴昌屯虎旅，晋盛骛龙舟。
宋齐纷祸难，梁陈成寇讎。钟鼓长震耀，鱼龙不得休。
风雪一萧散，功业忽如浮。今日时无事，空江满白鸥。

【道州途中即事】

吕温

零桂佳山水，茱阳旧自同。经途看不暇，遇境说难穷。
叠嶂青时合，澄湘漫处空。舟移明镜里，路入画屏中。
岩壑千家接，松萝一径通。渔烟生缥缈，犬吠隔笼葱。
戏鸟留馀翠，幽花吝晚红。光翻沙濞日，香散橘园风。
信美非吾土，分忧属贱躬。守愚资地僻，恤隐望年丰。

且保心能静，那求政必工。课终如免戾，归养洛城东。

【登少陵原，望秦中诸川，太原王至德妙用】

吕温

少陵最高处，旷望极秋空。君山喷清源，脉散秦川中。
荷锺自成雨，由来非鬼工。如何盛明代，委弃伤幽风。
泾灞徒络绎，漆沮虚会同。东流滔滔去，沃野飞秋蓬。
大禹平水土，吾人得其宗。发机回地势，运思与天通。
早欲献奇策，丰财叙西戎。岂知年三十，未识大明宫。
卷尔出岫云，追吾入冥鸿。无为学惊俗，狂醉哭途穷。

【奉敕祭南岳十四韵】

吕温

皇家礼赤帝，谬获司风域。致斋紫盖下，宿设祝融侧。
鸣涧惊宵寐，清猿递时刻。澡洁事夙兴，簪佩思尽饰。
危坛象岳趾，秘殿翊翠翼。登拜不遑愿，酌献皆累息。
赞道仪匪繁，祝史词甚直。忽觉心魂悸，如有精灵逼。
漠漠云气生，森森杉柏黑。风吹虚箫韵，露洗寒玉色。
寂寞有至公，馨香在明德。礼成谢邑吏，驾言归郡职。
憩桑访蚕事，遵畴课农力。所愿风雨时，回首瞻南极。

【经河源军汉村作】

吕温

行行忽到旧河源，城外千家作汉村。樵采未侵征虏墓，
耕耘犹就破羌屯。金汤天险长全设，伏腊华风亦暗存。
暂驻单车空下泪，有心无力复何言。

【题河州赤岸桥】

吕温

左南桥上见河州，遗老相依赤岸头。
匝塞歌钟受恩者，谁怜被发哭东流。

【题阳人城】

吕温

忠驱义感即风雷，谁道南方乏武才。
天下起兵诛董卓，长沙子弟最先来。

【晋王龙骧墓】

吕温

虎旗龙舰顺长风，坐引全吴入掌中。
孙皓小儿何足取，便令千载笑争功。

【题石勒城二首】

吕温

长驱到处积人头，大旆连营压上游。
建业乌栖何足问，慨然归去王中州。
天生杰异固难驯，应变摧枯若有神。
夷甫自能疑倚啸，忍将虚诞误时人。

【刘郎浦口号】

吕温

吴蜀成婚此水浔，明珠步障幄黄金。
谁将一女轻天下，欲换刘郎鼎峙心。

【自江华之衡阳途中作】

吕温

孤棹迟迟怅有违，沿湘数日逗晴晖。
人生随分为忧喜，回雁峰南是北归。

【吐蕃别馆送杨七录事先归】

吕温

愁云重拂地，飞雪乱遥程。莫虑前山暗，归人正眼明。

【奉送范司空赴朔方】

吕温

筑坛登上将，膝席委前筹。虏灭南侵迹，朝分北顾忧。
抗旌回广漠，抚剑动旄头。坐见黄云暮，行看白草秋。
山横旧秦塞，河绕古灵州。戍守如无事，惟应猎骑游。

【送文畅上人东游】

吕温

随缘聊振锡，高步出东城。水止无恒地，云行不计程。
到时为彼岸，过处即前生。今日临岐别，吾徒自有情。

【喜俭北至送宗礼南行】

吕温

洞庭舟始泊，桂江帆又开。魂从会处断，愁向笑中来。
恻怛看残景，殷勤祝此杯。衡阳刷羽待，成取一行回。

【送段九秀才归澧州】

吕温

湘南孤白芷，幽托在清浔。岂有馨香发，空劳知处深。
摧贤路已隔，赈乏力不任。惭我一言分，贞君千里心。
寸义薄联组，片诚敌兼金。方期践冰雪，无使弱思侵。

【衡州送李十一兵曹赴浙东】

吕温

慷慨视别剑，凄清泛离琴。前程楚塞断，此恨洞庭深。
文字已久废，循良非所任。期君碧云上，千里一扬音。

【临洮送袁七书记归朝】

吕温

忆年十五在江湄，闻说平凉且半疑。
岂料殷勤洮水上，却将家信托袁师。

【江陵酒中留别坐客】

吕温

寻常纵恣倚青春，不契心期便不亲。
今日烟波九疑去，相逢尽是眼中人。

【道州酬送何山人之容州】

吕温

匣有青萍筒有书，何门不可曳长裾。
应须定取真知者，遣对明君说子虚。

【道州送戴简处士往贺州谒杨侍郎】

吕温

羸马孤童鸟道微，三千客散独南归。
山公念旧偏知我，今日因君泪满衣。

【春日游郭驸马大安亭子】

吕温

戚里容闲客，山泉若化成。寄游芳径好，借赏彩船轻。
春至花常满，年多水更清。此中如传舍，但自立功名。

【楚州追制后舍弟直长安县失囚花下共
饮】

吕温

天子收郡印，京兆责狱囚。狂兄与狂弟，不解对花愁。

【衡州岁前游合江亭，见山樱蕊未折，因赋
含彩吝惊

春】

吕温

山樱先春发，红蕊满霜枝。幽处竟谁见，芳心空自知。
似夺朝日照，疑畏暖风吹。欲问含彩意，恐惊轻薄儿。

【衡州登楼望南馆临水花，呈房戴段李诸
公】

吕温

天桃临方塘，暮色堪秋思。托根岂求润，照影非自媚。
冑挂青柳丝，零落绿钱地。佳期竟何许，时有幽禽至。

【合江亭槛前多高竹，不见远岸花，客命翦
之，感而成

咏】

吕温

吉凶岂前卜，人事何翻覆。缘看数日花，却翦凌霜竹。
常言契君操，今乃妨众目。自古病当门，谁言出幽独。

【道州春游欧阳家林亭】

吕温

道州城北欧阳家，去郭一里占烟霞。主人虽朴甚有思，
解留满地红桃花。桃花成泥不须扫，明朝更访桃源老。
政成兴足告即归，门前便是家山道。

【衡州早春偶游黄溪口号】

吕温

偶寻黄溪日欲没，早梅未尽山樱发。
无事江城闭此身，不得坐待花间月。

【衡州夜后把火看花留客】

吕温

红芳暗落碧池头，把火遥看且少留。
半夜忽然风更起，明朝不复上南楼。

【夜后把火看花南园，招李十一兵曹不至，

呈座上诸

公】

吕温

天桃红烛正相鲜，傲吏闲斋困独眠。
应是梦中飞作蝶，悠扬只在此花前。

【顺宗至德大圣大安孝皇帝挽歌词三首】

吕温

遐视轻神宝，传归属圣猷。尧功终有待，文德本无忧。
坐受朝汾水，行看告岱丘。那知鼎成后，龙驭弗淹留。
监抚垂三纪，声徽洽万方。礼因驰道著，明自垦田彰。
积渐承鸿业，从容守太康。更留园寝诏，恭听有馀芳。
早秋同轨至，晨旆露华滋。挽度千夫咽，笳凝六马迟。
剑悲长闭日，衣望出游时。风起西陵树，凄凉满孝思。

【咏蜀客石琴枕】

吕温

可怜他山石，几度负贞坚。推迁强为用，雕斫伤自然。

文含巴江浪，色起青城烟。更闻余玉声，时入朱丝弦。

【河南府试赎帖，赋得乡饮酒诗】

吕温

酌言修旧典，刈楚始登堂。百拜宾仪尽，三终乐奏长。

想同莺出谷，看似雁成行。礼罢知何适，随云入帝乡。

【赋得失群鹤】

吕温

杳杳冲天鹤，风排势暂违。有心长自负，无伴可相依。

万里宁辞远，三山讵忆归。但令毛羽在，何处不翻飞。

【道州南楼换柱】

吕温

鸿灾起无朕，有见非前知。蚁入不足恤，柱倾何可追。
良工操斤斧，沉吟方在斯。殚材事朽废，曷若新宏规。

【道州北池放鹅】

吕温

我非好鹅癖，尔乏鸣雁姿。安得免沸鼎，澹然游清池。
见生不忍食，深情固在斯。能自远飞去，无念稻粱为。

【回风有怀】

吕温

银宫翠岛烟霏霏，珠树玲珑朝日晖。
神仙望见不得到，却逐回风何处归。

【蕃中答退浑词二首】

吕温

退浑儿，退浑儿，朔风长在气何衰。
万群铁马从奴虏，强弱由人莫叹时。
退浑儿，退浑儿，冰消青海草如丝。
明堂天子朝万国，神岛龙驹将与谁。

【上官昭容书楼歌】

吕温

汉家婕妤唐昭容，工诗能赋千载同。自言才艺是天真，
不服丈夫胜妇人。歌阑舞罢闲无事，纵恣优游弄文字。
玉楼宝架中天居，絳奇秘异万卷馀。水精编帙绿钿轴，
云母捣纸黄金书。风吹花露清旭时，绮窗高挂红绡帷。
香囊盛烟绣结络，翠羽拂案青琉璃。吟披啸卷终无已，
皎皎渊机破研理。词萦彩翰紫鸾回，思耿寥天碧云起。
碧云起，心悠哉，境深转苦坐自摧。金梯珠履声一断，
瑶阶日夜生青苔。青苔秘空关，曾比群玉山。
神仙杳何许，遗逸满人间。君不见洛阳南市卖书肆，
有人买得研神记。纸上香多蠹不成，昭容题处犹分明，
令人惆怅难为情。

【闻砧有感】

吕温

千门俨云端，此地富罗纨。秋月三五夜，砧声满长安。
幽人感中怀，静听泪洊澜。所恨捣衣者，不知天下寒。

【早觉有感】

吕温

东方殊未明，暗室虫正飞。先觉忽先起，衣裳颠倒时。
严冬寒漏长，此夜如何其。不用思秉烛，扶桑有清晖。

【冬日病中即事】

吕温

墙下长安道，嚣尘咫尺间。久牵身外役，暂得病中闲。
背喜朝阳满，心怜暮鸟还。吾庐在何处，南有白云山。

【病中自户部员外郎转司封】

吕温

羸卧承新命，优容获所安。遣儿迎贺客，无力拂尘冠。
偃仰晴轩暖，支离晓镜寒。那堪报恩去，感激对衰兰。

【久病初朝衢中即事】

吕温

沉疴旷十旬，还过直城闉。老马犹知路，羸童欲怕人。
久隳三径计，更强百年身。许国将何力，空生衣上尘。

【道州城北楼观李花】

吕温

夜疑关山月，晓似沙场雪。曾使西域来，幽情望超越。
将念浩无际，欲言忘所说。岂是花感人，自怜抱孤节。

【道州秋夜南楼即事】

吕温

谁念独坐愁，日暮此南楼。云去舜祠闭，月明潇水流。
猿声何处晓，枫叶满山秋。不分匣中镜，少年看白头。

【道州观野火】

吕温

南风吹烈火，焰焰烧楚泽。阳景当昼迟，阴天半夜赤。
过处若彗扫，来时如电激。岂复辨萧兰，焉能分玉石。
虫蛇尽烁烂，虎兕出奔迫。积秽皆荡除，和气始融液。
尧时既敬授，禹稼斯肇迹。遍生合颖禾，大秀两岐麦。
家有京坻咏，人无沟壑戚。乃悟焚如功，来岁终受益。

【衡州早春二首】

吕温

碧水何逶迤，东风吹沙草。烟波千万曲，不辨嵩阳道。
病肺不饮酒，伤心不看花。惟惊望乡处，犹自隔长沙。

【郡内书怀寄刘连州窦夔州】

吕温

朱邑何为者，桐乡有古祠。我心常所慕，二郡老人知。

【偶然作二首】

吕温

栖栖复汲汲，忽觉年四十。今朝满衣泪，不是伤春泣。
中夜兀然坐，无言空涕洟。丈夫志气事，儿女安得知。

【古兴】

吕温

越欧百炼时，楚卞三泣地。二宝无人识，千龄皆弃置。
空岩起白虹，古狱生紫气。安得命世客，直来开奥秘。
剑任荆钟看，玉从投火试。必能绝疑惑，然后论奇异。

【风咏】

吕温

微风生青蘋，习习出金塘。轻摇深林翠，静猎幽径芳。
掩抑时未来，鸿毛亦无伤。一朝乘严气，万里号清霜。
北走摧邓林，东去落扶桑。扫却垂天云，澄清无私光。
悠然返空寂，晏海通舟航。

【镜中叹白发】

吕温

年过潘岳才三岁，还见星星两鬓中。
纵使他能早达，定知不作黑头公。

【友人邀听歌有感】

吕温

文章抛尽爱功名，三十无成白发生。
辜负壮心羞欲死，劳君贵买断肠声。

【贞元十四年旱甚，见权门移芍药花】

吕温

绿原青垄渐成尘，汲井开园日日新。
四月带花移芍药，不知忧国是何人。

【冬夜即事】

吕温

百忧攒心起复卧，夜长耿耿不可过。
风吹雪片似花落，月照冰文如镜破。

【道州郡斋卧疾寄东馆诸贤】

吕温

东池送客醉年华，闻道风流胜习家。
独卧郡斋寥落意，隔帘微雨湿梨花。

【读小弟诗有感，因口号以示之】

吕温

忆吾未冠赏年华，二十年间在咄嗟。
今来羡汝看花岁，似汝追思昨日花。

【读句践传】

吕温

丈夫可杀不可羞，如何送我海西头。
更生更聚终须报，二十年间死即休。

【道州月叹】

吕温

别馆月，犁牛冰河金山雪。道州月，霜树子规啼是血。
壮心感此孤剑鸣，沉火在灰殊未灭。

【风叹】

吕温

青海风，飞沙射面随惊蓬。洞庭风，危墙欲折身若空。
西驰南走有何事，会须一决百年中。

【道州感兴】

吕温

当代知文字，先皇记姓名。七年天下立，万里海西行。
苦节终难辨，劳生竟自轻。今朝流落处，啸水绕孤城。

【和李使君三郎早秋城北亭宴崔司士，因 寄关中张评事】

吕温

黄花古城路，上尽见青山。桑柘晴川口，牛羊落照间。
野情随卷幔，尘事隔重关。道合偏重赏，官微独不闲。
鹤分琴久罢，书到雁应还。为谢登临客，琼林寄一攀。

【题从叔园林】

吕温

阮宅闲园暮，窗中见树阴。樵歌依野草，僧语过长林。
鸟向花间井，人弹竹里琴。自嫌身未老，已有住山心。

【送僧归漳州】

吕温

几夏京城住，今朝独远归。修行四分律，护净七条衣。
溪寺黄橙熟，沙田紫芋肥。九龙潭上路，同去客应稀。

第三百七十二卷

【列女操】

孟郊

梧桐相待老，鸳鸯会双死。贞女贵徇夫，舍生亦如此。
波澜誓不起，妾心井中水。

【灞上轻薄行】

孟郊

长安无缓步，况值天景暮。相逢灞浐间，亲戚不相顾。
自叹方拙身，忽随轻薄伦。常恐失所避，化为车辙尘。
此中生白发，疾走亦未歇。

【长安羁旅行】

孟郊

十日一理发，每梳飞旅尘。三旬九过饮，每食唯旧贫。

万物皆及时，独余不觉春。失名谁肯访，得意争相亲。
直木有恬翼，静流无躁鳞。始知喧竞场，莫处君子身。
野策藤竹轻，山蔬薇蕨新。潜歌归去来，事外风景真。

【长安道】

孟郊

胡风激秦树，贱子风中泣。家家朱门开，得见不可入。
长安十二衢，投树鸟亦急。高阁何人家，笙簧正喧吸。

【送远吟】

孟郊

河水昏复晨，河边相送频。离杯有泪饮，别柳无枝春。
一笑忽然敛，万愁俄已新。东波与西日，不惜远行人。

【古薄命妾】

孟郊

不惜十指弦，为君千万弹。常恐新声至，坐使故声残。
弃置今日悲，即是昨日欢。将新变故易，持故为新难。

青山有蘼芜，泪叶长不干。空令后代人，采掇幽思攒。

【古离别】

孟郊

松山云缭绕，萍路水分离。云去有归日，水分无合时。
春芳役双眼，春色柔四支。杨柳织别愁，千条万条丝。

【杂怨】

孟郊

忆人莫至悲，至悲空自衰。寄人莫剪衣，剪衣未必归。
朝为双蒂花，莫为四散飞。花落还绕树，游子不顾期。
天桃花清晨，游女红粉新。天桃花薄暮，游女红粉故。
树有百年花，人无一定颜。花送人老尽，人悲花自闲。
贫女镜不明，寒花日少容。暗蛩有虚织，短线无长缝。
浪水不可照，狂夫不可从。浪水多散影，狂夫多异踪。
持此一生薄，空成万恨浓。

【静女吟】

孟郊

艳女皆妒色，静女独检踪。任礼耻任妆，嫁德不嫁容。
君子易求聘，小人难自从。此志谁与谅，琴弦幽韵重。

【归信吟】

孟郊

泪墨洒为书，将寄万里亲。书去魂亦去，兀然空一身。

【山老吟】

孟郊

不行山下地，唯种山上田。腰斧斫旅松，手瓢汲家泉。
讵知文字力，莫记日月迁。蟠木为我身，始得全天年。

【游子吟】

孟郊

慈母手中线，游子身上衣。临行密密缝，意恐迟迟归。
谁言寸草心，报得三春晖。

【小隐吟】

孟郊

我饮不在醉，我欢长寂然。酌溪四五盏，听弹两三弦。
炼性静栖白，洗情深寄玄。号怒路傍子，贪败不贪全。

【苦寒吟】

孟郊

天寒色青苍，北风叫枯桑。厚冰无裂文，短日有冷光。
敲石不得火，壮阴夺正阳。苦调竟何言，冻吟成此章。

【猛将吟】

孟郊

拟脍楼兰肉，蓄怒时未扬。秋鞞无退声，夜剑不隐光。
虎队手驱出，豹篇心卷藏。古今皆有言，猛将出北方。

【伤哉行】

孟郊

众毒蔓贞松，一枝难久荣。岂知黄庭客，仙骨生不成。
春色舍芳蕙，秋风绕枯茎。弹琴不成曲，始觉知音倾。
馆月改旧照，吊宾写馀情。还舟空江上，波浪送铭旌。

【怨诗】

孟郊

试妾与君泪，两处滴池水。看取芙蓉花，今年为谁死。

【湘弦怨】

孟郊

昧者理芳草，蒿兰同一锄。狂飙怒秋林，曲直同一枯。
嘉木忌深蠹，哲人悲巧诬。灵均入回流，靳尚为良谟。
我愿分众泉，清浊各异渠。我愿分众巢，枭鸾相远居。
此志谅难保，此情竟何如。湘弦少知音，孤响空踟蹰。

【楚竹吟酬卢虔端公见和湘弦怨】

孟郊

握中有新声，楚竹人未闻。识音者谓谁，清夜吹赠君。
昔为潇湘引，曾动潇湘云。一叫凤改听，再惊鹤失群。
江花匪秋落，山日当昼曛。众浊响杂沓，孤清思氛氲。
欲知怨有形，愿向明月分。一掬灵均泪，千年湘水文。

【远愁曲】

孟郊

飘飘何所从，遗冢行未逢。东西不见人，哭向青青松。
此地有时尽，此哀无处容。声翻太白云，泪洗蓝田峰。

水涉七八曲，山登千万重。愿邀玄夜月，出视白日踪。

【贫女词寄从叔先辈简】

孟郊

蚕女非不勤，今年独无春。二月冰雪深，死尽万木身。
时令自逆行，造化岂不仁。仰企碧霞仙，高控沧海云。
永别劳苦场，飘飘游无垠。

【边城吟】

孟郊

西城近日天，俗稟气候偏。行子独自渴，主人仍卖泉。
烧烽碧云外，牧马青坡巅。何处鹑突梦，归思寄仰眠。

【新平歌送许问】

孟郊

边柳三四尺，暮春离别歌。早回儒士驾，莫饮土番河。
谁识匣中宝，楚云章句多。

【杀气不在边】

孟郊

杀气不在边，凜然中国秋。道险不在山，平地有摧轳。
河南又起兵，清浊俱锁流。岂唯私客艰，拥滞官行舟。
况余隔晨昏，去家成阻修。忽然两鬓雪，同是一日愁。
独寝夜难晓，起视星汉浮。凉风荡天地，日夕声飕飕。
万物无少色，兆人皆老忧。长策苟未立，丈夫诚可羞。
灵响复何事，剑鸣思戮讎。

【结爱】

孟郊

心心复心心，结爱务在深。一度欲离别，千回结衣襟。
结妾独守志，结君早归意。始知结衣裳，不如结心肠。
坐结行亦结，结尽百年月。

【弦歌行】

孟郊

驱傩击鼓长笛，瘦鬼染面惟齿白。暗中拽茅鞭，
倏足朱行戚戚。ń 相顾笑声冲庭燎，桃弧射矢时独叫。

【覆巢行】

孟郊

荒城古木枝多枯，飞禽嗷嗷朝哺雏。枝倾巢覆雏坠地，
乌鸢下啄更相呼。阳和发生均孕育，鸟兽有情知不足。
枝危巢小风雨多，未容长成已先覆。灵枝珍木满上林，
凤巢阿阁重且深。尔今所托非本地，乌鸢何得同尔心。

【出门行】

孟郊

长河悠悠去无极，百龄同此可叹息。秋风白露沾人衣，
壮心凋落夺颜色。少年出门将诉谁，川无梁兮路无岐。
一闻陌上苦寒奏，使我伫立惊且悲。君今得意厌粱肉，
岂复念我贫贱时。

海风萧萧天雨霜，穷愁独坐夜何长。驱车旧忆太行险，
始知游子悲故乡。美人相思隔天阙，长望云端不可越。

手持琅玕欲有赠，爱而不见心断绝。南山峨峨白石烂，
碧海之波浩漫漫。参辰出没不相待，我欲横天无羽翰。

【湘妃怨】

孟郊

南巡竟不返，二妃怨逾积。万里丧蛾眉，潇湘水空碧。
冥冥荒山下，古庙收贞魄。乔木深青春，清光满瑶席。
褰芳徒有荐，灵意殊脉脉。玉珮不可亲，徘徊烟波夕。

【巫山曲】

孟郊

巴江上峡重复重，阳台碧峭十二峰。荆王猎时逢暮雨，
夜卧高丘梦神女。轻红流烟湿艳姿，行云飞去明星稀。
目极魂断望不见，猿啼三声泪滴衣。

【巫山高】

孟郊

见尽数万里，不闻三声猿。但飞萧萧雨，中有亭亭魂。
千载楚王恨，遗文宋玉言。至今晴明天，云结深闺门。

【楚怨】

孟郊

秋入楚江水，独照汨罗魂。手把绿荷泣，意愁珠泪翻。
九门不可入，一犬吠千门。

【塘下行】

孟郊

塘边日欲斜，年少早还家。徒将白羽扇，调妾木兰花。
不是城头树，那栖来去鸦。

【临池曲】

孟郊

池中春蒲叶如带，紫菱成角莲子大。
罗裙蝉鬓倚迎风，双双伯劳飞向东。

【车遥遥】

孟郊

路喜到江尽，江上又通舟。舟车两无阻，何处不得游。
丈夫四方志，女子安可留。郎自别日言，无令生远愁。
旅雁忽叫月，断猿寒啼秋。此夕梦君梦，君在百城楼。
寄泪无因波，寄恨无因辀。愿为驭者手，与郎回马头。

【征妇怨】

孟郊

良人昨日去，明月又不圆。别时各有泪，零落青楼前。
君泪濡罗巾，妾泪满路尘。罗巾长在手，今得随妾身。
路尘如得风，得上君车轮。
渔阳千里道，近如中门限。中门逾有时，渔阳长在眼。
生在绿罗下，不识渔阳道。良人自成来，夜夜梦中到。

【空城雀】

孟郊

一雀入官仓，所食宁损几。只虑往覆频，官仓终害尔。
鱼网不在天，鸟罗不张水。饮啄要自然，可以空城里。

【闲怨】

孟郊

妾恨比斑竹，下盘烦冤根。有笋未出土，中已含泪痕。

【羽林行】

孟郊

朔雪寒断指，朔风劲裂冰。胡中射雕者，此日犹不能。
翩翩羽林儿，锦臂飞苍鹰。挥鞭快白马，走出黄河凌。

【古意】

孟郊

河边织女星，河畔牵牛郎。未得渡清浅，相对遥相望。

【古别离】

孟郊

欲别牵郎衣，郎今到何处。不恨归来迟，莫向临邛去。

【游侠行】

孟郊

壮士性刚决，火中见石裂。杀人不回头，轻生如暂别。
岂知眼有泪，肯白头上发。半生无恩酬，剑闲一百月。

【黄雀吟】

孟郊

黄雀舞承尘，倚恃主人仁。主人忽不仁，买弹弹尔身。

何不远飞去，蓬蒿正繁新。蒿粒无人争，食之足为珍。
莫觑翻车粟，觑翻罪有因。黄雀不知言，赠之徒殷勤。

【有所思】

孟郊

桔槔烽火昼不灭，客路迢迢信难越。古镇刀攒万片霜，
寒江浪起千堆雪。此时西去定如何，空使南心远凄切。

【求仙曲】

孟郊

仙教生为门，仙宗静为根。持心若妄求，服食安足论。
铲惑有灵药，饵真成本源。自当出尘网，驭凤登昆仑。

【婵娟篇】

孟郊

花婵娟，泛春泉。竹婵娟，笼晓烟。妓婵娟，不长妍。
月婵娟，真可怜。夜半姮娥朝太一，人间本自无灵匹。
汉宫承宠不多时，飞燕婕妤相妒嫉。

【南浦篇】

孟郊

南浦桃花亚水红，水边柳絮由春风。鸟鸣啾啾烟濛濛，
自从远送对悲翁。此翁已与少年别，唯忆深山深谷中。

【清东曲】

孟郊

樱桃花参差，香雨红霏霏。含笑竞攀折，美人湿罗衣。
采采清东曲，明眸艳珪玉。青巾舩上郎，上下看不足。
南阳公首词，编入新乐录。

【望远曲】

孟郊

朝朝候归信，日日登高台。行人未去植庭梅，
别来三见庭花开。庭花开尽复几时，春光骀荡阻佳期。
愁来望远烟尘隔，空怜绿鬓风吹白。何当归见远行客。

第三百七十三卷

【织妇辞】

孟郊

夫是田中郎，妾是田中女。当年嫁得君，为君秉机杼。
筋力日已疲，不息窗下机。如何织纨素，自著蓝缕衣。
官家榜村路，更索栽桑树。

【古意】

孟郊

荡子守边戍，佳人莫相从。去来年月多，苦愁改形容。
上山复下山，踏草成古踪。徒言采蘼芜，十度一不逢。
鉴独是明月，识志唯寒松。井桃始开花，一见悲万重。
人颜不再春，桃色有再浓。捐气入空房，无惨乍从容。
启贴理针线，非独学裁缝。手持未染彩，绣为白芙蓉。
芙蓉无染污，将以表心素。欲寄未归人，当春无信去。
无信反增愁，愁心缘陇头。愿君如陇水，冰镜水还流。

宛宛青丝线，纤纤白玉钩。玉钩不亏缺，青丝无断绝。
回还胜双手，解尽心中结。

【折杨柳】

孟郊

杨柳多短枝，短枝多别离。赠远屡攀折，柔条安得垂。
青春有定节，离别无定时。但恐人别促，不怨来迟迟。
莫言短枝条，中有长相思。朱颜与绿杨，并在别离期。
楼上春风过，风前杨柳歌。枝疏缘别苦，曲怨为年多。
花惊燕地云，叶映楚池波。谁堪别离此，征戍在交河。

【和丁助教塞上吟】

孟郊

哭雪复吟雪，广文丁夫子。江南万里寒，曾未及如此。
整顿气候谁，言从生灵始。无令恻隐者，哀哀不能已。

【古怨别】

孟郊

飒飒秋风生，愁人怨离别。含情两相向，欲语气先咽。
心曲千万端，悲来却难说。别后唯所思，天涯共明月。

【古别曲】

孟郊

山川古今路，纵横无断绝。来往天地间，人皆有离别。
行衣未束带，中肠已先结。不用看镜中，自知生白发。
欲陈去留意，声向言前咽。愁结填心胸，茫茫若为说。
荒郊烟莽苍，旷野风凄切。处处得相随，人那不如月。

【戏赠陆大夫十二丈】

孟郊

莲子不可得，荷花生水中。犹胜道傍柳，无事荡春风。
渌萍与荷叶，同此一水中。风吹荷叶在，渌萍西复东。
莲叶未开时，苦心终日卷。春水徒荡漾，荷花未开展。

【劝善吟】

孟郊

瘦郭有志气，相衰老龙钟。劝我少吟诗，俗窄难尔容。
一口百味别，况在醉会中。四座正当喧，片言何由通。
顾余昧时调，居止多疏慵。见书眼始开，闻乐耳不聪。
视听互相隔，一身且莫同。天疾难自医，诗癖将何攻。
见君如见书，语善千万重。自悲咄咄感，变作烦恼翁。
烦恼不可欺，古剑涩亦雄。知君方少年，少年怀古风。
藏书挂屋脊，不惜与凡聋。我愿拜少年，师之学崇崇。
从他笑为矫，矫善亦可宗。

【望夫石】

孟郊

望夫石，夫不来兮江水碧。

行人悠悠朝与暮，千年万年色如故。

【寒江吟】

孟郊

冬至日光白，始知阴气凝。寒江波浪冻，千里无平冰。
飞鸟绝高羽，行人皆晏兴。荻洲素浩渺，碕岸澌陵。
烟舟忽自阻，风帆不相乘。何况异形体，信任为股肱。
涉江莫涉凌，得意须得朋。结交非贤良，谁免生爱憎。
冻水有再浪，失飞有载腾。一言纵丑词，万响无善应。
取鉴谅不远，江水千万层。何当春风吹，利涉吾道弘。

【审交】

孟郊

种树须择地，恶土变木根。结交若失人，中道生谤言。
君子芳桂性，春荣冬更繁。小人槿花心，朝在夕不存。
莫蹶冬冰坚，中有潜浪翻。唯当金石交，可以贤达论。

【怨别】

孟郊

一别一回老，志士白发早。在富易为容，居贫难自好。

沉忧损性灵，服药亦枯槁。秋风游子衣，落日行远道。
君问去何之，贱身难自保。

【百忧】

孟郊

萱草女儿花，不解壮士忧。壮士心是剑，为君射斗牛。
朝思除国讎，暮思除国讎。计尽山河画，意穷草木筹。
智士日千虑，愚夫唯四愁。何必在波涛，然后惊沉浮。
伯伦心不醉，四皓迹难留。出处各有时，众议徒啾啾。

【路病】

孟郊

病客无主人，艰哉求卧难。飞光赤道路，内火焦肺肝。
欲饮井泉竭，欲医囊用单。稚颜能几日，壮志忽已残。
人子不言苦，归书但云安。愁环在我肠，宛转终无端。

【衰松】

孟郊

近世交道衰，青松落颜色。人心忌孤直，木性随改易。

既摧栖日干，未展擎天力。终是君子材，还思君子识。

【遣兴】

孟郊

弦贞五条音，松直百尺心。贞弦含古风，直松凌高岑。
浮声与狂葩，胡为欲相侵。

【退居】

孟郊

退身何所食，败力不能闲。种稻耕白水，负薪斫青山。
众听喜巴唱，独醒愁楚颜。日暮静归时，幽幽扣松关。

【卧病】

孟郊

贫病诚可羞，故床无新裘。春色烧肌肤，时餐苦咽喉。
倦寝意蒙昧，强言声幽柔。承颜自俯仰，有泪不敢流。
默默寸心中，朝愁续莫愁。

【隐士】

孟郊

本末一相返，漂浮不还真。山野多馁士，市井无饥人。
虎豹忌当道，麋鹿知藏身。奈何贪竞者，日与患害亲。
颜貌岁岁改，利心朝朝新。孰知富生祸，取富不取贫。
宝玉忌出璞，出璞先为尘。松柏忌出山，出山先为薪。
君子隐石壁，道书为我邻。寝兴思其义，澹泊味始真。
陶公自放归，尚平去有依。草木择地生，禽鸟顺性飞。
青青与冥冥，所保各不违。

【独愁】

孟郊

前日远别离，昨日生白发。欲知万里情，晓卧半床月。
常恐百虫鸣，使我芳草歇。

【春日有感】

孟郊

雨滴草芽出，一日长一日。风吹柳线垂，一枝连一枝。
独有愁人颜，经春如等闲。且持酒满杯，狂歌狂笑来。

【将见故人】

孟郊

故人季夏中，及此百馀日。无日不相思，明镜改形色。
宁知仲冬时，忽有相逢期。振衣起踟躅，赧鲤跃天池。

【伤时】

孟郊

常闻贫贱士之常，嗟尔富者莫相笑。男儿得路即荣名，
邂逅失途成不调。古人结交而重义，今人结交而重利。
劝人一种种桃李，种亦直须遍天地。一生不爱囁人事，
囁即直须为生死。我亦不羡季伦富，我亦不笑原宪贫。
有财有势即相识，无财无势同路人。因知世事皆如此，
却向东溪卧白云。

【寓言】

孟郊

谁言碧山曲，不废青松直。谁言浊水泥，不污明月色。
我有松月心，俗骋风霜力。贞明既如此，摧折安可得。

【偶作】

孟郊

利剑不可近，美人不可亲。利剑近伤手，美人近伤身。
道险不在广，十步能摧轮。情爱不在多，一夕能伤神。

【劝学】

孟郊

击石乃有火，不击元无烟。人学始知道，不学非自然。
万事须己运，他得非我贤。青春须早为，岂能长少年。

【赠农人】

孟郊

劝尔勤耕田，盈尔仓中粟。劝尔伐桑株，减尔身上服。
清霜一委地，万草色不绿。狂飙一入林，万叶不著木。
青春如不耕，何以自结束。

【长安早春】

孟郊

旭日朱楼光，东风不惊尘。公子醉未起，美人争探春。
探春不为桑，探春不为麦。日日出西园，只望花柳色。
乃知田家春，不入五侯宅。

【罪松】

孟郊

虽为青松姿，霜风何所宜。二月天下树，绿于青松枝。
勿谓贤者喻，勿谓愚者规。伊吕代封爵，夷齐终身饥。
彼曲既在斯，我正实在兹。泾流合渭流，清浊各自持。
天令设四时，荣衰有常期。荣合随时荣，衰合随时衰。
天令既不从，甚不敬天时。松乃不臣木，青青独何为。

【感兴】

孟郊

拔心草不死，去根柳亦荣。独有失意人，恍然无力行。
昔为连理枝，今为断弦声。连理时所重，断弦今所轻。
吾欲进孤舟，三峡水不平。吾欲载车马，太行路峥嵘。
万物根一气，如何互相倾。

【感怀】

孟郊

秋气悲万物，惊风振长道。登高有所思，寒雨伤百草。
平生有亲爱，零落不相保。五情今已伤，安得自能老。

晨登洛阳坂，目极天茫茫。群物归大化，六龙颓西荒。
豺狼日已多，草木日已霜。饥年无遗粟，众鸟去空场。
路傍谁家子，白首离故乡。含酸望松柏，仰面诉穹苍。
去去勿复道，苦饥形貌伤。

徘徊不能寐，耿耿含酸辛。中夜登高楼，忆我旧星辰。
四时互迁移，万物何时春。唯忆首阳路，永谢当时人。
长安佳丽地，宫月生蛾眉。阴气凝万里，坐看芳草衰。
玉堂有玄鸟，亦以从此辞。伤哉志士叹，故国多迟迟。
深宫岂无乐，扰扰复何为。朝见名与利，莫还生是非。
姜牙佐周武，世业永巍巍。

举才天道亲，首阳谁采薇。去去荒泽远，落日当西归。
羲和驻其轮，四海借馀晖。极目何萧索，惊风正离披。
鸱鸢鸣高树，众鸟相因依。东方有一士，岁暮常苦饥。
主人数相问，脉脉今何为。贫贱亦有乐，且愿掩柴扉。
火云流素月，三五何明明。光曜侵白日，贤愚迷至精。
四时更变化，天道有亏盈。常恐今已没，须臾还复生。
河梁暮相遇，草草不复言。汉家正离乱，王粲别荆蛮。
野泽何萧条，悲风振空山。举头是星辰，念我何时还。
亲爱久别散，形神各离迁。未为生死诀，长在心目间。
有鸟东西来，哀鸣过我前。愿飞浮云外，饮啄见青天。

【达士】

孟郊

四时如逝水，百川皆东波。青春去不还，白发镊更多。
达人识元化，变愁为高歌。倾产取一醉，富者奈贫何。
君看土中宅，富贵无偏颇。

【暮秋感思】

孟郊

西风吹垂杨，条条脆如藕。上有噪日蝉，催人成皓首。
亦恐旅步难，何独朱颜丑。欲慰一时心，莫如千日酒。
优哉遵渚鸿，自得养身旨。不啄太仓粟，不饮方塘水。
振羽戛浮云，置罗任徒尔。

【古兴】

孟郊

楚血未干衣，荆虹尚埋辉。痛玉不痛身，抱璞求所归。

【劝友】

孟郊

至白涅不缁，至交淡不疑。人生静躁殊，莫厌相箴规。
胶漆武可接，金兰文可思。堪嗟无心人，不如松柏枝。

【夷门雪赠主人】

孟郊

夷门贫士空吟雪，夷门豪士皆饮酒。酒声欢闲入雪销，
雪声激切悲枯朽。悲欢不同归去来，万里春风动江柳。

【尧歌】

孟郊

尔室何不安，尔孝无与齐。一言应对姑，一度为出妻。
往辙才晚钟，还辙及晨鸡。往还迹徒新，很戾竟独迷。
娥女无礼数，污家如粪泥。父母吞声哭，禽鸟亦为啼。
如何天与恶，不得和鸣栖。
山色挽心肝，将归尽日看。村肩篮舆子，野坐白发官。
莺弄方短短，花明碎攒攒。琉璃堆可掬，琴瑟饶多欢。
翠韵仙窈窕，岚漪出无端。养馆洞庭秋，响答虚吹弹。

第三百七十四卷

【乱离】

孟郊

天下无义剑，中原多疮痍。哀哀陆大夫，正直神反欺。
子路已成血，嵇康今尚嗤。为君每一恸，如剑在四肢。
折羽不复飞，逝水不复归。直松摧高柯，弱蔓将何依。
朝为春日欢，夕为秋日悲。泪下无尺寸，纷纷天雨丝。
积怨成疾疹，积恨成狂痴。怨草岂有边，恨水岂有涯。
怨恨驰我心，茫茫日何之。

【劝酒】

孟郊

白日无定影，清江无定波。人无百年寿，百年复如何。
堂上陈美酒，堂下列清歌。劝君金曲卮，勿谓朱颜酡。
松柏岁岁茂，丘陵日日多。君看终南山，千古青峨峨。

【去妇】

孟郊

君心匣中镜，一破不复全。妾心藕中丝，虽断犹牵连。

安知御轮士，今日翻回轅。一女事一夫，安可再移天。
君听去鹤言，哀哀七丝弦。

【君子勿郁郁士有谤毁者作诗以赠之】

孟郊

君子勿郁郁，听我青蝇歌。人间少平地，森耸山岳多。
折輶不在道，覆舟不在河。须知一尺水，日夜增高波。
叔孙毁仲尼，臧仓掩孟轲。兰艾不同香，自然难为和。
良玉烧不热，直竹文不颇。自古皆如此，其如道在何。
日往复不见，秋堂暮仍学。玄发不知白，晓入寒铜觉。
为林未离树，有玉犹在璞。谁把碧梧枝，刻作云门乐。

【闻砧】

孟郊

杜鹃声不哀，断猿啼不切。月下谁家砧，一声肠一绝。

杵声不为客，客闻发白。杵声不为衣，欲令游子归。

【游子】

孟郊

萱草生堂阶，游子行天涯。慈亲倚堂门，不见萱草花。

【自叹】

孟郊

愁与发相形，一愁白数茎。有发能几多，禁愁日日生。
古若不置兵，天下无战争。古若不置名，道路无欹倾。
太行耸巍峨，是天产不平。黄河奔浊浪，是天生不清。
四蹄日日多，双轮日日成。二物不在天，安能免营营。

【求友】

孟郊

北风临大海，坚冰临河面。下有大波澜，对之无由见。
求友须在良，得良终相善。求友若非良，非良中道变。
欲知求友心，先把黄金炼。

【投所知】

孟郊

苦心知苦节，不容一毛发。炼金索坚贞，洗玉求明洁。
自惭所业微，功用如鸠拙。何殊嫫母颜，对彼寒塘月。
君存古人心，道出古人辙。尽美固可扬，片善亦不遏。
朝向公卿说，暮向公卿说。谁谓黄钟管，化为君子舌。
一说清嶰竹，二说变嶰谷。三说四说时，寒花拆寒木。

晔晔家道路，灿灿我衣服。岂直辉友朋，亦用慰骨肉。
一暖荷匹素，一饱荷升粟。而况大恩恩，此身报得足。
且将食檠劳，酬之作金刀。

【病客吟】

孟郊

主人夜呻吟，皆入妻子心。客子昼呻吟，徒为虫鸟音。
妻子手中病，愁思不复深。僮仆手中病，忧危独难任。
丈夫久漂泊，神气自然沉。况于滞疾中，何人免嘘。]
大海亦有涯，高山亦有岑。沉忧独无极，尘泪互盈襟。

【感怀】

孟郊

孟冬阴气交，两河正屯兵。烟尘相驰突，烽火日夜惊。
太行险阻高，挽粟输连营。奈何操弧者，不使梟巢倾。
犹闻汉北儿，怙乱谋纵横。擅摇干戈柄，呼叫豺狼声。
白日临尔躯，胡为丧丹诚。岂无感激士，以致天下平。
登高望寒原，黄云郁峥嵘。坐驰悲风暮，叹息空沾缨。

【离思】

孟郊

不寐亦不语，片月秋稍举。孤鸿忆霜群，独鹤叫云侣。
怨彼浮花心，飘飘无定所。高张系絳帆，远过梅根渚。
回织别离字，机声有酸楚。

【结交】

孟郊

铸镜须青铜，青铜易磨拭。结交远小人，小人难姑息。
铸镜图鉴微，结交图相依。凡铜不可照，小人多是非。

【伤春】

孟郊

两河春草海水清，十年征战城郭腥。乱兵杀儿将女去，
二月三月花冥冥。千里无人旋风起，莺啼燕语荒城里。
春色不拣墓傍株，红颜皓色逐春去。春去春来那得知，
今人看花古人墓，令人惆怅山头路。

【择友】

孟郊

兽中有人性，形异遭人隔。人中有兽心，几人能真识。
古人形似兽，皆有大圣德。今人表似人，兽心安可测。
虽笑未必和，虽哭未必戚。面结口头交，肚里生荆棘。
好人常直道，不顺世间逆。恶人巧谄多，非义苟且得。
若是效真人，坚心如铁石。不谄亦不欺，不奢复不溺。
面无吝色容，心无诈忧惕。君子大道人，朝夕恒的的。

【夜忧】

孟郊

岂独科斗死，所嗟文字捐。蒿蔓转骄弄，菱苕减婵娟。
未遂摆鳞志，空思吹浪旋。何当再霖雨，洗濯生华鲜。

【惜苦】

孟郊

于鹄值谏议，以球不能官。焦蒙值舍人，以杯不得完。
可惜大雅旨，意此小团栾。名回不敢辨，心转实是难。
不惜为君转，转非君子观。转之复转之，强转谁能欢。
哀哉虚转言，不可穷波澜。

【寒地百姓吟】

孟郊

无火炙地眠，半夜皆立号。冷箭何处来，棘针风骚劳。
霜吹破四壁，苦痛不可逃。高堂槌钟饮，到晓闻烹炮。
寒者愿为蛾，烧死彼华膏。华膏隔仙罗，虚绕千万遭。
到头落地死，踏地为游遨。游遨者是谁，君子为郁陶。

【出东门】

孟郊

饿马骨亦耸，独驱出东门。少年一日程，衰叟十日奔。
寒景不我为，疾走落平原。眇默荒草行，恐惧夜魄翻。
一生自组织，千首大雅言。道路如抽蚕，宛转羁肠繁。

【教坊歌儿】

孟郊

十岁小小儿，能歌得朝天。六十孤老人，能诗独临川。
去年西京寺，众伶集讲筵。能嘶竹枝词，供养绳床禅。
能诗不如歌，怅望三百篇。

【访疾】

孟郊

冷气入疮痛，夜来痛如何。疮从公怒生，岂以私恨多。
公怒亦非道，怒消乃天和。古有焕辉句，嵇康闲婆娑。
请君吟啸之，正气庶不讹。

【酒德】

孟郊

酒是古明镜，辗开小人心。醉见异举止，醉闻异声音。
酒功如此多，酒屈亦以深。罪人免罪酒，如此可为箴。

【冬日】

孟郊

老人行人事，百一不及周。冻马四蹄吃，陟卓难自收。
短景仄飞过，午光不上头。少壮日与辉，衰老日与愁。
日愁疑在日，岁箭迸如雠。万事有何味，一生虚自囚。
不知文字利，到死空遨游。

【饥雪吟】

孟郊

饥乌夜相啄，疮声互悲鸣。冰肠一直刀，天杀无曲情。
大雪压梧桐，折柴堕峥嵘。安知鸾凤巢，不与梟鸢倾。
下有幸灾儿，拾遗多新争。但求彼失所，但夸此经营。
君子亦拾遗，拾遗非拾名。将补鸾凤巢，免与梟鸢并。

因为饥雪吟，至晓竟不平。

【偷诗】

孟郊

饿犬齧枯骨，自吃馋饥涎。今文与古文，各各称可怜。
亦如婴儿食，饧桃口旋旋。唯有一点味，岂见逃景延。
绳床独坐翁，默览有所传。终当罢文字，别著逍遥篇。
从来文字净，君子不以贤。

【晚雪吟】

孟郊

贫富喜雪晴，出门意皆饶。镜海见纤悉，冰天步飘飘。
一一仙子行，家家尘声销。小儿击玉指，大耋歌圣朝。
睿气流不尽，瑞仙何复寥。始知望幸色，终疑异礼招。

市井亦清洁，闾阎耸嵒峽。苍生愿东顾，翠华仍西遥。
天念岂薄厚，宸衷多忧焦。忧焦致太平，以兹时比尧。
古耳有未通，新词有潜韶。甘为酒伶揆，坐耻歌女娇。
选音不易言，裁正逢今朝。今朝前古文，律异同一调。
愿于尧琯中，奏尽郁抑谣。

【自惜】

孟郊

倾尽眼中力，抄诗过与人。自悲风雅老，恐被巴竹嗔。
零落雪文字，分明镜精神。坐甘冰抱晚，永谢酒怀春。
徒有言言旧，惭无默默新。始惊儒教误，渐与佛乘亲。

【老恨】

孟郊

无子抄文字，老吟多飘零。有时吐向床，枕席不解听。
斗蚁甚微细，病闻亦清冷。小大不自识，自然天性灵。

【湖州取解述情】

孟郊

雪水徒清深，照影不照心。白鹤未轻举，众鸟争浮沉。

因兹挂帆去，遂作归山吟。

【落第】

孟郊

晓月难为光，愁人难为肠。谁言春物荣，独见叶上霜。
雕鹗失势病，鹪鹩假翼翔。弃置复弃置，情如刀剑伤。

【咏怀】

孟郊

浊水心易倾，明波兴初发。思逢海底人，乞取蚌中月。
此兴若未谐，此心终不歇。

【病起言怀】

孟郊

强行寻溪水，洗却残病姿。花景畹晚尽，麦风清冷吹。
交道贱来见，世情贫去知。高闲思楚逸，澹泊厌齐儿。
终伴碧山侣，结言青桂枝。

【秋夕贫居述怀】

孟郊

卧冷无远梦，听秋酸别情。高枝低枝风，千叶万叶声。
浅井不供饮，瘦田长废耕。今交非古交，贫语闻皆轻。

【夜感自遣】

孟郊

夜学晓未休，苦吟神鬼愁。如何不自闲，心与身为雠。
死辱片时痛，生辱长年羞。清桂无直枝，碧江思旧游。

【再下第】

孟郊

一夕九起嗟，梦短不到家。两度长安陌，空将泪见花。

【下第东归留别长安知己】

孟郊

共照日月影，独为愁思人。岂知鶗鴂鸣，瑶草不得春。

一片两片云，千里万里身。云归嵩之阳，身寄江之滨。
弃置复何道，楚情吟白蘋。

【失意归吴因寄东台刘复侍御】

孟郊

自念西上身，忽随东归风。长安日下影，又落江湖中。
离娄岂不明，子野岂不聪。至宝非眼别，至音非耳通。
因緘俗外词，仰寄高天鸿。

【下第东南行】

孟郊

越风东南清，楚日潇湘明。试逐伯鸾去，还作灵均行。
江蓠伴我泣，海月投人惊。失意容貌改，畏途性命轻。
时闻丧侣猿，一叫千愁并。

【叹命】

孟郊

三十年来命，唯藏一卦中。题诗还问易，问易蒙复蒙。
本望文字达，今因文字穷。影孤别离月，衣破道路风。
归去不自息，耕耘成楚农。

【远游】

孟郊

慈乌不远飞，孝子念先归。而我独何事，四时心有违。
江海恋空积，波涛信来稀。长为路傍食，著尽家中衣。
别剑不割物，离人难作威。远行少僮仆，驱使无是非。
为性玩好尽，积愁心绪微。始知时节驶，夏日非长辉。

【商州客舍】

孟郊

商山风雪壮，游子衣裳单。四望失道路，百忧攒肺肝。
日短觉易老，夜长知至寒。泪流潇湘弦，调苦屈宋弹。
识声今所易，识意古所难。声意今讵辨，高明鉴其端。

【长安旅情】

孟郊

尽说青云路，有足皆可至。我马亦四蹄，出门似无地。
玉京十二楼，峨峨倚青翠。下有千朱门，何门荐孤士。

【长安羁旅】

孟郊

听乐别离中，声声入幽肠。晓泪滴楚瑟，夜魄绕吴乡。
几回羁旅情，梦觉残烛光。

【渭上思归】

孟郊

独访千里信，回临千里河。家在吴楚乡，泪寄东南波。

【登科后】

孟郊

昔日龌龊不足夸，今朝放荡思无涯。
春风得意马蹄疾，一日看尽长安花。

【初于洛中选】

孟郊

尘土日易没，驱驰力无馀。青云不我与，白首方选书。

宦途事非远，拙者取自疏。终然恋皇邑，誓以结吾庐。
帝城富高门，京路绕胜居。碧水走龙蛇，蜿蜒绕庭除。
寻常异方客，过此亦踟蹰。

【乙酉岁舍弟扶侍归兴义庄居后独止舍待

替人】

孟郊

谁言旧居止，主人忽成客。僮仆强与言，相惧终脉脉。
出亦何所求，入亦何所索。饮食迷精粗，衣裳失宽窄。
回风卷闲簾，新月生空壁。士有百役身，官无一姓宅。
丈夫耻自饰，衰须从飒白。兰交早已谢，榆景徒相迫。

惟予心中镜，不语光历历。

【西斋养病夜怀多感因呈上从叔子云】

孟郊

远客夜衣薄，厌眠待鸡鸣。一床空月色，四壁秋蛩声。
守淡遗众俗，养疴念馀生。方全君子拙，耻学小人明。
蚊蚋亦有时，羽毛各有成。如何骐驎迹，踉跄未能行。
西北有平路，运来无相轻。

第三百七十五卷

【秋怀】

孟郊

孤骨夜难卧，吟虫相唧唧。老泣无涕洟，秋露为滴沥。
去壮暂如翦，来衰纷似织。触绪无新心，丛悲有馀忆。
讵忍逐南帆，江山践往昔。

秋月颜色冰，老客志气单。冷露滴梦破，峭风梳骨寒。
席上印病文，肠中转愁盘。疑怀无所凭，虚听多无端。
梧桐枯峥嵘，声响如哀弹。

一尺月透户，仞粟如剑飞。老骨坐亦惊，病力所尚微。
虫苦贪剪色，鸟危巢焚辉。孀娥理故丝，孤哭抽余思。
浮年不可追，衰步多夕归。

秋至老更贫，破屋无门扉。一片月落床，四壁风入衣。
疏梦不复远，弱心良易归。商葩将去绿，缭绕争馀辉。
野步踏事少，病谋向物违。幽幽草根虫，生意与我微。

竹风相戛语，幽闺暗中闻。鬼神满衰听，恍惚难自分。
商叶堕干雨，秋衣卧单云。病骨可剸物，酸呻亦成文。
瘦攒如此枯，壮落随西曛。褰褰一线命，徒言系絪縕。
老骨惧秋月，秋月刀剑棱。纤辉不可干，冷魂坐自凝。
羈雌巢空镜，仙飙荡浮冰。惊步恐自翻，病大不敢凌。
单床寤皎皎，瘦卧心兢兢。洗河不见水，透浊为清澄。
诗壮昔空说，诗衰今何凭。

老病多异虑，朝夕非一心。商虫哭衰运，繁响不可寻。
秋草瘦如发，贞芳缀疏金。晚鲜讵几时，驰景还易阴。
弱习徒自耻，莫知欲何任。露才一见谗，潜智早已深。

防深不防露，此意古所箴。

岁暮景气干，秋风兵甲声。织织劳无衣，嚶嚶徒自鸣。
商声耸中夜，蹇支废前行。青发如秋园，一剪不复生。
少年如饿花，瞥见不复明。君子山岳定，小人丝毫争。
多争多无寿，天道戒其盈。

冷露多瘁索，枯风晓吹嘘。秋深月清苦，虫老声粗疏。
赧珠枝累累，芳金蔓舒舒。草木亦趣时，寒荣似春馀。
悲彼零落生，与我心何如。

老人朝夕异，生死每日中。坐随一啜安，卧与万景空。
视短不到门，听涩讵逐风。还如刻削形，免有纤悉聪。
浪浪谢初始，皎皎幸归终。孤隔文章友，亲密蒿莱翁。
岁绿闵以黄，秋节进又穷。四时既相迫，万虑自然丛。

南逸浩淼际，北贫硁确中。曩怀沉遥江，衰思结秋嵩。
锄食难满腹，叶衣多丑躬。尘缕不自整，古吟将谁通。
幽竹啸鬼神，楚铁生虬龙。志士多异感，运郁由邪衷。
常思书破衣，至死教初童。习乐莫习声，习声多顽聾。
明明胸中言，愿写为高崇。

幽苦日日甚，老力步步微。常恐暂下床，至门不复归。
饥者重一食，寒者重一衣。泛广岂无涘，恣行亦有随。
语中失次第，身外生疮痍。桂蠹既潜朽，桂花损贞姿。
詈言一失香，千古闻臭词。将死始前悔，前悔不可追。
哀哉轻薄行，终日与驷驰。

流运闪欲尽，枯折皆相号。棘枝风哭酸，桐叶霜颜高。
老虫干铁鸣，惊兽孤玉咆。商气洗声瘦，晚阴驱景劳。
集耳不可遏，噎神不可逃。蹇行散馀郁，幽坐谁与曹。
抽壮无一线，剪怀盈千刀。清诗既名朏，金菊亦姓陶。
收拾昔所弃，咨嗟今比毛。幽幽岁晏言，零落不可操。

霜气入病骨，老人身生冰。衰毛暗相刺，冷痛不可胜。
鷲鷲伸至明，强强揽所凭。瘦坐形欲折，腹饥心将崩。
劝药左右愚，言语如见憎。耸耳噎神开，始知功用能。
日中视余疮，暗隙闻绳蝇。彼嗅一何酷，此味半点凝。
潜毒尔无厌，馀生我堪矜。冻飞幸不远，冬令反心惩。
出没各有时，寒热苦相凌。仰谢调运翁，请命愿有征。
黄河倒上天，众水有却来。人心不及水，一直去不回。
一直亦有巧，不肯至蓬莱。一直不知疲，唯闻至省台。

忍古不失古，失古志易摧。失古剑亦折，失古琴亦哀。
夫子失古泪，当时落漼漼。诗老失古心，至今寒皑皑。
古骨无浊肉，古衣如薜苔。劝君勉忍古，忍古销尘埃。
詈言不见血，杀人何纷纷。声如穷家犬，吠窦何闐闐。
詈痛幽鬼哭，詈侵黄金贫。言词岂用多，憔悴在一闻。
古詈舌不死，至今书云云。今人咏古书，善恶宜自分。
秦火不熟舌，秦火空熟文。所以詈更生，至今横絪縕。

【靖安寄居】

孟郊

寄静不寄华，爱兹巉巖居。渴饮浊清泉，饥食无名蔬。
败菜不敢火，补衣亦写书。古云俭成德，今乃实起予。
戇叟戇不足，贤人贤有馀。役生皆促促，心竟谁舒舒。
万马踏风衢，众尘随奔车。高宾尽不见，大道夜方虚。
卧有洞庭梦，坐无长安储。英髦空骇耳，烟火独微如。
厚念恐伤性，薄田忆亲锄。承世不出力，冬竹肯抽蒚。

外物莫相诱，约心誓从初。碧芳既似水，日日咏归欤。

【雪】

孟郊

忽然太行雪，昨夜飞入来。峻.堕庭中，严白何皑皑。
奴婢晓开户，四肢冻徘徊。咽言词不成，告诉情状摧。
官给未入门，家人尽以灰。意劝莫笑雪，笑雪贫为灾。
将暖此残疾，典卖争致杯。教令再举手，夸曜馀生才。
强起吐巧词，委曲多新裁。为尔作非夫，忍耻轰喝雷。
书之与君子，庶免生嫌猜。

【春愁】

孟郊

春物与愁客，遇时各有违。故花辞新枝，新泪落故衣。
日暮两寂寞，飘然亦同归。

【懊恼】

孟郊

恶诗皆得官，好诗空抱山。抱山冷飐飐，终日悲颜颜。

好诗更相嫉，剑戟生牙关。前贤死已久，犹在咀嚼间。
以我残杪身，清峭养高闲。求闲未得闲，众谤瞋。C C

【游城南韩氏庄】

孟郊

初疑潇湘水，锁在朱门中。时见水底月，动摇池上风。
清气润竹林，白光连虚空。浪簇霄汉羽，岸芳金碧丛。
何言数亩间，环泛路不穷。愿逐神仙侣，飘然汗漫通。

【与二三友秋宵会话清上人院】

孟郊

何处山不幽，此中情又别。一僧敲一磬，七子吟秋月。
激石泉韵清，寄枝风啸咽。泠然诸境静，顿觉浮累灭。
扣寂兼探真，通宵讵能辍。
好鸟无杂栖，华堂有嘉携。琴樽互倾奏，歌赋相和谐。
但嘉鱼水合，莫令云雨乖。一为鹖鸡弹，再鼓壮士怀。
初景待谁晓，新春逐君来。愿言良友会，高驾不知回。

【招文士饮】

孟郊

曹刘不免死，谁敢负年华。文士莫辞酒，诗人命属花。
退之如放逐，李白自矜夸。万古忽将似，一朝同叹嗟。
何言天道正，独使地形斜。南士愁多病，北人悲去家。
梅芳已流管，柳色未藏鸦。相劝罢吟雪，相从愁饮霞。
醒时不可过，愁海浩无涯。

【陪侍御叔游城南山墅】

孟郊

夜坐拥肿亭，昼登崔巍岑。日窥万峰首，月见双泉心。
松气清耳目，竹氛碧衣襟。伫想琅玕字，数听枯槁吟。

【登华岩寺楼望终南山赠林校书兄弟】

孟郊

地脊亚为崖，耸出冥冥中。楼根插迴云，殿翼翔危空。
前山胎元气，灵异生不穷。势吞万象高，秀夺五岳雄。
一望俗虑醒，再登仙愿崇。青莲三居士，昼景真赏同。

【游终南山】

孟郊

南山塞天地，日月石上生。高峰夜留景，深谷昼未明。
山中人自正，路险心亦平。长风驱松柏，声拂万壑清。
到此悔读书，朝朝近浮名。

【游终南龙池寺】

孟郊

飞鸟不到处，僧房终南巅。龙在水长碧，雨开山更鲜。
步出白日上，坐依清溪边。地寒松桂短，石险道路偏。
晚磬送归客，数声落遥天。

【南阳公请东樱桃亭子春宴】

孟郊

万木皆未秀，一林先含春。此地独何力，我公布深仁。
霜叶日舒卷，风枝远埃尘。初英濯紫霞，飞雨流清津。
赏异出嚣杂，折芳积欢忻。文心兹焉重，俗尚安能珍。
碧玉妆粉比，飞琼秾艳均。鸳鸯七十二，花态并相新。

常恐遗秀志，迨兹广宴陈。芳菲争胜引，歌咏竞良辰。
方知戏马会，永谢登龙宾。

【游华山云台观】

孟郊

华岳独灵异，草木恒新鲜。山尽五色石，水无一色泉。
仙酒不醉人，仙芝皆延年。夜闻明星馆，时韵女萝弦。
敬兹不能寐，焚柏吟道篇。

【喜与长文上人宿李秀才小山池亭】

孟郊

灯尽语不尽，主人庭砌幽。柳枝星影曙，兰叶露华浮。
块岭笑群岫，片池轻众流。更闻清净子，逸唱颇难俦。

【邀花伴】

孟郊

边地春不足，十里见一花。及时须遨游，日暮饶风沙。

【石淙】

孟郊

岩谷不自胜，水木幽奇多。朔风入空曲，涇流无大波。
迢递径难尽，参差势相罗。雪霜有时洗，尘土无由和。
洁冷诚未厌，晚步将如何。

出曲水未断，入山深更重。泠泠若仙语，皎皎多异容。
万响不相杂，四时皆有浓。日月互分照，云霞各生峰。
久迷向方理，逮兹耸前踪。

荒策每恣远，戇步难自回。已抱苔蘚疾，尚凌潺湲隈。
驿骥苦衔勒，笼禽恨摧颓。实力苟未足，浮夸信悠哉。
顾惟非时用，静言还自诒。

朔水刀剑利，秋石琼瑶鲜。鱼龙气不腥，潭洞状更妍。
磴雪入呀谷，掬星洒遥天。声忙不及韵，势疾多断涟。
输去虽有恨，躁气一何颠。蜿蜒相缠掣，荦确亦回旋。
黑草濯铁发，白苔浮冰钱。具生此云遥，非德不可甄。
何况被犀士，制之空以权。始知静刚猛，文教从来先。
空谷耸视听，幽湍泽心灵。疾流脱鳞甲，叠岸冲风霆。
丹巘堕环景，霁波灼虚形。淙淙厖厚轴，棱棱攒高冥。
弱栈跨旋碧，危梯倚凝青。飘飘鹤骨仙，飞动鳌背庭。
常闻夸大言，下顾皆细萍。

百尺明镜流，千曲寒星飞。为君洗故物，有色如新衣。
不饮泥土污，但饮雪霜饥。石棱玉纤纤，草色琼霏霏。
谷磴有馀力，溪春亦多机。从来一智萌，能使众利归。
因之山水中，喧然论是非。

入深得奇趣，升险为良跻。搜胜有闻见，逃俗无踪蹊。
穴流恣回转，竈景忘东西。戇兽鲜猜惧，罗人巧置罍。
幽驰异处所，忍虑多端倪。虚获我何饱，实归彼非迷。
斯文浪云洁，此旨谁得齐。

屑珠泻潺湲，裂玉何威瑰。若调千瑟弦，未果一曲谐。
古骇毛发栗，险惊视听乖。二老皆劲骨，风趋缘欹崖。
地远有馀美，我游采弃怀。乘时幸勤鉴，前恨多幽霾。
弱力谢刚健，蹇策贵安排。始知随事静，何必当夕斋。
昔浮南渡飙，今攀朔山景。物色多瘦削，吟笑还孤永。
日月冻有棱，雪霜空无影。玉喷不生冰，瑶涡旋成井。
潜角时耸光，隐鳞乍漂罔。再吟获新胜，返步失前省。
惬怀虽已多，惕虑未能整。颓阳落何处，升魄衔疏岭。
圣朝搜岩谷，此地多遗玩。怠惰成远游，顽疏恣灵观。
劲飙刷幽视，怒水慑馀懦。曾是结芳诚，远兹勉流倦。
冰条耸危虑，霜翠莹遐眄。物诱信多端，荒寻谅难遍。
去矣朔之隅，邈然楚之甸。

【游韦七洞庭别业】

孟郊

洞庭如潇湘，叠翠荡浮碧。松桂无赤日，风物饶清激。
逍遥展幽韵，参差逗良觌。道胜不知疲，冥搜自无斁。
旷然青霞抱，永矣白云适。崆峒非凡乡，蓬瀛在仙籍。
无言从远尚，还思君子识。波涛漱古岸，铿锵辨奇石。
灵响非外求，殊音自中积。人皆走烦浊，君能致虚寂。

何以祛扰扰，叩调清淅淅。既惧豪华损，誓从诗书益。
一举独往姿，再摇飞遁迹。山深有变异，意惬无惊惕。
采翠夺日月，照耀迷昼夕。松斋何用扫，萝院自然涤。
业峻谢烦芜，文高追古昔。暂遥朱门恋，终立青史绩。
物表易淹留，人间重离析。难随洞庭酌，且醉横塘席。

【越中山水】

孟郊

日觉耳目胜，我来山水州。蓬瀛若仿佛，田野如泛浮。
碧嶂几千绕，清泉万馀流。莫穷合沓步，孰尽派别游。
越水净难污，越天阴易收。气鲜无隐物，目视远更周。
举俗媚葱蒨，连冬擷芳柔。菱湖有馀翠，茗圃无荒畴。

赏异忽已远，探奇诚淹留。永言终南色，去矣销人忧。

【春集越州皇甫秀才山亭】

孟郊

嘉宾在何处，置亭春山巅。顾余寂寞者，谬厕芳菲筵。
视听日澄澈，声光坐连绵。晴湖泻峰嶂，翠浪多萍蘩。
何以逞高志，为君吟秋天。

【和皇甫判官游琅琊溪】

孟郊

山中琉璃境，物外琅琊溪。房廊逐岩壑，道路随高低。
碧濂漱白石，翠烟含青蜺。客来暂游践，意欲忘簪珪。
树杪灯火夕，云端钟梵齐。时同虽可仰，迹异难相携。
唯当清宵梦，仿佛愿攀跻。

第三百七十六卷

【汝州南潭陪陆中丞公宴】

孟郊

一雨百泉涨，南潭夜来深。分明碧沙底，写出青天心。
远客洞庭至，因兹涤烦襟。既登飞云舫，愿奏清风琴。
高岸立旗戟，潜蛟失浮沉。威棱护斯浸，魍魉逃所侵。
山态变初霁，水声流新音。耳目极眺听，潺湲与岑岑。
谁言柳太守，空有白蘋吟。

【汝州陆中丞席喜张从事至同赋十韵】

孟郊

汝水无浊波，汝山饶奇石。大贤为此郡，佳士来如积。
有客乘白驹，奉义惬所适。清风荡华馆，雅瑟泛瑶席。

芳醕静无喧，金尊光有滌。纵情孰虑损，听论自招益。
愿折若木枝，却彼曜灵夕。贵贱一相接，忧惊忽转易。
会合勿言轻，别离古来惜。请君驻征车，良遇难再覿。

【夜集汝州郡斋听陆僧辩弹琴】

孟郊

康乐宠词客，清宵意无穷。征文北山外，借月南楼中。
千里愁并尽，一樽欢暂同。胡为夏楚琴，淅沥起寒风。

【同年春燕】

孟郊

少年三十士，嘉会良在兹。高歌摇春风，醉舞摧花枝。
意荡晚晚景，喜凝芳菲时。马迹攒骀褭，乐声韵参差。
视听改旧趣，物象含新姿。红雨花上滴，绿烟柳际垂。
淹中讲精义，南皮献清词。前贤与今人，千载为一期。
明鉴有皎洁，澄玉无磷缁。永与沙泥别，各整云汉仪。
盛气自中积，英名日四驰。塞鸿绝俦匹，海月难等夷。
郁抑忽已尽，亲朋乐无涯。幽蘅发空曲，芳杜绵所思。
浮迹自聚散，壮心谁别离。愿保金石志，无令有夺移。

【罗氏花下奉招陈侍御】

孟郊

眼在枝上春，落地成埃尘。不是风流者，谁为攀折人。
宁辞波浪阔，莫道往来频。拾紫岂宜晚，掇芳须及晨。
劳收贾生泪，强起屈平身。花下本无俗，酒中别有神。
游蜂不饮故，戏蝶亦争新。万物尽如此，过时非所珍。

【游石龙涡】

孟郊

石龙不见形，石雨如散星。山下晴皎皎，山中阴泠泠。
水飞林木杪，珠缀莓苔屏。畜异物皆别，当晨景欲暝。
泉芳春气碧，松月寒色青。险力此独壮，猛兽亦不停。
日暮且回去，浮心恨未宁。

【浮石亭】

孟郊

曾是风雨力，崔巍漂来时。落星夜皎洁，近榜朝逶迤。
翠潋递明灭，清濑泻歔危。况逢蓬岛仙，会合良在兹。

【看花】

孟郊

家家有芍药，不妨至温柔。温柔一同女，红笑笑不休。
月娥双双下，楚艳枝枝浮。洞里逢仙人，绰约青宵游。
芍药谁为婿，人人不敢来。唯应待诗老，日日殷勤开。
玉立无气力，春凝且裴徊。将何谢青春，痛饮一百杯。
芍药吹欲尽，无奈晓风何。余花欲谁待，唯待谏郎过。
谏郎不事俗，黄金买高歌。高歌夜更清，花意晚更多。
饮之不见底，醉倒深红波。红波荡谏心，谏心终无它。
独游终难醉，挈榼徒经过。问花不解语，劝得酒无多。
三年此村落，春色入心悲。料得一孀妇，经时独泪垂。

【济源春】

孟郊

太行横偃脊，百里芳崔巍。济滨花异颜，枋口云如裁。
新画彩色湿，上界光影来。深红缕草木，浅碧珩溯洄。
千家门前饮，一道传禊杯。玉鳞吞金钩，仙璇琉璃开。

朴童茂言语，善俗无惊猜。狂吹寝恒宴，晓清梦先回。
治生鲜惰夫，积学多深材。再游讵癫躄，一洗惊尘埃。

【济源寒食】

孟郊

风巢袅袅春鸦鸦，无子老人仰面嗟。
柳弓苇箭觑不见，高红远绿劳相遮。
女婵童子黄短短，耳中闻人惜春晚。
逃蜂匿蝶踏地来，抛却斋糜一瓷碗。
一日踏春一百回，朝朝没脚走芳埃。
饥童饿马扫花喂，向晚饮溪三两杯。
莓苔井上空相忆，辘轳索断无消息。
酒人皆倚春发绿，病叟独藏秋发白。
长安落花飞上天，南风引至三殿前。
可怜春物亦朝谒，唯我孤吟渭水边。
枋口花间掣手归，嵩阳为我留红晖。
可怜踯躅千万尺，柱地柱天疑欲飞。

蜜蜂为主各磨牙，咬尽村中万木花。
君家瓮瓮今应满，五色冬笼甚可夸。

【游枋口】

孟郊

一步复一步，出行千里幽。为取山水意，故作寂寞游。
太行青巅高，枋口碧照浮。明明无底镜，泛泛忘机鸥。
老逸不自限，病狂不可周。恣闲饶淡薄，怠玩多淹留。

芳物竞晚晚，绿梢挂新柔。和友莺相绕，言语亦以稠。
始知万类然，静躁难相求。
耸我残病骨，健如一仙人。镜中照千里，镜浪洞百神。
此神日月华，不作寻常春。三十夜皆明，四时昼恒新。
鸟声尽依依，兽心亦忻忻。澄幽出所怪，闪异坐微絪。
可来复可来，此地灵相亲。

【与王二十一员外涯游枋口柳溪】

孟郊

万株古柳根，擎此磷磷溪。野榜多屈曲，仙谿无端倪。
春桃散红烟，寒竹含晚凄。晓听忽以异，芳树安能齐。

共疑落镜中，坐泛红景低。水意酒易醒，浪情事非迷。
小儒峭章句，大贤嘉提携。潜窦韵灵瑟，翠崖鸣玉珪。
主人稷卨翁，德茂芝朮畦。凿出幽隐端，气象皆升跻。
曾是清乐抱，逮兹几省溪。宴位席兰草，滥觞惊鳬鹭。
灵味荐鲂瓣，金花屑橙齏。江调摆衰俗，洛风远尘泥。
徒言奏狂狷，讵敢忘筌蹄。

【与王二十一员外涯游昭成寺】

孟郊

洛友寂寂约，省骑霏霏尘。游僧步晚磬，话茗含芳春。
瑶策冰入手，粉壁画莹神。赭廓芙蓉雾，碧殿琉璃匀。

玄讲岛岳尽，渊咏文字新。屡笑寒竹宴，况接青云宾。
顾惭馀眷下，衰瘵婴残身。

【嵩少】

孟郊

沙弥舞袈裟，走向蹒跚飞。闲步亦惺惺，芳援相依依。
噎塞春咽喉，蜂蝶事光辉。群嬉且已晚，孤引将何归。
流艳去不息，朝英亦疏微。

【旅次洛城东水亭】

孟郊

水竹色相洗，碧花动轩楹。自然逍遥风，荡涤浮竞情。
霜落叶声燥，景寒人语清。我来招隐亭，衣上尘暂轻。

【洛桥晚望】

孟郊

天津桥下冰初结，洛阳陌上人行绝。
榆柳萧疏楼阁闲，月明直见嵩山雪。

【北郭贫居】

孟郊

进乏广莫力，退为蒙笼居。三年失意归，四向相识疏。
地僻草木壮，荒条扶我庐。夜贫灯烛绝，明月照吾书。
欲识贞静操，秋蝉饮清虚。

【题陆鸿渐上饶新开山舍】

孟郊

惊彼武陵状，移归此岩边。开亭拟贮云，凿石先得泉。
啸竹引清吹，吟花成新篇。乃知高洁情，摆落区中缘。

【题韦承总吴王故城下幽居】

孟郊

才饱身自贵，巷荒门岂贫。韦生堪继相，孟子愿依邻。
夜思琴语切，昼情茶味新。霜枝留过鹊，风竹扫蒙尘。
郢唱一声发，吴花千片春。对君何所得，归去觉情真。

【苏州昆山惠聚寺僧房】

孟郊

昨日到上方，片云挂石床。锡杖莓苔青，袈裟松柏香。
晴磬无短韵，古灯含永光。有时乞鹤归，还访逍遥场。

【题从叔述灵岩山壁】

孟郊

换却世上心，独起山中情。露衣凉且鲜，云策高复轻。
喜见夏日来，变为松景清。每将逍遥听，不厌飕飕声。
远念尘末宗，未疏俗间名。桂枝妄举手，萍路空劳生。
仰谢开净弦，相招时一鸣。

【题林校书花严寺书窗】

孟郊

隐咏不夸俗，问禅徒净居。翻将白云字，寄向青莲书。
拟古投松坐，就明开纸疏。昭昭南山景，独与心相如。

【蓝溪元居士草堂】

孟郊

市井不容义，义归山谷中。夫君宅松桂，招我栖蒙笼。
人朴情虑肃，境闲视听空。清溪宛转水，修竹徘徊风。
木倦采樵子，土劳稼穡翁。读书业虽异，敦本志亦同。
蓝岸青漠漠，蓝峰碧崇崇。日昏各命酒，寒蛩鸣蕙丛。

【新卜清罗幽居奉献陆大夫】

孟郊

黔娄住何处，仁邑无馁寒。岂悟旧羁旅，变为新闲安。
二倾有馀食，三农行可观。笼禽得高巢，辙鲋还层澜。
翳翳桑柘墟，纷纷田里欢。兵戈忽消散，耦耕非艰难。
嘉木偶良酌，芳阴庇清弹。力农唯一事，趣世徒万端。
静觉本相厚，动为末所残。此外有余暇，锄荒出幽兰。

【题韦少保静恭宅藏书洞】

孟郊

高意合天制，自然状无穷。仙华凝四时，玉藓生数峰。
书秘漆文字，匣藏金蛟龙。闲为气候肃，开作云雨浓。
洞隐谅非久，岩梦诚必通。将缀文士集，贯就真珠丛。

【生生亭】

孟郊

滩闹不妨语，跨溪仍置亭。置亭巉巖头，开窗纳遥青。
遥青新画出，三十六扇屏，裊裊立平地，棱棱浮高冥。

一日数开扉，仙闪目不停。徒夸远方岫，曷若中峰灵。
拔意千余丈，浩言永堪铭。浩言无愧同，愧同忍丑醒。
致之未有力，力在君子听。

【寒溪】

孟郊

霜洗水色尽，寒溪见纤鳞。幸临虚空镜，照此残悴身。
潜滑不自隐，露底莹更新。豁如君子怀，曾是危陷人。
始明浅俗心，夜结朝已津。净漱一掬碧，远消千虑尘。
始知泥步泉，莫与山源邻。

洛阳岸边道，孟氏庄前溪。舟行素冰折，声作青瑶嘶。
绿水结绿玉，白波生白珪。明明宝镜中，物物天照齐。
仄步下危曲，攀枯闻孀啼。霜芬稍稍歇，凝景微茫齐。
痴坐直视听，戇行失踪蹊。岸童鬬棘劳，语言多悲凄。
晓饮一杯酒，踏雪过清溪。波澜冻为刀，剗割毳与鬐。
宿羽皆翦弃，血声沉沙泥。独立欲何语，默念心酸嘶。
冻血莫作春，作春生不齐。冻血莫作花，作花发孀啼。
幽幽棘针村，冻死难耕犁。

篙工碓玉星，一路随迸萤。朔冻哀彻底，獠馋咏潜鯨。
冰齿相磨啮，风音酸铎铃。清悲不可逃，洗出纤悉听。
碧潏卷已尽，彩缕飞飘零。下蹶滑不定，上栖折难停。

哮嚻呬唾冤，仰诉何时宁。

一曲一直水，白龙何鳞鳞。冻飙杂碎号，齏音坑谷辛。
枫榆吃无力，飞走更相仁。猛弓一折弦，余喘争来宾。
大严此之立，小杀不复陈。皎皎何皎皎，氤氲复氤氲。
瑞晴刷日月，高碧开星辰。独立两脚雪，孤吟千虑新。
天棬徒昭昭，箕舌虚断断。尧圣不听汝，孔微亦有臣。
谏书竟成章，古义终难陈。

因冻死得食，杀风仍不休。以兵为仁义，仁义生刀头。
刀头仁义腥，君子不可求。波澜抽剑冰，相劈如仇雠。
尖雪入鱼心，鱼心明恹恹。恍如罔两说，似诉割切由。
谁使异方气，入此中土流。翦尽一月春，闭为百谷幽。
仰怀新霁光，下照疑忧愁。

溪老哭甚寒，涕泗冰珊珊。飞死走死形，雪裂纷心肝。
剑刃冻不割，弓弦强难弹。常闻君子武，不食天杀残。
劓玉掩骼骸，吊琮哀阑干。

溪风摆余冻，溪景衔明春。玉消花滴滴，虬解光鳞鳞。
悬步下清曲，消期濯芳津。千里冰裂处，一勺暖亦仁。
凝精互相洗，漪涟竞将新。忽如剑疮尽，初起百战身。

【立德新居】

孟郊

立德何亭亭，西南耸高隅。阳崖泄春意，井圃留冬芜。
胜引即纡道，幽行岂通衢。碧峰远相揖，清思谁言孤。
寺秩虽贵家，浊醪良可哺。

耸城架霄汉，洁宅涵絪縕。开门洛北岸，时锁嵩阳云。
夜高星辰大，昼长天地分。厚韵属疏语，薄名谢嚣闻。
兹焉有殊隔，永矣难及群。

宾秩已觉厚，私储常恐多。清贫聊自尔，素责将如何。
俭教先勉力，修襟无余佗。良栖一枝木，灵巢片叶荷。
仰笑鸛鵬辈，委身拂天波。

疏门不掩水，洛色寒更高。晓碧流视听，夕清濯衣袍。
为於仁义得，未觉登陟劳。远岸雪难莫，劲枝风易号。
霜禽各啸侣，吾亦爱吾曹。

崎岖有悬步，委曲饶荒寻。远树足良木，疏巢无争禽。
素魄衔夕岸，绿水生晓潄。空旷伊洛视，仿佛潇湘心。
何必尚远异，忧劳满行襟。

悬途多仄足，崎圃无修畦。芳兰与宿艾，手撷心不迷。
品子懒读书，辕驹难服犁。虚食日相投，夸肠讵能低。

耻从新学游，愿将古农齐。

都城多耸秀，爱此高县居。伊雒绕街巷，鸳鸯飞閭闾。
翠景何的砾，霜颰飘空虚。突出万家表，独治二亩蔬。
一旬一手版，十日九手锄。

手锄手自勸，激劝亦已饶。畏彼梨栗儿，空资玩弄骄。

夜景卧难尽，昼光坐易消。治旧得新义，耕荒生嘉苗。
锄治苟惬意，心形俱逍遥。
玉蹄裂鸣水，金绶忽照门。拂拭贫士席，拜候丞相辕。
德疏未为高，礼至方觉尊。岂唯耀兹日，可以荣远孙。
如何一阳朝，独荷众瑞繁。
东南富水木，寂寥蔽光辉。此地足文字，及时隘骖騑。
仄雪踏为平，涩行变如飞。令畦生气色，嘉绿新霏微。
天意资厚养，贤人肯相违。

第三百七十七卷

【西上经灵宝观】

孟郊

道士无白发，语音灵泉清。青松多寿色，白石恒夜明。
放步霁霞起，振衣华风生。真文秘中顶，宝气浮四楹。
一片古关路，万里今人行。上仙不可见，驱策徒西征。

【泛黄河】

孟郊

谁开昆仑源，流出混沌河。积雨飞作风，惊龙喷为波。
湘瑟飕飕弦，越宾呜咽歌。有恨不可洗，虚此来经过。

【往河阳宿峡陵，寄李侍御】

孟郊

暮天寒风悲屑屑，啼鸟绕树泉水噎。行路解鞍投古陵，
苍苍隔山见微月。鸱鸣犬吠霜烟昏，开囊拂巾对盘飧。
人生穷达感知己，明日投君申片言。

【鸦路溪行，呈陆中丞】

孟郊

鸦路不可越，三十六渡溪。有物饮碧水，高林挂青蜺。
历览道更险，驱使迹频睽。视听易常主，心魂互相迷。
浪石忽摇动，沙堤信难跻。危峰紫霄外，古木浮云齐。
出阻望汝郡，大贤多招携。疲马恋旧秣，羁禽思故栖。
应怜泣楚玉，弃置如尘泥。

【独宿岘首忆长安故人】

孟郊

月迴无隐物，况复大江秋。江城与沙村，人语风飕飕。
岘亭当此时，故人不同游。故人在长安，亦可将梦求。

【自商行谒复州卢使君虔】

孟郊

一身绕千山，远作行路人。未遂东吴归，暂出西京尘。
仲宣荆州客，今余竟陵宾。往迹虽不同，托意皆有因。
商岭莓苔滑，石坂上下频。江汉沙泥洁，永日光景新。
独泪起残夜，孤吟望初晨。驱驰竟何事，章句依深仁。

【梦泽中行】

孟郊

楚山争蔽亏，日月无全辉。楚路饶回惑，旅人有迷归。
骐驎思北首，鸛鹄愿南飞。我怀京洛游，未厌风尘衣。

【京山行】

孟郊

众虻聚病马，流血不得行。后路起夜色，前山闻虎声。
此时游子心，百尺风中旌。

【旅次湘沅有怀灵均】

孟郊

分拙多感激，久游遵长途。经过湘水源，怀古方踟蹰。
旧称楚灵均，此处殒忠躯。侧聆故老言，遂得旌贤愚。
名参君子场，行为小人儒。骚文衒贞亮，体物情崎岖。
三黜有愠色，即非贤哲模。五十爵高秩，谬膺从大夫。
胸襟积忧愁，容鬓复凋枯。死为不吊鬼，生作猜谤徒。
吟泽洁其身，忠节宁见输。怀沙灭其性，孝行焉能俱。
且闻善称君，一何善自殊。且闻过称己，一何过不渝。
悠哉风土人，角黍投川隅。相传历千祀，哀悼延八区。
如今圣明朝，养育无羁孤。君臣逸雍熙，德化盈纷敷。
巾车徇前侣，白日犹昆吾。寄君臣子心，戒此真良图。

【过彭泽】

孟郊

扬帆过彭泽，舟人讶叹息。不见种柳人，霜风空寂历。

【过分水岭】

孟郊

山壮马力短，马行石齿中。十步九举辔，回环失西东。

溪水变为雨，悬崖阴濛濛。客衣飘飘秋，葛花零落风。
白日舍我没，征途忽然穷。

【分水岭别夜示从弟寂】

孟郊

南中少平地，山水重叠生。别泉万余曲，迷舟独难行。
四际乱峰合，一眺千虑并。潺湲冬夏冷，光彩昼夜明。
赏心难久胜，离肠忽自惊。古木摇霁色，高风动秋声。
饮尔一樽酒，慰我百忧轻。嘉期何处定，此晨堪寄情。

【连州吟】

孟郊

春风朝夕起，吹绿日日深。试为连州吟，泪下不可禁。
连山何连连，连天碧岑岑。哀猿哭花死，子规裂客心。
兰芷结新佩，潇湘遗旧音。怨声能翦弦，坐抚零落琴。

羽翼不自有，相追力难任。唯凭方寸灵，独夜万里寻。
方寻魂飘飘，南梦山岖。仿佛惊魍魉，悉率闻枫林。
正直被放者，鬼魅无所侵。贤人多安排，俗士多虚钦。
孤怀吐明月，众毁铄黄金。愿君保玄曜，壮志无自沉。
朝亦连州吟，暮亦连州吟。连州果有信，一纸万里心。
开缄白云断，明月堕衣襟。南风嘶舜琯，苦竹动猿音。
万里愁一色，潇湘雨淫淫。两剑忽相触，双蛟恣浮沉。

斗水正回斡，倒流安可禁。空愁江海信，惊浪隔相寻。

【旅行】

孟郊

楚水结冰薄，楚云为雨微。野梅参差发，旅榜逍遥归。

【上河阳李大夫】

孟郊

上将秉神略，至兵无猛威。三军当严冬，一抚胜重衣。
霜剑夺众景，夜星失长辉。苍鹰独立时，恶鸟不敢飞。
武牢锁天关，河桥纽地机。大将奚以安，守此称者稀。
贫士少颜色，贵门多轻肥。试登山岳高，方见草木微。
山岳恩既广，草木心皆归。

【投赠张端公】

孟郊

君子量不极，胸吞百川流。嫉邪霜气直，问俗春辞柔。
日户昼辉静，月杯夜景幽。咏惊芙蓉发，笑激风飏秋。
鸾步独无侶，鹤音仍寡俦。幸沾分寸顾，散此千万忧。

【赠苏州韦郎中使君】

孟郊

谢客吟一声，霜落群听清。文含元气柔，鼓动万物轻。
嘉木依性植，曲枝亦不生。尘埃徐庾词，金玉曹刘名。
章句作雅正，江山益鲜明。萍蘋一浪草，菰蒲片池荣。
曾是康乐咏，如今搢其英。顾惟菲薄质，亦愿将此并。

【上张徐州】

孟郊

为水不入海，安得浮天波。为木不在山，安得横日柯。
再来君子傍，始觉精义多。大德唯一施，众情自偏颇。
至乐无宫徵，至声遗讴歌。愿鼓空桑弦，永使万物和。

顾己诚拙讷，干名已蹉跎。献词惟在口，所欲无余佗。
乍作支泉石，乍作翳松萝。一不改方圆，破质为琢磨。
贱子本如此，大贤心若何。岂是无异途，异途难经过。

【上包祭酒】

孟郊

岳岳冠盖彦，英英文字雄。琼音独听时，尘韵固不同。
春云生纸上，秋涛起胸中。时吟五君咏，再举七子风。

何幸松桂侣，见知勤苦功。愿将黄鹤翅，一借飞云空。

【赠别崔纯亮】

孟郊

食荠肠亦苦，强歌声无欢。出门即有碍，谁谓天地宽。
有碍非遐方，长安大道傍。小人智虑险，平地生太行。
镜破不改光，兰死不改香。始知君子心，交久道益彰。
君心与我怀，离别俱回遑。譬如浸蘖泉，流苦已日长。
忍泣目易衰，忍忧形易伤。项籍岂不壮，贾生岂不良。
当其失意时，涕泗各沾裳。古人劝加餐，此餐难自强。
一饭九祝噎，一嗟十断肠。况是儿女怨，怨气凌彼苍。
彼苍若有知，白日下清霜。今朝始惊叹，碧落空茫茫。

【赠文应上人】

孟郊

栖迟青山巅，高静身所便。不践有命草，但饮无声泉。
斋性空转寂，学情深更专。经文开贝叶，衣制垂秋莲。
厌此俗人群，暂来还却旋。

【严河南】

孟郊

赤令风骨峭，语言清霜寒。不必用雄威，见者毛发攒。
我有赤令心，未得赤令官。终朝衡门下，忍志将筑弹。
君从西省郎，正有东洛观。洛民萧条久，威恩悯抚难。
苦竹声啸雪，夜斋闻千竿。诗人偶寄耳，听苦心多端。
多端落杯酒，酒中方得欢。隐士多饮酒，此言信难刊。
取次令坊沽，举止务在宽。何必红烛娇，始言清宴阑。
丈夫莫矜庄，矜庄不中看。

【赠李观】

孟郊

谁言形影亲，灯灭影去身。谁言鱼水欢，水竭鱼枯鳞。

昔为同恨客，今为独笑人。舍予在泥辙，飘迹上云津。
卧木易成蠹，弃花难再春。何言对芳景，愁望极萧晨。
埋剑谁识气，匣弦日生尘。愿君语高风，为余问苍旻。

【吴安西馆赠从弟楚客】

孟郊

蒙笼杨柳馆，中有南风生。风生今为谁，湘客多远情。

孤枕楚水梦，独帆楚江程。觉来残恨深，尚与归路并。
玉匣五弦在，请君时一鸣。

【赠章仇将军】

孟郊

将军不夸剑，才气为英雄。五岳拽力内，百川倾意中。
本立谁敢拔，飞文自难穷。前时天地翻，已有扶正功。

【赠道月上人】

孟郊

僧貌净无点，僧衣宁缀华。寻常昼日行，不使身影斜。
饭术煮松柏，坐山敷云霞。欲知禅隐高，缉薜为袈裟。

【抒情因上郎中二十二叔监察十五叔，兼

呈李益端

公、柳缜评事】

孟郊

方凭指下弦，写出心中言。寸草贱子命，高山主人恩。
游边风沙意，梦楚波涛魂。一日引别袂，九回沾泪痕。
自悲何以然，在礼阙晨昏。名利时转甚，是非宵亦喧。
浮情少定主，百虑随世翻。举此胸臆恨，幸从贤哲论。
明明三飞鸾，照物如朝暉。

【赠城郭道士】

孟郊

望里失却山，听中遗却泉。松枝休策云，药囊翻贮钱。
曾依青桂邻，学得白雪弦。别来意未回，世上为隐仙。

【桐庐山中赠李明府】

孟郊

静境无浊氛，清雨零碧云。千山不隐响，一叶动亦闻。
即此佳志士，精微谁相群。欲识楚章句，袖中兰茝薰。

【献汉南樊尚书】

孟郊

天下昔崩乱，大君识贤臣。众木尽摇落，始见竹色真。
兵势走山岳，阳光潜埃尘。心开玄女符，面缚清波人。
异俗既从化，浇风亦归淳。自公理斯郡，寒谷皆变春。
旗影卷赤电，剑锋匣青鳞。如何嵩高气，作镇楚水滨。
云镜忽开霁，孤光射无垠。乃知寻常鉴，照影不照神。

【赠转运陆中丞】

孟郊

掌运职既大，摧邪名更雄。鹏飞簸曲云，鹗怒生直风。
投彼霜雪令，翦除荆棘丛。楚仓倾向西，吴米发自东。

帆影咽河口，车声聋关中。尧知才策高，人喜道路通。
皆经内史力，继得酈侯功。莱子真为少，相如未免穷。
衣花野萼萼，书叶山梧桐。不是宗匠心，谁怜久栖蓬。

【赠万年陆郎中】

孟郊

天子忧剧县，寄深华省郎。纷纷风响珮，蛰蛰剑开霜。
旧事笑堆案，新声唯雅章。谁言百里才，终作横天梁。
江鸿耻承眷，云津未能翔。徘徊尘俗中，短毳无辉光。

【擢第后东归书怀，献座主吕侍御】

孟郊

昔岁辞亲泪，今为恋主泣。去住情难并，别离景易戢。
天矫大空鳞，曾为小泉蛰。幽意独沉时，震雷忽相及。
神行既不宰，直致非所执。至运本遗功，轻生各自立。
大君思此化，良佐自然集。宝镜无私光，时文有新习。
慈亲诚志就，贱子归情急。擢第谢灵台，牵衣出皇邑。
行襟海日曙，逸抱江风入。蒹葭得波浪，芙蓉红岸湿。
云寺势动摇，山钟韵嘘吸。旧游期再践，悬水得重挹。
松萝虽可居，青紫终当拾。

【古意赠梁肃补阙】

孟郊

曲木忌日影，谗人畏贤明。自然照烛间，不受邪佞轻。

不有百炼火，孰知寸金精。金铅正同炉，愿分精与粗。

【赠黔府王中丞楚】

孟郊

旧说天下山，半在黔中青。又闻天下泉，半落黔中鸣。
山水千万绕，中有君子行。儒风一以扇，污俗心皆平。
我愿中国春，化从异方生。昔为阴草毒，今为阳华英。
嘉实缀绿蔓，凉湍泻清声。逍遥物景胜，视听空旷并。
困骥犹在辕，沉珠尚隐精。路遐莫及眄，泥污日已盈。
岁晏将何从，落叶甘自轻。

【上达奚舍人】

孟郊

北山少日月，草木苦风霜。贫士在重坎，食梅有酸肠。
万俗皆走圆，一身犹学方。常恐众毁至，春叶成秋黄。

大贤秉高鉴，公烛无私光。暗室晓未及，幽行涕空行。

【赠主人】

孟郊

斗水泻大海，不如泻枯池。分明贤达交，岂顾豪华儿。

海有不足流，豪有不足资。枯鳞易为水，贫士易为施。
幸睹君子席，会将幽贱期。侧闻清风议，饫如黄金卮。
此道与日月，同光无尽时。

【赠建业契公】

孟郊

师住青山寺，清华常绕身。虽然到城郭，衣上不栖尘。

【献襄阳于大夫】

孟郊

襄阳青山郭，汉江白铜堤。谢公领兹郡，山水无尘泥。
铁马万霜雪，绛旗千虹霓。风漪参差泛，石板重叠跻。
旧泪不复堕，新欢居然齐。还耕竟原野，归老相扶持。

物色增暖暖，寒芳更萋萋。渊清有遐略，高躅无近蹊。
即此富苍翠，自然引翔栖。曩游常抱忆，夙好今尚睽。
愿言从逸辔，暇日凌清溪。

【赠郑夫子魴】

孟郊

天地入胸臆，吁嗟生风雷。文章得其微，物象由我裁。

宋玉逞大句，李白飞狂才。苟非圣贤心，孰与造化该。
勉矣郑夫子，骊珠今始胎。

【大隐坊·崔从事郾以直隳职】

孟郊

古人留清风，千载遥赠君。破松见贞心，裂竹见直文。
残月色不改，高贤德常新。家怀诗书富，宅抱草木贫。
安得一蹄泉，来化千尺鳞。含意永不语，钓璜幽水滨。

【大隐坊·章仇将军良弃功守贫】

孟郊

饮君江海心，讵能辨浅深。挹君山岳德，谁能齐岑。
东海精为月，西岳气凝金。进则万景昼，退则群物阴。
我欲荐此言，天门峻沉沉。风飏亦感激，为我飏飏吟。

【大隐坊·赵记室俶在职无事】

孟郊

卑静身后老，高动物先摧。方圆水任器，刚劲木成灰。
大道母群物，达人腹众才。时吟尧舜篇，心向无为开。
彼隐山万曲，我隐酒一杯。公庭何所有，日日清风来。

【赠韩郎中愈】

孟郊

何以定交契，赠君高山石。何以保贞坚，赠君青松色。
贫居过此外，无可相彩饰。闻君硕鼠诗，吟之泪空滴。
硕鼠既穿墉，又啮机上丝。穿墉有闲土，啮丝无余衣。
朝吟枯桑柘，暮泣空杼机。岂是无巧妙，丝断将何施。

众人尚肥华，志士多饥羸。愿君保此节，天意当察微。
前日远别离，今日生白发。欲知万里情，晓卧半床月。
常恐百虫秋，使我芳草歇。

【戏赠无本】

孟郊

长安秋声干，木叶相号悲。瘦僧卧冰凌，嘲咏含金痍。
金痍非战痕，峭病方在兹。诗骨耸东野，诗涛涌退之。
有时踉跄行，人惊鹤阿师。可惜李杜死，不见此狂痴。
燕僧耸听词，袈裟喜新翻。北岳厌利杀，玄功生微言。
天高亦可飞，海广亦可源。文章杳无底，剏掘谁能根。
梦灵仿佛到，对我方与论。拾月鲸口边，何我免为吞。
燕僧摆造化，万有随手奔。补缀杂霞衣，笑傲诸贵门。
将明文在身，亦尔道所存。朔雪凝别句，朔风飘征魂。
再期嵩少游，一访蓬萝村。春草步步绿，春山日日暄。
遥莺相应吟，晚听恐不繁。相思塞心胸，高逸难攀援。

第三百七十八卷

【寄张籍】

孟郊

夜镜不照物，朝光何时升。黯然秋思来，走入志士膺。
志士惜时逝，一宵三四兴。清汉徒自朗，浊河终无澄。
旧爱忽已远，新愁坐相凌。君其隐壮怀，我亦逃名称。
古人贵从晦，君子忌党朋。倾败生所竞，保全归懵懵。
浮云何当来，潜虬会飞腾。

【忆周秀才、素上人，时间各在一方】

孟郊

东西分我情，魂梦安能定。野客云作心，高僧月为性。
浮云自高闲，明月常空净。衣敝得古风，居山无俗病。
吟听碧云语，手把青松柄。羡尔欲寄书，飞禽杳难倩。

【舟中喜遇从叔简别后寄上，时从叔初擢

第归江南，郊

不从行】

孟郊

一意两片云，暂合还却分。南云乘庆归，北云与谁群。
寄声千里风，相唤闻不闻。

【怀南岳隐士】

孟郊

见说祝融峰，擎天势似腾。藏千寻布水，出十八高僧。
古路无人迹，新霞吐石棱。终居将尔叟，一一共余登。
千峰映碧湘，真叟此中藏。饭不煮石吃，眉应似发长。
枫杞榼酒瓮，鹤虱落琴床。强效忘机者，斯人尚未忘。

【春夜忆萧子真】

孟郊

半夜不成寐，灯尽又无月。独向阶前立，子规啼不歇。

况我有金兰，忽尔为胡越。争得明镜中，久长无白发。

【寄院中诸公】

孟郊

奕奕秋水傍，騑騑绿云蹄。月仙有高曜，灵凤无卑栖。
翠色绕云谷，碧华凝月溪。竹林递历览，云寺行攀跻。
冠豸犹屈蠖，匣龙期剗犀。千山惊月晓，百里闻霜鼙。
戎府多秀异，谢公期相携。因之仰群彦，养拙固难齐。

【寄洛州李大夫】

孟郊

自从蓟师反，中国事纷纷。儒道一失所，贤人多在军。
鸟巢忧迸射，鹿耳骇惊闻。剑折唯恐匣，弓贪不让勋。
方知省事将，动必谢前群。鹤阵常先罢，鱼符最晚分。
步闲洛水曲，笑激太行云。诗叟未相识，竹儿争见君。
殷勤越谈说，记尽古风文。

【寄卢虔使君】

孟郊

霜露再相换，游人犹未归。岁新月改色，客久线断衣。

有鹤冰在翅，竟久力难飞。千家旧素沼，昨日生绿辉。
春色若可借，为君步芳菲。

【寄崔纯亮】

孟郊

百川有馀水，大海无满波。器量各相悬，贤愚不同科。
群辩有姿语，众欢无行歌。唯余洛阳子，郁郁恨常多。
时读过秦篇，为君涕滂沱。

【汴州离乱后忆韩愈、李翱】

孟郊

会合一时哭，别离三断肠。残花不待风，春尽各飞扬。
欢去收不得，悲来难自防。孤门清馆夜，独卧明月床。
忠直血白刃，道路声苍黄。食恩三千士，一旦为豺狼。
海岛士皆直，夷门士非良。人心既不类，天道亦反常。
自杀与彼杀，未知何者臧。

【寄张籍】

孟郊

未见天子面，不如双盲人。贾生对文帝，终日犹悲辛。
夫子亦如盲，所以空泣麟。有时独斋心，仿佛梦称臣。
梦中称臣言，觉后真埃尘。东京有眼富不如，
西京无眼贫西京。无眼犹有耳隔墙，时闻天子车辚辚。
辚辚车声辗冰玉，南郊坛上礼百神。西明寺后穷瞎张太祝，
纵尔有眼谁尔珍。天子咫尺不得见，不如闭眼且养真。

【寄义兴小女子】

孟郊

江南庄宅浅，所固唯疏篱。小女未解行，酒弟老更痴。
家中多吴语，教尔遥可知。山怪夜动门，水妖时弄池。
所忧痴酒肠，不解委曲辞。渔妾性崛强，耕童手皴厘。
想兹为襁褓，如鸟拾柴枝。我咏元鲁山，胸臆流甘滋。
终当学自乳，起坐常相随。

【忆江南弟】

孟郊

白首眼垂血，望尔唯梦中。筋力强起时，魂魄犹在东。

眼光寄明星，起来东望空。望空不见人，江海波无穷。
衰老无气力，呼叫不成风。子然忆忆言，落地何由通。
常师共被教，竟作生离翁。生离不可诉，上天何曾聪。
未忍对松柏，自鞭残朽躬。自鞭亦何益，知教非所崇。
努力拄杖来，余活与尔同。不然死后耻，遗死亦有终。

【宿空侄院寄澹公】

孟郊

夜坐冷竹声，二三高人语。灯窗看律钞，小师别为侣。
雪檐晴滴滴，茗碗华举举。磬音多风飏，声韵闻江楚。
官街不相隔，诗思空愁予。明日策杖归，去住两延伫。

【寄陕府邓给事】

孟郊

陕城临大道，馆宇屹几鲜。候谒随芳语，铿词芬蜀笺。

从来镜目下，见尽道心前。自谓古诗量，异将新学偏。
戇人年六十，每月请三千。不敢等闲用，愿为长寿钱。
非关亦洁尔，将以救羸然。孤省痴皎皎，默吟写绵绵。
病书凭昼日，驿信寄宵鞭。疾诉将何谕，肆鳞今倒悬。
尘鲤见枯浪，土鬣思干泉。感感无绪荡，愁愁作□边。
贞元文祭酒，比谨学韦玄。满坐风无杂，当朝雅独全。
见知嘱徐孺，赏句类陶渊。一顾生鸿羽，再言将鹤翩。

宣扬隘车马，君子凑骈阗。曾是此同眷，至今应赐怜。
磨墨零落泪，楷字贡仁贤。

【送谏议十六叔至孝义渡后奉寄】

孟郊

晓渡明镜中，霞衣相飘飘。浪鳧惊亦双，蓬客将谁僚。
别饮孤易醒，离忧壮难销。文清虽无敌，儒贵不敢骄。
江吏捧紫泥，海旗剪红蕉。分明太守礼，跨蹠毗陵桥。
伊洛去未回，遐瞩空寂寥。

【至孝义渡寄郑军事唐二十五】

孟郊

咫尺不得见，心中空嗟嗟。官街泥水深，下脚道路斜。
嵩少玉峻峻，伊雒碧华华。岸亭当四迥，诗老独一家。

洧叟何所如，郑石唯有些。何当来说事，为君开流霞。

【答友人】

孟郊

白日照清水，浅深无隐姿。君子业高文，怀抱多正思。
砥行碧山石，结交青松枝。碧山无转易，青松难倾移。

落落出俗韵，琅琅大雅词。自非随氏掌，明月安能持。
千里不可倒，一返无近期。如何非意中，良觌忽在兹。
道语必疏散，儒风易凌迟。愿存坚贞节，勿为霜霰欺。

【酬友人见寄新文】

孟郊

为客栖未定，况当玄月中。繁云翳碧霄，落雪和清风。
郊陌绝行人，原隰多飞蓬。耕牛返村巷，野鸟依房栊。
我无饥冻忧，身托莲花宫。安闲赖禅伯，复得疏尘蒙。
览君郢曲文，词彩何冲融。讴吟不能已，顿觉形神空。

【答韩愈、李观别，因献张徐州】

孟郊

富别愁在颜，贫别愁销骨。懒磨旧铜镜，畏见新白发。
古树春无花，子规啼有血。离弦不堪听，一听四五绝。
世途非一险，俗虑有千结。有客步大方，驱车独迷辙。
故人韩与李，逸翰双皎洁。哀我摧折归，赠词纵横设。
徐方国东枢，元戎天下杰。衮生投刺游，王粲吟诗谒。
高情无遗照，朗抱开晓月。有土不埋冤，有仇皆为雪。
愿为直草木，永向君地列。愿为古琴瑟，永向君听发。
欲识丈夫心，曾将孤剑说。

【答昼上人止谗作】

孟郊

烈烈鸞鷟吟，铿铿琅玕音。臬摧明月啸，鹤起清风心。
渭水不可浑，泾流徒相侵。俗侣唱桃叶，隐士鸣桂琴。
子野真遗却，浮浅藏渊深。

【答姚怱见寄】

孟郊

日月不同光，昼夜各有宜。贤哲不苟合，出处亦待时。
而我独迷见，意求异士知。如将舞鹤管，误向惊鳧吹。
大雅难具陈，正声易漂沦。君有丈夫泪，泣人不泣身。
行吟楚山玉，义泪沾衣巾。

【答郭郎中】

孟郊

松柏死不变，千年色青青。志士贫更坚，守道无异营。
每弹潇湘瑟，独抱风波声。中有失意吟，知者泪满缨。
何以报知者，永存坚与贞。

【答卢虔故园见寄】

孟郊

访旧无一人，独归清雒春。花闻哭声死，水见别容新。
乱后故乡宅，多为行路尘。因悲楚左右，谤玉不知珉。

【汝坟蒙从弟楚材见赠，时郊将入秦，楚材适楚】

孟郊

朝为主人心，暮为行客吟。汝水忽凄咽，汝风流苦音。
北阙秦门高，南路楚石深。分泪洒白日，离肠绕青岑。
何以寄远怀，黄鹤能相寻。

【同从叔简酬卢殷少府】

孟郊

梅尉吟楚声，竹风为凄清。深虚冰在性，高洁云入情。
借水洗闲貌，寄蕉书逸名。羞将片石文，斗此双琼英。

【酬李侍御书记秋夕雨中病假见寄】

孟郊

秋风绕衰柳，远客闻雨声。重兹阻良夕，孤坐唯积诚。
果枉移疾咏，中含嘉虑明。洗涤烦浊尽，视听昭旷生。
未觉衾枕倦，久为章奏婴。达人不宝药，所保在闲情。

【答卢仝】

孟郊

楚屈入水死，诗孟踏雪僵。直气苟有存，死亦何所妨。
日劈高查牙，清棱含冰浆。前古后古冰，与山气势强。
闪怪千石形，异状安可量。有时春镜破，百道声飞扬。
潜仙不足言，朗客无隐肠。为君倾海宇，日夕多文章。
天下岂无缘，此山雪昂藏。烦君前致词，哀我老更狂。
狂歌不及狂，歌声缘凤凰。凤兮何当来，消我孤直疮。
君文真凤声，宣隘满铿锵。洛友零落尽，逮兹悲重伤。
独自奋异骨，将骑白角翔。再三劝莫行，寒气有刀枪。
仰惭君子多，慎勿作芬芳。

【奉报翰林张舍人见遗之诗】

孟郊

百虫笑秋律，清削月夜闻。晓棱视听微，风剪叶已纷。
君子鉴大雅，老人非俊群。收拾古所弃，俯仰补空文。
孤韵耻春俗，馀响逸零雾。自然蹈终南，涤暑凌寒氛。
岩霰不知午，涧澌镇含曛。曾是醒古醉，所以多隐沦。

江调乐之远，溪谣生徒新。众蕴有馀采，寒泉空哀呻。
南谢竟莫至，北宋当时珍。躋灵各自异，酌酒谁能均。
昔咏多写讽，今词讵无因。品松何高翠，宫殿没荒榛。
苔趾识宏制，沙濑游崩津。忽吟陶渊明，此即羲皇人。
心放出天地，形拘在风尘。前贤素行阶，夙嗜青山勤。
达士立明镜，朗言为近臣。将期律万有，倾倒甄无垠。
鸞鷟应蟋蟀，丝毫意皆申。况于三千章，哀叩不为神。

【送从弟郢东归】

孟郊

尔去东南夜，我无西北梦。谁言贫别易，贫别愁更重。
晓色夺明月，征人逐群动。秋风楚涛高，旅榜将谁共。

【山中送从叔简赴举】

孟郊

石根百尺杉，山眼一片泉。倚之道气高，饮之诗思鲜。
于此逍遥场，忽奏别离弦。却笑薜萝子，不同鸣跃年。

【送别崔寅亮下第】

孟郊

天地唯一气，用之自偏颇。忧人成苦吟，达士为高歌。
君子识不浅，桂枝忧更多。岁晏期攀折，时归且婆娑。
素质如削玉，清词若倾河。虬龙未化时，鱼鳖同一波。
去矣当自适，故乡饶薜萝。

【大梁送柳淳先入关】

孟郊

青山辄为尘，白日无闲人。自古推高车，争利西入秦。
王门与侯门，待富不待贫。空携一束书，去去谁相亲。

【送无怀道士游富春山水】

孟郊

造化绝高处，富春独多观。山浓翠滴洒，水折珠摧残。
溪镜不隐发，树衣长遇寒。风猿虚空飞，月狖叫啸酸。
信此神仙路，岂为时俗安。煮金阴阳火，囚怪星宿坛。
花发我未识，玉生忽丛攒。蓬莱浮荡漾，非道相从难。

【送温初下第】

孟郊

日落浊水中，夜光谁能分。高怀无近趣，清抱多远闻。
欲识丈夫志，心藏孤岳云。长安风尘别，咫尺不见君。

【送卢虔端公守复州】

孟郊

师旷听群木，自然识孤桐。正声逢知音，愿出大朴中。
知音不韵俗，独立占古风。忽挂触邪冠，逮逐南飞鸿。
肃肃太守章，明明华毂熊。商山无平路，楚水有惊濑。
日月千里外，光阴难载同。新愁徒自积，良会何由通。

【送任载、齐古二秀才自洞庭游宣城】

孟郊

洞庭非入境，道路行虚空。二客月中下，一帆天外风。
鱼龙波五色，金碧树千丛。闪怪如可惧，在诚无不通。

扣奇知浩淼，采异访穹崇。物表即高韵，人间访仙公。
宣城文雅地，谢守声闻融。证玉易为力，辨珉谁不同。
从兹阮籍泪，且免泣途穷。

【送晓公归庭山】

孟郊

庭山何崎岖，寺路缘翠微。秋霁山尽出，日落人独归。
云生高高步，泉洒田田衣。枯巢无还羽，新木有争飞。
兹焉不可继，梦寐空清辉。

【送豆卢策归别墅】

孟郊

短松鹤不巢，高石云不栖。君今潇湘去，意与云鹤齐。
力买奇险地，手开清浅溪。身披薜荔衣，山陟莓苔梯。
一卷冰雪文，避俗常自携。

【送清远上人归楚山旧寺】

孟郊

波中出吴境，霞际登楚岑。山寺一别来，云萝三改阴。

诗夸碧云句，道证青莲心。应笑泛萍者，不知松隐深。

【山中送从叔简】

孟郊

莫以手中琼，言邀世上名。莫以山中迹，久向人间行。

松柏有霜操，风泉无俗声。应怜枯朽质，惊此别离情。

【送萧炼师入四明山】

孟郊

闲于独鹤心，大于高松年。迥出万物表，高栖四明巅。

千寻直裂峰，百尺倒泻泉。绛雪为我饭，白云为我田。

静言不语俗，灵踪时步天。

第三百七十九卷

【感别送从叔校书简再登科东归】

孟郊

长安车马道，高槐结浮阴。下有名利人，一人千万心。
黄鹄多远势，沧溟无近浔。怡怡静退姿，泠泠思归吟。
菱唱忽生听，芸书回望深。清风散言笑，余花缀衣襟。
独恨鱼鸟别，一飞将一沉。

【送玄亮师】

孟郊

兰泉涤我襟，杉月栖我心。茗啜绿净花，经诵清柔音。
何处笑为别，淡情愁不侵。

【送李尊师玄】

孟郊

口诵碧简文，身是青霞君。头冠两片月，肩披一条云。
松骨轻自飞，鹤心高不群。

【同昼上人送郭秀才江南寻兄弟】

孟郊

地上春色生，眼前诗彩明。手携片宝月，言是高僧名。
溪转万曲心，水流千里声。飞鸣向谁去，江鸿弟与兄。

【春日同韦郎中使君送邹儒立少府扶侍赴

云阳】

孟郊

离思著百草，绵绵生无穷。侧闻畿甸秀，三振词策雄。
太守不韵俗，诸生皆变风。郡斋敞西清，楚瑟惊南鸿。
海畔帝城望，云阳天色中。酒酣正芳景，诗缀新碧丛。
服彩老莱并，侍车江革同。过隋柳憔悴，入洛花蒙笼。
高步讵留足，前程在层空。独惭病鹤羽，飞送力难崇。

【送从叔校书简南归】

孟郊

长安别离道，宛在东城隅。寒草根未死，愁人心已枯。
促促水上景，遥遥天际途。生随昏晓中，皆被日月驱。
北骑达山岳，南帆指江湖。高踪一超越，千里在须臾。

【送韩愈从军】

孟郊

志士感恩起，变衣非变性。亲宾改旧观，僮仆生新敬。
坐作群书吟，行为孤剑咏。始知出处心，不失平生正。
凄凄天地秋，凛凛军马令。驿尘时一飞，物色极四静。
王师既不战，庙略在无竞。王粲有所依，元瑜初应命。
一章喻檄明，百万心气定。今朝旌鼓前，笑别丈夫盛。

【同茅郎中使君送河南裴文学】

孟郊

河南有归客，江风绕行襟。送君无尘听，舞鹤清瑟音。
菱蔓缀楚棹，日华正嵩岑。如何谢文学，还起会云吟。

【送李翱习之】

孟郊

习之势翩翩，东南去遥遥。赠君双履足，一为上皋桥。
皋桥路逶迤，碧水清风飘。新秋折藕花，应对吴语娇。
千巷分绿波，四门生早潮。湖榜轻袅袅，酒旗高寥寥。
小时履齿痕，有处应未销。旧忆如雾星，恍见于梦消。
言之烧人心，事去不可招。独孤宅前曲，篴篥醉中谣。

壮年俱悠悠，逮兹各焦焦。执手复执手，唯道无枯凋。

【送丹霞子阮芳颜上人归山】

孟郊

松色不肯秋，玉性不可柔。登山须正路，饮水须直流。
倩鹤附书信，索云作衣裘。仙村莫道远，枉策招交游。

【送从舅端适楚地】

孟郊

归情似泛空，飘荡楚波中。羽扇扫轻汗，布帆筛细风。
江花折菡萏，岸影泊梧桐。元舅唱离别，贱生愁不穷。

【送卢汀侍御归天德幕】

孟郊

仲宣领骑射，结束皆少年。匹马黄河岸，射雕清霜天。
旌旗防日北，道路上云巅。古雪无销铄，新冰有堆填。
清溪徒聳峭，白璧自招贤。岂比重恩者，闭门方独全。

【送草书献上人归庐山】

孟郊

狂僧不为酒，狂笔自通天。将书云霞片，直至清明巅。
手中飞黑电，象外泻玄泉。万物随指顾，三光为回旋。
聚书云霏，洗砚山晴鲜。α 忽怒画蛇虺，喷然生风烟。
江人愿停笔，惊浪恐倾船。

【和薛先辈送独孤秀才上都赴嘉会得青字】

孟郊

秦云攀窈窕，楚桂搴芳馨。五色岂徒尔，万枝皆有灵。
仙谣天上贵，林咏雪中青。持此一为赠，送君翔杳冥。

【送崔爽之湖南】

孟郊

江与湖相通，二水洗高空。定知一日帆，使得千里风。
雪唱与谁和，俗情多不通。何当逸翮纵，飞起泥沙中。

【送超上人归天台】

孟郊

天台山最高，动蹶赤城霞。何以静双目，扫山除妄花。
何以洁其性，滤泉去泥沙。灵境物皆直，万松无一斜。
月中见心近，云外将俗赊。山兽护方丈，山猿捧袈裟。
遗身独得身，笑我牵名华。

【同李益、崔放送王炼师还楼观，兼为群 公先营山居】

孟郊

十年白云士，一卷紫芝书。来结崆峒侣，还期缥缈居。
霞冠遗彩翠，月帔上空虚。寄谢泉根水，清冷闲有余。

【张徐州席送岑秀才】

孟郊

振振芝兰步，升自君子堂。泠泠松桂吟，生自楚客肠。
羈鸟无定栖，惊蓬在他乡。去兹门馆闲，即彼道路长。
雨馀山川净，麦熟草木凉。楚泪滴章句，京尘染衣裳。
赠君无馀佗，久要不可忘。

【送黄构擢第后归江南】

孟郊

澹澹沧海气，结成黄香才。幼龄思奋飞，弱冠游灵台。
一鶚顾乔木，众禽不敢猜。一骥骋长衢，众兽不敢陪。
遂得会风雨，感通如云雷。至矣小宗伯，确乎心不回。
能令幽静人，声实喧九垓。却忆江南道，祖筵花里开。
春风不能别，别罢空徘徊。

【送道士】

孟郊

千年山上行，山上无遗踪。一日人间游，六合人皆逢。

自有意中侣，白寒徒相从。

【送孟寂赴举】

孟郊

烈士不忧身，为君吟苦辛。男儿久失意，宝剑亦生尘。
浮俗官是贵，君子道所珍。况当圣明主，岂乏证玉臣。
浊水无白日，清流鉴苍旻。贤愚皎然别，结交当有因。

【同溧阳宰送孙秀才】

孟郊

废瑟难为弦，南风难为歌。幽幽拙疾中，忽忽浮梦多。
清韵始啸侣，雅言相与和。讼闲每往招，祖送奈若何。
牵苦强为赠，邦邑光峨峨。

【溧阳唐兴寺观蔷薇花，同诸公饯陈明府】

孟郊

忽惊红琉璃，千艳万艳开。佛火不烧物，净香空徘徊。
花下印文字，林间咏觞杯。群官饯宰官，此地车马来。

【送柳淳】

孟郊

青山临黄河，下有长安道。世上名利人，相逢不知老。

【送殷秀才南游】

孟郊

诗句临离袂，酒花薰别颜。水程千里外，岸泊几宵间。
风叶乱辞木，雪猿清叫山。南中多古事，咏遍始应还。

【送青阳上人游越】

孟郊

秋风吹白发，微官自萧索。江僧何用叹，溪县饶寂寞。
楚思物皆清，越山胜非薄。时看镜中月，独向衣上落。
多谢入冥鸿，笑予在笼鹤。

【奉同朝贤送新罗使】

孟郊

淼淼望远国，一萍秋海中。恩传日月外，梦在波涛东。
浪兴豁胸臆，泛程舟虚空。既兹吟仗信，亦以难私躬。
实怪赏不足，异鲜悦多丛。安危所系重，征役谁能穷。
彼俗媚文史，圣朝富才雄。送行数百首，各以铿奇工。
冗隶窃抽韵，孤属思将同。

【留弟郢不得送之江南】

孟郊

刚有下水船，白日留不得。老人独自归，苦泪满眼黑。

【送陆畅归湖州，因凭题故人皎然塔、陆羽坟】

孟郊

森森雪寺前，白蘋多清风。昔游诗会满，今游诗会空。
孤吟玉凄恻，远思景蒙笼。杼山砖塔禅，竟陵广宵翁。
饶彼草木声，仿佛闻馀聪。因君寄数句，遍为书其丛。
追吟当时说，来者实不穷。江调难再得，京尘徒满躬。

送君溪鸳鸯，彩色双飞东。东多高静乡，芳宅冬亦崇。
手自撷甘旨，供养欢冲融。待我遂前心，收拾使有终。
不然洛岸亭，归死为大同。

【送淡公】

孟郊

燕本冰雪骨，越淡莲花风。五言双宝刀，联响高飞鸿。
翰苑钱舍人，诗韵铿雷公。识本未识淡，仰咏嗟无穷。

清恨生物表，郎玉倾梦中。常于冷竹坐，相语道意冲。
嵩洛兴不薄，稽江事难同。明年若不来，我作黄蒿翁。
何以兀其心，为君学虚空。

坐爱青草上，意含沧海滨。渺渺独见水，悠悠不问人。
镜浪洗手绿，剡花入心春。虽然防外触，无奈饶衣新。
行当译文字，慰此吟殷勤。

铜斗饮江酒，手拍铜斗歌。依是拍浪儿，饮则拜浪婆。
脚踏小船头，独速舞短蓑。笑伊渔阳操，空恃文章多。
闲倚青竹竿，白日奈我何。

短蓑不怕雨，白鹭相争飞。短楫画菰蒲，斗作豪横归。
笑伊水健儿，浪战求光辉。不如竹枝弓，射鸭无是非。
射鸭复射鸭，鸭惊菰蒲头。鸳鸯亦零落，彩色难相求。

依是清浪儿，每踏清浪游。笑伊乡贡郎，踏土称风流。
如何卅角翁，至死不裹头。

师得天文章，所以相知怀。数年伊雒同，一旦江湖乖。
江湖有故庄，小女啼啾啾。我忧未相识，乳养难和谐。
幸以片佛衣，诱之令看斋。斋中百福言，催促西归来。
伊洛气味薄，江湖文章多。坐缘江湖岸，意识鲜明波。
铜斗短蓑行，新章其奈何。兹焉激切句，非是等闲歌。
制之附驿回，勿使馀风讹。都城第一寺，昭成屹嵯峨。
为师书广壁，仰咏时经过。徘徊相思心，老泪双滂沱。
江南邑中寺，平地生胜山。开元吴语僧，律韵高且闲。
妙药溪岸平，桂榜往复还。树石相斗生，红绿各异颜。
风味我遥忆，新奇师独攀。

报恩兼报德，寺与山争鲜。橙橘金盖槛，竹蕉绿凝禅。
经章音韵细，风磬清泠翩。离肠绕师足，旧忆随路延。
不知几千尺，至死方绵绵。

乡在越镜中，分明见归心。镜芳步步绿，镜水日日深。
异刹碧天上，古香清桂岑。朗约徒在昔，章句忽盈今。
幸因西飞叶，书作东风吟。落我病枕上，慰此浮恨侵。
牵师袈裟别，师断袈裟归。问师何苦去，感吃言语稀。
意恐被诗饿，欲住将底依。卢殷刘言史，饿死君已噫。
不忍见别君，哭君他是非。

诗人苦为诗，不如脱空飞。一生空鹭气，非谏复非讥。
脱枯挂寒枝，弃如一唾微。一步一步乞，半片半片衣。
倚诗为活计，从古多无肥。诗饥老不怨，劳师泪霏霏。

【送魏端公入朝】

孟郊

东洛尚淹玩，西京足芳妍。大宾威仪肃，上客冠剑鲜。
岂惟空恋阙，亦以将朝天。局促尘末吏，幽老病中弦。
徒怀青云价，忽至白发年。何当补风教，为荐三百篇。

【送卢郎中汀】

孟郊

洛水春渡阔，别离心悠悠。一生空吟诗，不觉成白头。
向事每计较，与山实绸缪。太华天上开，其下车辙流。
县街无尘土，过客多淹留。坐饮孤驿酒，行思独山游。
逸关岚气明，照渭空漪浮。玉珂摆新欢，声与鸾凤俦。

朝谒大家事，唯余去无由。

【送郑仆射出节山南】

孟郊

国老出为将，红旗入青山。再招门下生，结束馀病孱。
自笑骑马丑，强从驱驰间。顾顾磨天路，袅袅镜下颜。
文魄既飞越，宦情唯等闲。羡他白面少，多是清朝班。
惜命非所报，慎行诚独艰。悠悠去住心，两说何能删。

【别妻家】

孟郊

芙蓉湿晓露，秋别南浦中。鸳鸯卷新赠，遥恋东床空。
碧水不息浪，清溪易生风。参差坐成阻，飘飘去无穷。
孤云目虽断，明月心相通。私情讵销铄，积芳在春丛。

【赠姚怱别】

孟郊

美人废琴瑟，不是无巧弹。闻君郢中唱，始觉知音难。
惊蓬无还根，驰水多分澜。倦客厌出门，疲马思解鞍。
何以写此心，赠君握中丹。

【赠竟陵卢使君虔别】

孟郊

赤日千里火，火中行子心。孰不苦焦灼，所行为贫侵。
山木岂无凉，猛兽蹲清阴。归人忆平坦，别路多岖。
赖得竟陵守，时闻建安吟。赠别折楚芳，楚芳摇衣襟。

【与韩愈、李翱、张籍话别】

孟郊

朱弦奏离别，华灯少光辉。物色岂有异，人心顾将违。
客程殊未已，岁华忽然微。秋桐故叶下，寒露新雁飞。
远游起重恨，送人念先归。夜集类饥鸟，晨光失相依。
马迹绕川水，雁书还闺闱。常恐亲朋阻，独行知虑非。

【监察十五叔东斋招李益端公会别】

孟郊

欲知惜别离，泻水还清池。此地有君子，芳兰步葳蕤。
手掇杂英珮，意摇春夜思。莫作绕山云，循环无定期。

【汴州留别韩愈】

孟郊

不饮浊水澜，空滞此汴河。坐见绕岸水，尽为还海波。
四时不在家，弊服断线多。远客独憔悴，春英落婆娑。
汴水饶曲流，野桑无直柯。但为君子心，叹息终靡他。

【赠别殷山人说易后归幽墅】

孟郊

夫子说天地，若与灵龟言。幽幽人不知，一一予所敦。
秋月吐白夜，凉风韵清源。旁通忽已远，神感寂不喧。
一悟祛万结，夕怀倾朝烦。旅轡无停波，别马嘶去辕。
殷勤荒草士，会有知己论。

【寿安西渡奉别郑相公】

孟郊

洛河向西道，石波横磷磷。清风送君子，车远无还尘。
春别亦萧索，况兹冰霜晨。零落景易入，郁抑抱难申。
百宵华灯宴，一旦星散人。岁去弦吐箭，忧来蚕抽纶。

绵绵无穷事，各各驰绕身。徘徊黄缥缈，倏忽春霜宾。
相为物表物，永谢区中姻。日嗟来教士，仰望无由亲。

东都清风减，君子西归朝。独抱岁晏恨，洒吟不成谣。
贵游意多味，贱别情易消。回雁忆前叫，浪鳧念后漂。
悠悠孤飞景，耸耸衔霜条。昧趣多滞涩，懒朋寡新僚。
病深理方悟，悔至心自烧。寂静道何在，忧勤学空饶。
乃知减闻见，始遂情逍遥。文字徒营织，声华谅疑骄。
顾惭耕稼士，朴略气韵调。善士有余食，佳畦冬生苗。
养人在养身，此旨清如韶。愿贡高古言，敢望锡类招。

第三百八十卷

【宇文秀才斋中海柳咏】

孟郊

玉缕青葳蕤，结为芳树姿。忽惊明月钩，钩出珊瑚枝。
灼灼不死花，蒙蒙长生丝。饮柏泛仙味，咏兰拟古词。
霜风清飕飕，与君长相思。

【摇柳】

孟郊

弱弱本易惊，看看势难定。因风似醉舞，尽日不能正。
时邀咏花女，笑辍春妆镜。

【晓鹤】

孟郊

晓鹤弹古舌，婆罗门叫音。应吹天上律，不使尘中寻。

虚空梦皆断，歆唏安能禁。如开孤月口，似说明星心。
既非人间韵，枉作人间禽。不如相将去，碧落窠巢深。

【和蔷薇花歌】

孟郊

仙机札札织凤凰，花开七十有二行。天霞落地攒红光，
风枝袅袅时一飏，飞散葩馥绕空王。忽惊锦浪洗新色，
又似宫娃逞妆饰。终当一使移花根，还比蒲桃天上植。

【邀人赏蔷薇】

孟郊

蜀色庶可比，楚丛亦应无。醉红不自力，狂艳如索扶。
丽蕊惜未扫，宛枝长更纡。何人是花侯，诗老强相呼。

【和宣州钱判官使院厅前石楠树】

孟郊

大朴既一剖，众材争万殊。懿兹南海华，来与北壤俱。
生长如自惜，雪霜无凋渝。笼笼抱灵秀，簇簇抽芳肤。

寒日吐丹艳，赭子流细珠。鸳鸯花数重，翡翠叶四铺。
雨洗新妆色，一枝如一姝。耸异敷庭际，倾妍来坐隅。
散彩饰机案，馀辉盈盘盂。高意因造化，常情逐荣枯。
主公方寸中，陶植在须臾。养此奉君子，赏覲日为娱。
始觉石楠咏，价倾赋两都。棠颂庶可比，桂词难以逾。
因谢丘墟木，空采落泥涂。时来开佳姿，道去卧枯株。
争芳无由缘，受气如郁纁。抽肝在郢匠，叹息何踟蹰。

【酬郑毗踣躅咏】

孟郊

不似人手致，岂关地势偏。孤光袅馀翠，独影舞多妍。
迸火烧闲地，红星堕青天。忽惊物表物，嘉客为留连。

【品松】

孟郊

追悲谢灵运，不得殊常封。纵然孔与颜，亦莫及此松。

此松天格高，耸异千万重。抓拏巨灵手，擘裂少室峰。
擘裂风雨狞，抓拏指爪傭。道入难抱心，学生易堕踪。
时时数点仙，袅袅一线龙。霏微岚浪际，游戏颢兴浓。
品松徒高高，雌鸣詎噰噰。赏异尚可贵，赏潜谁能容。
名华非典实，翦弃徒纤茸。刻削大雅文，所以不敢慵。

【答李员外小榼味】

孟郊

一拳芙蓉水，倾玉何泠泠。仙情夙已高，诗味今更馨。
试啜月入骨，再衔愁尽醒。荷君道古诚，使我善飞翔。

【井上枸杞架】

孟郊

深锁银泉甃，高叶架云空。不与凡木并，自将仙盖同。
影疏千点月，声细万条风。迸子邻沟外，飘香客位中。
花杯承此饮，椿岁小无穷。

【蜘蛛讽】

孟郊

万类皆有性，各各禀天和。蚕身与汝身，汝身何太讹。

蚕身不为己，汝身不为佗。蚕丝为衣裳，汝丝为网罗。
济物几无功，害物日已多。百虫虽切恨，其将奈尔何。

【蚊】

孟郊

五月中夜息，饥蚊尚营营。但将膏血求，岂觉性命轻。
顾己宁自愧，饮人以偷生。愿为天下幬，一使夜景清。

【烛蛾】

孟郊

灯前双舞蛾，厌生何太切。想尔飞来心，恶明不恶灭。
天若百尺高，应去掩明月。

【和钱侍郎甘露】

孟郊

玄天何以言，瑞露青松繁。忽见垂书迹，还惊涌澧源。
春枝晨袅袅，香味晓翻翻。子礼忽来献，臣心固易敦。
清风惜不动，薄雾肯蒙昏。嘉昼色更晶，仁慈久乃存。
一方难独占，天下恐争论。侧听飞中使，重荣华德门。
从公乐万寿，余庆及儿孙。

【和令狐侍郎、郭郎中题项羽庙】

孟郊

碧草凌古庙，清尘锁秋窗。当时独宰割，猛志谁能降。
鼓气雷作敌，剑光电为双。新悲徒自起，旧恨空浮江。

【读张碧集】

孟郊

天宝太白殁，六义已消歇。大哉国风本，丧而王泽竭。
先生今复生，斯文信难缺。下笔证兴亡，陈词备风骨。
高秋数奏琴，澄潭一轮月。谁作采诗官，忍之不挥发。

【听琴】

孟郊

飒飒微雨收，翻翻橡叶鸣。月沉乱峰西，寥落三四星。
前溪忽调琴，隔林寒琤琤。闻弹正弄声，不敢枕上听。
回烛整头簪，漱泉立中庭。定步履齿深，貌禅目冥冥。
微风吹衣襟，亦认宫徵声。学道三十年，未免忧死生。
闻弹一夜中，会尽天地情。

【闻夜啼赠刘正元】

孟郊

寄泣须寄黄河泉，此中怨声流彻天。
愁人独有夜灯见，一纸乡书泪滴穿。

【喜雨】

孟郊

朝见一片云，暮成千里雨。凄清湿高枝，散漫沾荒土。

【终南山下作】

孟郊

见此原野秀，始知造化偏。山村不假阴，流水自雨田。
家家梯碧峰，门门锁青烟。因思蜕骨人，化作飞桂仙。

【观种树】

孟郊

种树皆待春，春至难久留。君看朝夕花，谁免离别愁。

心意已零落，种之仍未休。胡为好奇者，无事自买忧。

【春雨后】

孟郊

昨夜一霎雨，天意苏群物。何物最先知，虚庭草争出。

【答友人赠炭】

孟郊

青山白屋有仁人，赠炭价重双乌银。驱却坐上千重寒，
烧出炉中一片春。吹霞弄日光不定，暖得曲身成直身。

【烂柯石】

孟郊

仙界一日内，人间千载穷。双棋未遍局，万物皆为空。
樵客返归路，斧柯烂从风。唯馀石桥在，犹自凌丹虹。

【寻言上人】

孟郊

万里莓苔地，不见驱驰踪。唯开文字窗，时写日月容。
竹韵漫萧屑，草花徒蒙茸。披霜入众木，独自识青松。

【喷玉布】

孟郊

去尘咫尺步，山笑康乐岩。天开紫石屏，泉缕明月帘。
仙凝刻削迹，灵绽云霞纤。悦闻若有待，瞥见终无厌。
俗玩讵能近，道嬉方可淹。踏着不死机，欲归多浮嫌。
古醉今忽醒，今求古仍潜。古今相共失，语默两难恬。
赠君喷玉布，一濯高崭崭。

【姑蔑城】

孟郊

劲越既成土，强吴亦为墟。皇风一已被，兹邑信平居。
抚俗观旧迹，行春布新书。兴亡意何在，绵叹空踟蹰。

【峥嵘岭】

孟郊

疏凿顺高下，结构横烟霞。坐啸郡斋肃，玩奇石路斜。
古树浮绿气，高门结朱华。始见峥嵘状，仰止逾可嘉。

【寻裴处士】

孟郊

涉水更登陆，所向皆清真。寒草不藏径，灵峰知有人。
悠哉炼金客，独与烟霞亲。曾是欲轻举，谁言空隐沦。
远心寄白月，华发回青春。对此钦胜事，胡为劳我身。

【子庆诗】

孟郊

王家事已奇，孟氏庆无涯。献子还生子，羲之又有之。
凤兮且莫叹，鲤也会闻诗。小小豫章甲，纤纤玉树姿。
人来唯仰乳，母抱未知慈。我欲炼其养，放麋者是谁。

【憩淮上观公法堂】

孟郊

动觉日月短，静知时岁长。自悲道路人，暂宿空闲堂。
孤烛让清昼，纱巾敛辉光。高僧积素行，事外无刚强。
我有岩下桂，愿为炉中香。不惜青翠姿，为君扬芬芳。
淮水色不污，汴流徒浑黄。且将琉璃意，净缀芙蓉章。
明日还独行，羁愁来旧肠。

【江邑春霖奉赠陈侍御】

孟郊

江上花木冻，雨中零落春。应由放忠直，在此成漂沦。
嘉艳皆损污，好音难殷勤。天涯多远恨，雪涕盈芳辰。

坐哭青草上，卧吟幽水滨。兴言念风俗，得意唯波鳞。
枕席病流湿，檐楹若飞津。始知吴楚水，不及京洛尘。
风浦荡归棹，泥陂陷征轮。两途日无遂，相赠唯沾巾。

【溧阳秋霁】

孟郊

晚雨晓犹在，萧寥激前阶。星星满衰鬓，耿耿入秋怀。
旧识半零落，前心骤相乖。饱泉亦恐醉，惕宦肃如斋。

上客处华池，下寮宅枯崖。叩高占生物，齟齬回难谐。

【列仙文·方诸青童君】

孟郊

大霞霏晨晖，元气无常形。玄轡飞霄外，八景乘高清。
手把玉皇袂，携我晨中生。玄庭自嘉会，金书拆华名。
贤女密所妍，相期洛水耕。

【列仙文·清虚真人】

孟郊

歛驾空清虚，徘徊西华馆。琼轮暨晨抄，虎骑逐烟散。

惠风振丹旌，明烛朗八焕。解襟墉房内，神铃鸣璀璨。
栖景若林柯，九弦空中弹。遗我积世忧，释此千载叹。
怡眇无极已，终夜复待旦。

【列仙文·金母飞空歌】

孟郊

驾我八景舆，歛然入玉清。龙群拂霄上，虎旗摄朱兵。
逍遥三弦际，万流无暂停。哀此去留会，劫尽天地倾。
当寻无中景，不死亦不生。体彼自然道，寂观合大冥。

南岳挺直干，玉英曜颖精。有任靡期事，无心自虚灵。
嘉会绛河内，相与乐朱英。

【列仙文·安度明】

孟郊

丹霞焕上清，八风鼓太和。回我神霄辇，遂造岭玉阿。
咄嗟天地外，九围皆我家。上采白日精，下饮黄月华。
灵观空无中，鹏路无间邪。顾见魏贤安，浊气伤汝和。
勤研玄中思，道成更相过。

【夏日谒智远禅师】

孟郊

吾师当几祖，说法云无空。禅心三界外，宴坐天地中。
院静鬼神去，身与草木同。因知护王国，满钵盛毒龙。
抖擞尘埃衣，谒师见真宗。何必千万劫，瞬息去樊笼。
盛夏火为日，一堂十月风。不得为弟子，名姓挂儒宫。

【访嵩阳道士不遇】

孟郊

先生五兵游，文焰藏金鼎。日下鹤过时，人间空落影。

常言一粒药，不堕生死境。何当列御寇，去问仙人请。

【听蓝溪僧为元居士说维摩经】

孟郊

古树少枝叶，真僧亦相依。山木自曲直，道人无是非。
手持维摩偈，心向居士归。空景忽开霁，雪花犹在衣。
洗然水溪昼，寒物生光辉。

【借车】

孟郊

借车载家具，家具少于车。借者莫弹指，贫穷何足嗟。
百年徒役走，万事尽随花。

【喜符郎诗有天纵】

孟郊

念符不由级，屹得文章阶。白玉抽一毫，绿珉已难排。
偷笔作文章，乞墨潜磨揩。海鲸始生尾，试摆蓬壶涡。
幸当禁止之，勿使恣狂怀。自悲无子嗟，喜妒双喈喈。

【凭周况先辈于朝贤乞茶】

孟郊

道意勿乏味，心绪病无惊。蒙茗玉花尽，越瓯荷叶空。
锦水有鲜色，蜀山饶芳丛。云根才翦绿，印缝已霏红。
曾向贵人得，最将诗叟同。幸为乞寄来，救此病劣躬。

【上昭成阁不得，于从侄僧悟空院叹嗟】

孟郊

欲上千级阁，问天三四言。未尺数十登，心目风浪翻。
手手把惊魄，脚脚踏坠魂。却流至旧手，傍掣犹欲奔。
老病但自悲，古蠹木万痕。老力安可夸，秋海萍一根。
孤叟何所归，昼眼如黄昏。常恐失好步，入彼市井门。
结僧为亲情，策竹为子孙。此诚徒切切，此意空存存。
一寸地上语，高天何由闻。

【魏博田兴尚书听嫂命不立非夫人诗】

孟郊

君子耽古礼，如馋鱼吞钩。昨闻敬嫂言，掣心东北流。
魏博田尚书，与礼相绸缪。善词闻天下，一日一再周。

【读经】

孟郊

垂老抱佛脚，教妻读黄经。经黄名小品，一纸千明星。
曾读大般若，细感肸蚨听。当时把斋中，方寸抱万灵。

忽复入长安，蹴踏日月宁。老方却归来，收拾可丁丁。
拂拭尘几案，开函就孤亭。儒书难借索，僧笠饶芳馨。
驿驿不开手，铿铿闻异铃。得善如焚香，去恶如脱腥。
安得颜子耳，曾未如此听。听之何有言，德教贵有形。
何言中国外，有国如海萍。海萍国教异，天声各泠泠。
安排未定时，心火竞荧荧。将如庶几者，声尽形元冥。

【谢李軾再到】

孟郊

等闲拜日晚，夫妻犹相疮。况是贤人冤，何必哭飞扬。
昨夜梦得剑，为君藏中肠。会将当风烹，血染布衣裳。
劳君又叩门，词句失寻常。我不忍出厅，血字湿土墙。
血字耿不灭，我心惧惶惶。会有铿锵夫，见之目生光。
生光非等闲，君其且安详。

【忽不贫，喜卢仝书船归洛】

孟郊

贫孟忽不贫，请问孟何如。卢仝归洛船，崔嵬但载书。
江潮清翻翻，淮潮碧徐徐。夜信为朝信，朝信良卷舒。
江淮君子水，相送仁有余。我去官色衫，肩经入君庐。
喃喃肩经郎，言语倾琪琚。琪琚铿好词，鸟鹊跃庭除。

书船平安归，喜报乡里闾。我愿拾遗柴，巢经于空虚。
下免尘土侵，上为云霞居。日月更相锁，道义分明储。
不愿空岩峤，但愿实工夫。实空二理微，分别相起予。
经书荒芜多，为君勉勉锄。勉勉不敢专，传之方在诸。